

玄海原子力発電所

第 3 号機

点検計画

計画期間中における点検の実施状況等

(第 1 5 保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備

a. 定期事業者検査の対象となる設備

b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備^{*1}（事後保全を実施する資機材等を除く）

② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備も含む

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備^{*2}の点検等）については、「**保守基準（3，4号）**」及び「**玄海原子力発電所 土木建築基準**」に基づき策定している。なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備に記載している。

※2：附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「**保守基準（3，4号）**」及び「**玄海原子力発電所 土木建築基準**」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間

基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。
- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」^{※3}又は「F」^{※3}により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「**「** **」**」に**「**従**」**管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検やプラント定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」^{※4}、「プラント運転中」^{※4}の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」^{※4}に実施することとしている。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

(8) 今回の実施計画について

第15保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数のタスクをまとめて記載した項目については、本保全サイクル中に一つでも点検の計画があれば「○」としている。

簡易点検については、点検内容が分解点検・開放点検に包含されるが、分解点検・開放点検を実施する場合についても「○」と記載している。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（定検回数又は実施年度）を記載している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/104
原子炉本体（原子炉容器）	1/104
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/104
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/104
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	2/104
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	2/104
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	6/104
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	13/104
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/104
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	22/104
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	28/104
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	33/104
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	34/104
計測制御系統施設（制御材）	34/104
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	34/104
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	35/104
計測制御系統施設（制御用空気設備）	37/104
計測制御系統施設（その他設備）	40/104
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	42/104
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	42/104
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	53/104
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	54/104
放射線管理施設（換気設備）	54/104
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	68/104
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	69/104
原子炉施設（その他設備）	73/104
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	76/104
蒸気タービン（調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁）	77/104
蒸気タービン（復水器）	79/104
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	79/104
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	81/104
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	89/104
その他発電用原子炉の附属施設（補助ボイラー）	90/104
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	92/104
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	98/104
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	99/104

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	101/104
火災防護設備（その他設備）	102/104
浸水防護設備（外郭浸水防護設備）（内郭浸水防護設備）	102/104
浸水防護設備（その他設備）	102/104
非常用取水設備（取水設備）	103/104
土木建築設備	103/104
プラント総合全般機器	103/104
竜巻防護設備	103/104
緊急時対策所	104/104

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/15
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/15
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	2/15
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	5/15
計測制御系統施設（計測装置）	6/15
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	7/15
計測制御系統施設（制御用空気設備）	7/15
計測制御系統施設（その他設備）	8/15
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	8/15
放射線管理施設（換気設備）	9/15
原子炉格納施設（圧力低減設備）	9/15
原子炉施設（その他設備）	10/15
非常用電源設備	10/15
緊急時対策所	15/15

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検計画

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

- 別紙－1 クラス1 機器、Ni 基合金溶接部（供用期間中検査対象）
- 別紙－2 クラス2 機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－3 クラス2 管（原子炉格納容器内）のうち
一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統（供用期間中検査対象）
- 別紙－4 重大事故等クラス2 機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－5 重大事故等クラス3 機器（供用期間中検査対象）

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外漏点検	高	IC	○	1.4	GR3-2 燃料集合体外漏検査	※：炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外漏点検	高	IC	○	1.4		※：炉心設計による
	燃料集合体 193体							
	内訳物 1. 前炉種クラスタ 2. ベーナブルボイズ 3. プラズマデブリ 4. 2次中性子源	外漏点検	高	IC	○	1.4	GR3-3 燃料集合体炉内配置検査	※：炉心設計による
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GR3-81 非物理検査 GR3-4 原子炉停止余裕検査	定検直前 定検直後
	原子炉容器本体	開放点検	高	13M	○	1.4		
	燃料移送装置	分解点検	高	13M	○	1.4		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備 1式	機能・性能試験	高	IC	○	1.4		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M	○	1.4		
	燃料取替クレーン制御設備 1式	機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	使用済燃料ピットクレーン 2台	分解点検	高	13M	○	1.4		一部プラント運転中
	1. 燃料移送装置 (リフティングフレーム) 2. 燃料取替クレーン 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GR3-36 燃料取扱装置機能検査	一部プラント運転中
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱クレーン	機能・性能試験	低	IC	○	1.4	GR3-75 燃料取扱装置機能検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GR3-95 燃料取扱装置機能検査 (動作・インターロック試験等)	
	1. 燃料取扱クレーン 2. 新燃料エレベータ	機能・性能試験	低	IC	○	1.4		
	原子炉キャビティ	外漏点検	高	IC	○	1.4		
	燃料取替キャナル (原子炉格納容器内/燃料取扱庫内)	外漏点検	高	IC	○	1.4		
	キャスクピット	外漏点検	高	IC	○	1.4		
	新燃料貯蔵庫	外漏点検	低	IC	○	1.4		
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 燃料位置ラック	外漏点検	低	IC	○	1.4	GR3-95 燃料取扱装置機能検査 (動作・インターロック試験等)	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵庫高純化設備)	使用済燃料ピット炉心冷却設備	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GR3-292 使用済燃料貯蔵庫高純化系機能検査	使用済燃料ピット炉心
	3 A. 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	1Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 A. 使用済燃料ピットポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入替他)		1Y	○	2020年度		プラント運転中
	3 B. 使用済燃料ピットポンプ	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
原子炉冷却系統施設 (一次循環内の循環設備)	3 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	分解点検	低	4V	—	2020年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10V	—	2018年度		プラント運転中
	3 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	低	10V	—	2012年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10V	—	2018年度		プラント運転中
	3 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10V	—	2012年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピット脱酸塔	外観点検	低	1C	○	1.4		
	3 B 使用済燃料ピット脱酸塔	外観点検	低	1C	○	1.4		
	3号 使用済燃料ピットスキップポンプ	簡易点検(油入警他)	低	1V	○	2020年度		
		分解点検		6V	—	2020年度		プラント運転中
	3号 使用済燃料ピットスキップポンプ用電動機	分解点検	低	4V	—	2018年度		プラント運転中
	3号 使用済燃料ピットスキップフィルタ	開放点検	低	10V	—	2018年度		プラント運転中
		駆動点検		10V	—	2015年度		
	3V-SF-011 3 A AM用 S F P ポンプ出口弁	分解点検	低	10V	—	2015年度		プラント運転中
		機能・性能試験		10V	—	2015年度	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		10V	—	2015年度		
燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	3V-SF-094 3号 S F P 脱酸水補給ライン逆止弁	分解点検	低	130M	—	1.0	GN3-87 1次系逆止弁検査	
		簡易点検(油入警他)		1V	○	2020年度		
	3 A 燃料取替用水ポンプ	分解点検	高	4V	—	2020年度		プラント運転中 (稼働診断; 切替毎)
		機能・性能試験		4V	—	2020年度	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	
	3 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4V	—	2020年度		プラント運転中 (稼働診断; 切替毎)
		簡易点検(油入警他)		1V	○	2020年度		
	3 B 燃料取替用水ポンプ	分解点検	高	4V	○	2017年度		プラント運転中 (稼働診断; 切替毎)
		機能・性能試験		4V	○	2017年度	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	
	3 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4V	○	2017年度		プラント運転中 (稼働診断; 切替毎)
	3号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M	—	1.3		
	3号 燃料取替用水補助タンク	開放点検	低	130M	—	1.3		
	3 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	1.4		
	3 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	1.4		
	3 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	1.4		
	3 D 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	1.4		
3 A 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	20M	○	1.3	GN3-6 蒸気発生器伝熱管本体検査		
3 B 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	20M	—	1.4	GN3-6 蒸気発生器伝熱管本体検査		
3 C 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	20M	—	1.4	GN3-6 蒸気発生器伝熱管本体検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 D 蒸気発生器伝熱管 3.382本		非破壊試験	高	200	○	1.3	GN3-6 蒸気発生器伝熱管本体検査	
		分解点検	高	10年間	—	1.2		一部プラント運転中
3 A 1次冷却材ポンプ		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-03 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期起動後
		簡易点検 (油入替他)	高	130	○	1.4		
3 A 1次冷却材ポンプ用電動機		分解点検	高	520	—	1.2		
		機能・性能試験	高	10年間	—	8	GN3-03 1次冷却材ポンプ機能検査	一部プラント運転中
3 B 1次冷却材ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	130	○	1.4		
		分解点検	高	520	—	1.3		
3 C 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	10年間	—	1.4		一部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-03 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期起動後
3 C 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	高	130	○	1.4		
		分解点検	高	520	—	1.4		
3 D 1次冷却材ポンプ		分解点検	高	10年間	○	7		一部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-03 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定期起動後
3 D 1次冷却材ポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	高	130	○	1.4		
		分解点検	高	520	○	1.1		
3 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	200	—	1.4	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	○	1.3	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
3 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	200	—	1.4	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	○	1.3	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
3 D 1次冷却材ポンプメカニカルシール		分解点検	高	200	○	1.3	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-01 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
加圧器本体		開放点検	高	130	○	1.4		
		非破壊試験	高	780	—	1.2	GN3-110 炉内計装用シンプルチューブ体種検査	
3W-RC-055 3号 加圧器安全弁A		分解点検	高	130	○	1.4	GN3-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験	高	1C	○	1.4	GN3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
3W-RC-056 3号 加圧器安全弁B		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検	高	130	○	1.4	GN3-10 加圧器安全弁分解検査	
3W-RC-057 3号 加圧器安全弁C		漏えい試験	高	1C	○	1.4	GN3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-8 加圧器安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
3PVC-452A 3号 加圧器速がし弁A		駆動点検	高	52M	—	1.3	GR3-13 加圧器速がし弁分解検査		
		分解点検		13M	○	1.4			
		漏えい試験		1C	○	1.4			GR3-12 加圧器速がし弁漏えい検査
		機能・性能試験		1C	○	1.4			GR3-11 加圧器速がし弁機能検査
3PVC-452B 3号 加圧器速がし弁B		駆動点検	高	52M	—	1.3	GR3-13 加圧器速がし弁分解検査		
		分解点検		13M	○	1.4			
		漏えい試験		1C	○	1.4			GR3-12 加圧器速がし弁漏えい検査
		機能・性能試験		1C	○	1.4			GR3-11 加圧器速がし弁機能検査
3PVC-454A 3号 加圧器速がし弁A元弁		駆動点検	高	130M	○	1.3			
		分解点検		130M	○	5			
		機能・性能試験		1C	○	1.4			GR3-14 加圧器速がし弁元弁機能検査
		駆動機分解点検		130M	○	5			
3PVC-454B 3号 加圧器速がし弁B元弁		駆動点検	高	130M	—	1.3			
		分解点検		130M	—	6			
		機能・性能試験		1C	○	1.4			GR3-14 加圧器速がし弁元弁機能検査
		駆動機分解点検		130M	—	6			
3PVC-451A 3号 加圧器スプレイ弁A		駆動点検	高	20M	○	1.3			
		分解点検		20M	○	1.3			
		機能・性能試験		2C	○	1.3			GR3-85 1次系弁検査
		駆動機分解点検		130M	—	6			
3PVC-451B 3号 加圧器スプレイ弁B		駆動点検	高	20M	—	1.4			
		分解点検		20M	—	1.4			
		機能・性能試験		2C	○	1.4			GR3-85 1次系弁検査
		駆動機分解点検		130M	—	6			
3PVC-017 3号 抽出ライン元弁		分解点検	高	65M	○	1.0			
		分解点検		39M	—	1.3			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	○	1.2			
3PVC-019A 3号 Aループ第一ドレン弁		分解点検	高	39M	—	1.3			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	○	1.2			
3PVC-019B 3号 Bループ第一ドレン弁		分解点検	高	39M	—	1.3			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	○	1.2			
3PVC-019C 3号 Cループ第一ドレン弁		分解点検	高	39M	—	1.3			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	○	1.2			
3PVC-019D 3号 Dループ第一ドレン弁		分解点検	高	39M	—	1.3			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	—	1.4			
		分解点検		39M	○	1.2			
3PVC-077 3号 PRT自動ガス分析ライン内隔離弁		駆動点検	高	52M	—	1.4			
		分解点検		130M	—	1.4			
		分解点検		130M	—	1.4			
		分解点検		130M	—	1.4			
3PVC-078 3号 PRT自動ガス分析ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.1			
		分解点検		130M	—	1.1			
		分解点検		130M	—	1.1			
		分解点検		130M	—	1.1			
3PVC-084 3号 PRT N ₂ ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	6			
		分解点検		130M	—	6			
		分解点検		130M	—	6			
		分解点検		130M	—	6			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RC-095 3号 PRT補給水ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	6	GN-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	6		
3V-RC-088 3号 PRT 逆流止弁		分解点検	低	130M	—	1.0	GN-87 1次系逆流止弁検査	
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4		
加圧器制御ヒータ 1式		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
		駆動点検	高	52M	—	1.2	GN-85 1次系弁検査	
3V-BD-101A 3 A SGBD外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.3		
		駆動点検	高	52M	—	1.2		
3V-BD-101B 3 B SGBD外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.3	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	52M	—	1.2		
3V-BD-101C 3 C SGBD外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.3	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	52M	—	1.2		
3V-BD-101D 3 D SGBD外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.3	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	52M	—	1.2		
3V-BD-016A 3 A S/Gサンプリングライン外隔離弁		分解点検	高	130M	—	9	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	130M	—	9		
3V-BD-016B 3 B S/Gサンプリングライン外隔離弁		分解点検	高	130M	—	9	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	130M	—	9		
3V-BD-016C 3 C S/Gサンプリングライン外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	130M	—	1.0		
3V-BD-016D 3 D S/Gサンプリングライン外隔離弁		分解点検	高	130M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		駆動点検	高	130M	—	1.0		
3V-BD-029 3号 SGBDモニタ出口逆がし弁		分解点検	低	10C	—	9	GN-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験	低	10C	—	9		
3V-BD-103A 3 A SGBD止弁		分解点検	高	65M	—	1.4		
		駆動点検	高	130M	—	1.4		
3V-BD-103B 3 B SGBD止弁		分解点検	高	65M	—	1.4		
		駆動点検	高	130M	—	1.4		
3V-BD-103C 3 C SGBD止弁		分解点検	高	65M	—	1.4		
		駆動点検	高	130M	—	1.4		
3V-BD-103D 3 D SGBD止弁		分解点検	高	65M	—	9		
		駆動点検	高	130M	—	1.4		
3V-BD-117 3号 BDTドレンライン逆流止弁		分解点検	低	130M	—	9	GN-87 1次系逆流止弁検査	
		駆動点検	低	130M	—	9		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (主蒸気・主給水設備)	3FCV-3610 3 A 主蒸気速がし弁	駆動部点検	高	200	—	1.4			
		分解点検		130	○	1.4			
		漏えい試験		10	○	1.4	GN3-28 主蒸気速がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		10	○	1.4	GN3-27 主蒸気速がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシフトシフト熱輸送設備動作検査		
	3FCV-3620 3 B 主蒸気速がし弁	駆動部点検	高	200	○	1.3			
		分解点検		130	○	1.4			
		漏えい試験		10	○	1.4	GN3-28 主蒸気速がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		10	○	1.4	GN3-27 主蒸気速がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシフトシフト熱輸送設備動作検査		
	3FCV-3630 3 C 主蒸気速がし弁	駆動部点検	高	200	—	1.4			
		分解点検		130	○	1.4			
		漏えい試験		10	○	1.4	GN3-28 主蒸気速がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験		10	○	1.4	GN3-27 主蒸気速がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシフトシフト熱輸送設備動作検査		
3FCV-3640 3 D 主蒸気速がし弁	駆動部点検	高	200	○	1.3				
	分解点検		130	○	1.4				
	漏えい試験		10	○	1.4	GN3-28 主蒸気速がし弁漏えい検査			
	機能・性能試験		10	○	1.4	GN3-27 主蒸気速がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシフトシフト熱輸送設備動作検査			
3HEV-3615 3 A 主蒸気隔離弁バイパス弁	駆動部点検	高	200	○	1.3				
			簡易点検 (オフラインで取替)	520	—	1.2			
			分解点検	1300	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査		
			機能・性能試験	100	—	1.1			
	3HEV-3625 3 B 主蒸気隔離弁バイパス弁	高	駆動部点検	200	○	1.3			
			簡易点検 (オフラインで取替)	520	—	1.4			
			分解点検	1300	—	6	GN3-85 1次系弁検査		
			機能・性能試験	100	—	6			
	3HEV-3635 3 C 主蒸気隔離弁バイパス弁	高	駆動部点検	200	○	1.3			
			簡易点検 (オフラインで取替)	520	○	1.1			
			分解点検	1300	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査		
			機能・性能試験	100	—	1.3			
3HEV-3645 3 D 主蒸気隔離弁バイパス弁	高	駆動部点検	200	—	1.4				
		簡易点検 (オフラインで取替)	520	—	1.2				
		分解点検	1300	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査			
		機能・性能試験	100	—	1.4				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
3W-MS-523A 3 A 主蒸気速がし弁元弁		簡易点検 (オフライン・セル取替)	高	65M	○	1.3		
		駆動部点検		65M	○	1.3		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.0		
3W-MS-523B 3 B 主蒸気速がし弁元弁		簡易点検 (オフライン・セル取替)	高	65M	—	1.3		
		駆動部点検		65M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		機能・性能試験		10C	—	1.2	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3W-MS-523C 3 C 主蒸気速がし弁元弁		簡易点検 (オフライン・セル取替)	高	65M	—	1.3		
		駆動部点検		65M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.3		
3W-MS-523D 3 D 主蒸気速がし弁元弁		簡易点検 (オフライン・セル取替)	高	65M	—	1.4		
		駆動部点検		65M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.4		
3W-MS-523A 3 A 1 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3		
		測えい試験		2C	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		20M	○	1.3		
		測えい試験		2C	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
3W-MS-523B 3 B 1 主蒸気安全弁		分解点検	高	1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		測えい試験		20M	○	1.3		
		機能・性能試験		2C	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
		分解点検		1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		測えい試験		20M	—	1.4		
3W-MS-523C 3 C 1 主蒸気安全弁		分解点検	高	2C	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
		測えい試験		2C	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		20M	—	1.4		
		測えい試験		2C	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
3W-MS-523D 3 D 1 主蒸気安全弁		分解点検	高	1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		測えい試験		20M	—	1.4		
		機能・性能試験		2C	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁測えい検査	
		分解点検		1C	○	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		測えい試験		20M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3VMS-527A 3 A 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-527B 3 B 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-527C 3 C 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-527D 3 D 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-528A 3 A 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-528B 3 B 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-528C 3 C 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-528D 3 D 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-529A 3 A 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-529B 3 B 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-529C 3 C 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3VMS-530D 3 D 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-530A 3 A 5 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-530B 3 B 5 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-25 主蒸気安全弁漏えい検査	
		漏えい試験		2C	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-530C 3 C 5 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-530D 3 D 5 主蒸気安全弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
		漏えい試験		2C	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-533A 3 A 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1.3	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		20M	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-533B 3 B 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1.3	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		20M	○	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-532C 3 C 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1.4	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検		20M	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-530D 3 D 主蒸気隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1.4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		20M	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3VMS-536A 3 A 主蒸気逆止弁		分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検		20M	○	1.3		
		分解点検		20M	○	1.3		
3VMS-530D 3 D 主蒸気逆止弁		分解点検	高	20M	—	1.4	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検		20M	—	1.4		
		分解点検		20M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-MS-570A 3号 T/D AFWP 駆動蒸気入口弁A		駆動部点検	高	65M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.3		
		電動機分解点検		130M	—	1.1		
		駆動部点検		65M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.3		
		電動機分解点検		130M	—	1.1		
3W-MS-570B 3号 T/D AFWP 駆動蒸気入口弁B		駆動部点検	高	65M	○	1.3		
		分解点検		65M	○	1.3		
		電動機分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	○	5		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	○	1.3		
3W-MS-575A 3号 T/D AFWP 駆動蒸気元弁A		駆動部点検	高	65M	○	1.3		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	○	5		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	○	1.3		
		電動機分解点検		130M	○	1.0		
3W-MS-575B 3号 T/D AFWP 駆動蒸気元弁B		駆動部点検	高	39M	—	1.3		
		分解点検		39M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	○	1.3		
		電動機分解点検		130M	○	1.3		
3W-MS-576A 3号 T/D AFWP 駆動蒸気逆止弁A		駆動部点検	高	39M	—	1.3		
		分解点検		39M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.2		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	○	1.4		
		電動機分解点検		130M	○	1.3		
3W-MS-585A 3 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁		駆動部点検	高	65M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.2	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.2		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	—	1.3		
		電動機分解点検		130M	—	1.3		
3W-MS-585B 3 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁		駆動部点検	高	65M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.3		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	—	1.4		
		電動機分解点検		130M	—	1.4		
3W-MS-585C 3 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁		駆動部点検	高	65M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN3-S5 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.4		
		簡易点検 (7ポイント検査)		65M	—	1.4		
		電動機分解点検		130M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-MS-585D 3 D 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁		駆動部点検	高	65M	○	1.3		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
		運動分解点検		130M	○	5		
3TCV-500A 3 A タービンバイパス弁		駆動部点検	低	20M	—	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		20M	—	1.4		
3TCV-500B 3 B タービンバイパス弁		駆動部点検	低	13M	○	1.4		
		分解点検		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		機能・性能試験		39M	—	1.3		
		駆動部点検		39M	—	1.3		
3TCV-500C 3 C タービンバイパス弁		簡易点検 (7ポイント検査)	低	39M	—	1.3		
		分解点検		65M	—	1.1		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		39M	—	1.3		
3TCV-500D 3 D タービンバイパス弁		簡易点検 (7ポイント検査)	低	39M	—	1.3		
		分解点検		65M	—	1.1		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		39M	—	1.3		
3TCV-500E 3 E タービンバイパス弁		簡易点検 (7ポイント検査)	低	39M	○	1.2		
		分解点検		65M	—	1.2		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		39M	—	1.4		
3TCV-500F 3 F タービンバイパス弁		簡易点検 (7ポイント検査)	低	39M	○	1.2		
		分解点検		65M	—	1.2		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		39M	○	1.3		
3TCV-500G 3 G タービンバイパス弁		簡易点検 (7ポイント検査)	低	39M	—	1.3		
		分解点検		65M	—	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンバルブ弁機能検査	
		駆動部点検		39M	○	1.3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3TCV-500H 3 H タービンバイパス弁		駆動点検	低	39H	○	1.3		
		簡易点検 (フラットパッド取替)		39H	—	1.3		
		分解点検		65H	—	1.3		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンパッド中機組検査	
3TCV-500J 3 J タービンバイパス弁		駆動点検	低	39H	—	1.4		
		簡易点検 (フラットパッド取替)		39H	—	1.4		
		分解点検		65H	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンパッド中機組検査	
3TCV-500K 3 K タービンバイパス弁		駆動点検	低	39H	—	1.4		
		簡易点検 (フラットパッド取替)		39H	—	1.4		
		分解点検		65H	—	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンパッド中機組検査	
3TCV-500L 3 L タービンバイパス弁		駆動点検	低	39H	○	1.2		
		簡易点検 (フラットパッド取替)		39H	○	1.2		
		分解点検		65H	○	1.0		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンパッド中機組検査	
3TCV-500M 3 M タービンバイパス弁		駆動点検	低	39H	○	1.2		
		簡易点検 (フラットパッド取替)		39H	○	1.2		
		分解点検		65H	○	1.0		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-62 タービンパッド中機組検査	
3TCV-460 3 A 主給水制御弁		駆動点検	高	13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
		駆動点検		13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
3TCV-470 3 B 主給水制御弁		駆動点検	高	13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
		駆動点検		13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
3TCV-480 3 C 主給水制御弁		駆動点検	高	13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
		駆動点検		13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
3TCV-490 3 D 主給水制御弁		駆動点検	高	13H	○	1.4		
		分解点検		13H	○	1.4		
		駆動点検		52H	○	1.1		
		分解点検		52H	○	1.3		
3TCV-461 3 A 主給水バイパス制御弁		駆動点検	高	52H	○	1.1		
		分解点検		52H	○	1.3		
		駆動点検		52H	—	1.3		
		分解点検		52H	—	1.3		
3TCV-471 3 B 主給水バイパス制御弁		駆動点検	高	52H	—	1.3		
		分解点検		52H	—	1.3		
		駆動点検		52H	—	1.3		
		分解点検		52H	—	1.3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術	
原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	3FCV-481 3 C 主給水バイパス制御弁	駆動点検	高	52M	○	1.1			
		分解点検		52M	○	1.3			
		駆動点検		52M	—	1.2			
		分解点検		52M	—	1.3			
	3FCV-491 3 D 主給水バイパス制御弁	駆動点検	高	52M	—	1.3			
		簡易点検 (プラグポイント取替)		130M	—	1.3			
		駆動点検		130M	—	1.3	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検		130M	—	1.3			
	3W-PW-520A 3 A 主給水隔離弁	駆動機分解点検	高	130M	—	1.3			
		簡易点検 (プラグポイント取替)		52M	○	1.1			
		駆動点検		130M	○	1.3			
		分解点検		130M	○	5	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
3W-PW-520B 3 B 主給水隔離弁	駆動機分解点検	高	130M	—	1.1				
	簡易点検 (プラグポイント取替)		52M	—	1.4				
	駆動点検		130M	—	1.4				
	分解点検		130M	—	1.4	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
3W-PW-520C 3 C 主給水隔離弁	駆動機分解点検	高	130M	—	1.4				
	簡易点検 (プラグポイント取替)		52M	—	1.2				
	駆動点検		130M	—	1.3				
	分解点検		130M	—	6	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
3 A 余熱除去冷却器	駆動機分解点検	高	130M	—	6				
	開放点検		130M	—	1.3				
	開放点検		130M	—	1.3				
	簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4				
3 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	52M	—	1.3				
	開放点検		52M	—	1.3				
	簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	1.3	GR3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GR3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(稼働診断：1ヶ月)		
3 A 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検 (油入警報)	高	13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	1.3				
	簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	1.3				
3 B 余熱除去ポンプ	簡易点検 (油入警報)	高	13M	○	1.4				
	分解点検		52M	○	1.3	GR3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GR3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(稼働診断：1ヶ月)		
	簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	1.3				
3 B 余熱除去ポンプ用電動機	簡易点検 (油入警報)	高	13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	1.3				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3FCV-601 3 A 余熱除去ポンプミニフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-603 3 A 余熱除去制御器出口流量調整弁		駆動部点検	高	130M	—	1.3		
		分解点検		130M	○	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-604 3 A 余熱除去制御器バイパス流量調整弁		駆動部点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-611 3 B 余熱除去ポンプミニフロー弁		駆動部点検	高	130M	○	1.4		
		分解点検		130M	○	1.4		
		機能・性能試験		10C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-613 3 B 余熱除去制御器出口流量調整弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	○	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-614 3 B 余熱除去制御器バイパス流量調整弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	○	1.4		
		機能・性能試験		10C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-420 3 A 余熱除去ラインバルブ高圧側出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第1.3回定検で弁本体取替
		機能・性能試験		10C	—	1.1		
3FCV-430 3 B 余熱除去ラインバルブ高圧側出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9	GN3-85 1次系弁検査	第1.3回定検で弁本体取替
3V-RH-002A 3 A 余熱除去ポンプ入口内隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	7		
		分解点検		130M	○	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	7		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RH-002B 3 B 余熱除去ポンプ入口内閣鍵弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3V-RH-004A 3 A 余熱除去ポンプ入口速がし弁		駆動機分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	1.3		
		漏えい試験		10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
3V-RH-004B 3 B 余熱除去ポンプ入口速がし弁		機能・性能試験	高	10C	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		漏えい試験		10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
3V-RH-005A 3 A 余熱除去ポンプ入口弁		機能・性能試験	高	10C	—	—		第1.3回定検より追加
		駆動部点検		130M	—	—		第1.3回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		第1.3回定検より追加
3V-RH-005B 3 B 余熱除去ポンプ入口弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第1.3回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		第1.3回定検より追加
		機能・性能試験		10C	—	—		第1.3回定検より追加
3V-RH-012A 3 A 余熱除去ポンプ出口逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	—		
3V-RH-012B 3 B 余熱除去ポンプ出口逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8		
3V-RH-013A 3 A 余熱除去ポンプRWS T側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	—		
		分解点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		10C	—	—		
3V-RH-018B 3 B 余熱除去ポンプRWS T側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6		
3V-RH-026A 3 A 余熱除去冷却器出口低圧抽出ライン止弁		駆動部点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	5	GN3-85 1次系弁検査	
3V-RH-026B 3 B 余熱除去冷却器出口低圧抽出ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3V-RH-042A 3 A 余熱除去冷却器出口速がし弁		駆動部点検	低	130M	○	1.3		
		漏えい試験		10C	○	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	1.3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-RH-042B 3 B 余熱除去冷却器出口逆がし弁		分解点検	低	130M	—	1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		調えい、試験		10C	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3F-RH-043A 3 A 余熱除去冷却器出口外隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	5	GR3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	5		
3F-RH-043B 3 B 余熱除去冷却器出口外隔離弁		駆動機分解点検	高	130M	—	1.2	GR3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-047A 3 A B 余熱除去冷却器出口連絡弁A		機能・性能試験	高	10C	—	1.4	GR3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.4		
		駆動部点検		130M	—	1.4		
3F-RH-047B 3 A B 余熱除去冷却器出口連絡弁B		分解点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.3		
		駆動部点検		130M	○	5		
3F-RH-048A 3 A 余熱除去冷却器出口隔離逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.3		
		駆動部点検		130M	○	5		
3F-RH-048B 3 B 余熱除去冷却器出口隔離逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.4		
		駆動機分解点検		130M	○	5		
3F-RH-048C 3 A B 余熱除去冷却器出口連絡弁A		駆動部点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		駆動機分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-048D 3 B 余熱除去冷却器出口連絡弁B		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3F-RH-048E 3 A 余熱除去ラインBループ高圧側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3F-RH-048F 3 B 余熱除去ラインCループ高圧側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3F-RH-050A 3号 余熱除去ラインAループ低圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.3	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	○	6		
		分解点検		130M	—	8		
3F-RH-050B 3号 余熱除去ラインBループ低圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.0	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.3		
3F-RH-050C 3号 余熱除去ラインCループ低圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-050D 3号 余熱除去ラインDループ低圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-051A 3号 余熱除去ラインBループ高圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-051B 3号 余熱除去ラインCループ高圧側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧力系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3F-RH-071 3号AM用代替再循環ポンプ出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備)	3W-RH-072 3号 AM用代替再循環ポンプ出口弁	駆動点検	高	130M	—	9			
		分解点検		130M	—	9			
		電動機分解点検		130M	—	9			
	3W-RH-073 3号 AM用代替再循環ポンプ出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1.4			
		分解点検	高	130M	—	1.4			
		電動機簡易点検	高	1C	○	1.4			
	1. 高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・低圧注入ポンプ 2台 ・系統除沫器 18個 2. 高圧注入系 ・高圧タンク 4基	3 A 高圧注入ポンプ	簡易点検 (油入警他)	高	1C	○	1.4	GN3-16 非常用炉心冷却系統機能検査	
			分解点検 (オーバーフロー取替)	高	52M	—	1.4		
			分解点検	高	104M	—	1.4	GN3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		3 A 高圧注入ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	1.3		
			簡易点検 (油入警他)	高	13M	○	1.4		
			分解点検 (オーバーフロー取替)	高	52M	○	1.3		
3 B 高圧注入ポンプ		分解点検	高	104M	○	1.1	GN3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
		分解点検	高	78M	—	1.4			
		簡易点検 (油入警他)	高	13M	○	1.4			
3 B 高圧注入ポンプ用電動機		開放点検	高	130M	—	1.3			
		開放点検	高	130M	—	1.3			
		開放点検	高	130M	—	1.4			
3 D 蓄圧タンク	開放点検	高	130M	—	1.3				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
3 A 格納容器再循環ポンプ	外漏点検	高	1C	○	1.4				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
3 B 格納容器再循環ポンプ	外漏点検	高	1C	○	1.4				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
	外漏点検	高	1C	○	1.4				
3W-ST-002A 3 A 安全注入系ポンプRWS T側入口弁	駆動点検	高	130M	—	1.1				
	分解点検	高	130M	—	1.4				
	電動機分解点検	高	130M	—	1.1				
3W-ST-002B 3 B 安全注入系ポンプRWS T側入口弁	駆動点検	高	130M	—	1.1				
	分解点検	高	130M	—	1.4				
	電動機分解点検	高	130M	—	1.1				

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-SI-004 3 A 安全注入系ポンプ入口逆がし弁		分解点検	低	130M	○	1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3		
3W-SI-004B 3 B 安全注入系ポンプ入口逆がし弁		分解点検	低	130M	—	1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3W-SI-011A 3 A 高圧注入ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	○	5		
		分解点検		130M	—	1.4		
3W-SI-014A 3 A 高圧注入ポンプミニフロー逆止弁		分解点検	高	130M	○	5		
		駆動部点検		130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1		
3W-SI-015A 3 A 高圧注入ポンプ第一ミニフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2	第1.3回定検で弁本体取替	
		分解点検		130M	—	1.1		
		駆動機分解点検		130M	—	1.1		
3W-SI-015B 3 B 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.1		
		駆動機分解点検		130M	—	1.1		
3W-SI-016A 3 A 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3W-SI-020A 3 A 高圧注入ポンプ射水注入ライン止弁		駆動部点検	低	130M	—	1.1	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.1		
		駆動機分解点検		130M	—	1.1		
3W-SI-020B 3 B 高圧注入ポンプ射水注入ライン止弁		駆動部点検	低	130M	—	1.2	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.2		
		駆動機分解点検		130M	—	1.2		
3W-SI-062A 3 A 高圧注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1.1	GR3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.1		
		機能・性能試験		10C	—	1.1		
		駆動機分解点検		130M	—	1.1		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3W-SI-062B 3 B 高圧注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1. 2		
		分解点検		130M	—	1. 2		
		機能・性能試験		10C	—	1. 2	GK3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1. 2		
3W-SI-066A 3 A B 高圧注入ポンプ出口連絡弁A		駆動部点検	高	130M	—	1. 4		
		分解点検		130M	—	1. 4		
		駆動機分解点検		130M	—	1. 4		
		駆動部点検		130M	—	1. 3		
3W-SI-066B 3 A B 高圧注入ポンプ出口連絡弁B		分解点検	高	130M	—	1. 3		
		駆動機分解点検		130M	—	1. 3		
		駆動部点検		130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
3W-SI-067A 3号 A Bループ高温側高圧注入ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	○	5	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-067B 3号 C Dループ高温側高圧注入ライン止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	8	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	8	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-072A 3号 Aループ低温側高圧注入ライン止弁		分解点検	高	130M	○	5		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	8		
3W-SI-072C 3号 Cループ低温側高圧注入ライン止弁		分解点検	高	130M	—	7		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	5	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-072D 3号 Dループ低温側高圧注入ライン止弁		分解点検	高	130M	—	9		
		駆動部点検		130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		駆動機分解点検		130M	—	8		
3W-SI-079A 3号 Aループ高温側高圧注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	5	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-079B 3号 Bループ高温側高圧注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	9		
		駆動部点検		130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		駆動機分解点検		130M	—	8		
3W-SI-079C 3号 Cループ高温側高圧注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	5	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-079D 3号 Dループ高温側高圧注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	1. 2	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-082A 3号 Aループ高温側高圧注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	1. 3		
		駆動部点検		130M	—	1. 3		
		分解点検		130M	—	1. 3		
		駆動機分解点検		130M	—	5	GK3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GK3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3W-SI-082C 3号 Cループ高温側高圧注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	9		
		駆動部点検		130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		駆動機分解点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-SI-132B 3 B C/A 再循環ポンプ外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3W-SI-132A 3 A 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3W-SI-132B 3 B 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
3W-SI-132C 3 C 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3W-SI-132D 3 D 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-SI-133A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁アスタ弁		駆動部点検	低	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GR3-85 1次系弁検査	
3W-SI-133B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁アスタ弁		駆動部点検	低	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GR3-85 1次系弁検査	
3W-SI-133C 3 C 蓄圧タンク出口第一逆止弁アスタ弁		駆動部点検	低	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9	GR3-85 1次系弁検査	
3W-SI-133D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁アスタ弁		駆動部点検	低	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		機能・性能試験		10C	—	1 0	GR3-85 1次系弁検査	
3W-SI-134A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	○	5	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	5	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
3W-SI-134B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3W-SI-134D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9	GR3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GR3-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-SI-154 3 A 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	1300	—	7		
		分解点検		1300	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-155B 3 B 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	1300	—	8		
		分解点検		1300	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-155C 3 C 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	1300	—	9		
		分解点検		1300	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-155D 3 D 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	1300	—	1.0		
		分解点検		1300	—	1.0		
		機能・性能試験		10C	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-156A 3 A 蓄圧タンク出口第二逆止弁		分解点検	高	1300	—	1.3	GN-18 非常用冷却却系主要弁分解検査 GN-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		分解点検		1300	—	1.4	GN-18 非常用冷却却系主要弁分解検査 GN-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		分解点検		1300	—	1.3	GN-18 非常用冷却却系主要弁分解検査 GN-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
3V-SI-143 3号 安全注入系逆止弁テストライン内隔離弁		分解点検	高	1300	—	1.4	GN-18 非常用冷却却系主要弁分解検査 GN-204 その他原子炉圧水系主要弁分解検査	
		駆動部点検		1300	—	6		
		分解点検		1300	—	6	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-144 3号 安全注入系逆止弁テストライン外隔離弁		駆動部点検	高	1300	—	6		
		分解点検		1300	—	6	GN-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		1300	—	1.2		
3V-SI-154 3号 蓄圧タンク補給ライン外隔離弁		分解点検	高	1300	—	1.2	GN-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		1300	—	6		
		分解点検		1300	—	6	GN-85 1次系弁検査	
3V-SI-165 3号 蓄圧タンク蒸気供給ライン外隔離弁		駆動部点検	高	65M	—	1.2		
		分解点検		1300	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN-86 1次系安全弁検査	
3V-SI-169 3号 蓄圧タンク蒸気供給ライン安全弁		分解点検	低	1300	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN-86 1次系安全弁検査	
		分解点検		1300	—	1.3		
3V-SI-172A 3 A 蓄圧タンク安全弁		機能・性能試験	低	10C	—	1.3		
		分解点検		1300	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN-86 1次系安全弁検査	
3V-SI-172B 3 B 蓄圧タンク安全弁		分解点検	低	1300	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN-86 1次系安全弁検査	
		分解点検		1300	—	1.3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術		
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	3W-SI-17C 3 C 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1.3	GN-56 1次系安全弁検査			
		漏えい試験		10C	—	1.3				
		機能・性能試験		10C	—	1.3				
	3W-SI-12B 3 D 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1.3	GN-56 1次系安全弁検査			
		漏えい試験		10C	—	1.3				
		機能・性能試験		10C	—	1.3				
	3 A 充てんポンプ	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎) 定期事業者検査 (GN-203)は第1.4回定検より追加		
				分解点検	39M	○			1.3	
				機能・性能試験	1C	○			1.4	
		3 A 充てんポンプ用電動機	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎)	
					分解点検	52M	—			1.4
					簡易点検(油入管他)	13M	○			1.4
3 B 充てんポンプ	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎) 定期事業者検査 (GN-203)は第1.4回定検より追加			
			分解点検	39M	—			1.3		
			機能・性能試験	1C	○			1.4		
	3 B 充てんポンプ用電動機	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎)		
				分解点検	52M	○			1.3	
				簡易点検(油入管他)	13M	○			1.4	
3 C 充てんポンプ	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎) 定期事業者検査 (GN-203)は第1.4回定検より追加			
			分解点検	39M	—			1.4		
			機能・性能試験	1C	○			1.4		
	3 C 充てんポンプ用電動機	簡易点検(油入管他)	高	13M	○	1.4	GN-203 その他原字停注水系ポンプ分解検査	(稼働診断；切替毎)		
				分解点検	52M	—			1.3	
				簡易点検(油入管他)	13M	○			1.4	
3号 体積制御タンク	3号 体積制御タンク	高	130M	—	1.3					
			開放点検	130M	—			1.3		
			開放点検	130M	—			1.3		
	3号 非再生冷却器	開放点検	高	130M	—	1.4				
				開放点検	130M	—			1.4	
				開放点検	130M	○			1.4	
	3号 外輸交換器	開放点検	高	130M	—	1.3				
				開放点検	20M	—			1.4	
				開放点検	39M	—			1.4	
	3号 冷却材フィルタ	開放点検	高	130M	—	1.3				
				開放点検	20M	—			1.4	
				開放点検	39M	—			1.4	
3 A 冷却材流量増入口フィルタ	開放点検	高	130M	—	1.3					
			開放点検	39M	—			1.3		
			開放点検	39M	—			1.3		
3 B 冷却材流量増入口フィルタ	開放点検	高	130M	—	1.3					
			開放点検	39M	—			1.3		
			開放点検	39M	—			1.3		
3 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	130M	—	1.3					
			開放点検	39M	—			1.3		
			開放点検	39M	—			1.3		
3 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	130M	—	1.3					
			開放点検	39M	—			1.3		
			開放点検	39M	—			1.3		
3号 封水ストレーナ	開放点検	高	130M	—	1.3					
			開放点検	39M	—			1.3		
			開放点検	39M	—			1.3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
	3 A 冷却剤残存式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	1.4		
		外漏点検	高	1C	○	1.4		
		外漏点検	高	1C	○	1.4		
3FV-128 3号 元てんライン流量制御弁	冷却剤残存イオン脱塩塔	駆動部点検	高	52M	—	1.3		
		分解点検		13M	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		52M	—	1.3		
		分解点検		13M	○	1.4		
3HEV-190 3号 新水圧入ライン流量制御弁		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.2		
3LCV-451 3号 抽出ライン第一止弁		機能・性能試験	高	39M	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		3C	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.2		
		機能・性能試験		39M	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		3C	—	1.4		
3LCV-452 3号 抽出ライン第二止弁		機能・性能試験	高	130M	—	1.3		
		駆動部点検		130M	—	1.2		
		分解点検		39M	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.4		
		駆動部点検		130M	—	1.3		
3FCV-104 3号 抽出ライン圧力制御弁		機能・性能試験	高	13M	○	1.4		
		駆動部点検		1C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		52M	—	1.3		
		機能・性能試験		130M	—	1.1		
		駆動部点検		130M	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
3FCV-104 3号 冷却剤残存塔入口三方弁		機能・性能試験	高	10C	—	1.1		
		駆動部点検		130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1		
		機能・性能試験		10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.1		
3HEV-102 3号 低圧抽出ライン流量設定弁		機能・性能試験	高	130M	—	1.1		
		駆動部点検		130M	—	1.1		
		分解点検		10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	1.1		
		駆動部点検		130M	—	1.1		
3HEV-108 3号 冷却剤残存イオン脱塩塔通水流量設定弁		機能・性能試験	高	10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.4		
3LCV-121A 3号 V.C.T入口三方弁		機能・性能試験	高	130M	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		10C	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		130M	—	1.4		
		駆動部点検		10C	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3LV-121B 3号 VCT第一出口弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	5	GR3-85 1次系弁検査	
3LV-121C 3号 VCT第二出口弁		駆動機分解点検	高	130M	—	7		
		駆動点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3LV-121E 3号 VCT第二出口弁		機能・性能試験	高	10C	—	1.4	GR3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.4		
		駆動点検		130M	—	6		
3LV-121D 3号 CHP非常用補助弁A		分解点検	高	130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GR3-85 1次系弁検査	
		駆動機分解点検		130M	—	6		
3LV-121E 3号 CHP非常用補助弁B		駆動点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GR3-85 1次系弁検査	
3LV-005A 3 A 排出オリフィス出口内隔離弁		駆動機分解点検	高	130M	—	6		
		駆動点検		130M	—	6		
		分解点検		52M	—	1.3		
3VCS-005B 3 B 排出オリフィス出口内隔離弁		駆動点検	高	130M	○	1.1	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7		
		駆動機分解点検		52M	—	1.2		
3VCS-005C 3 C 排出オリフィス出口内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.1	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	○	1.3		
3VCS-006 3号 排出オリフィス遠がし弁		機能・性能試験	低	10C	○	1.3	GR3-86 1次系弁検査	
		駆動点検		10C	○	1.3		
		分解点検		130M	—	8		
3VCS-008 3号 排出ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3VCS-022 3号 排出ライン遠がし弁		機能・性能試験	低	10C	—	1.3	GR3-86 1次系弁検査	
		駆動点検		10C	—	1.3		
		分解点検		130M	—	5		
3VCS-005 3号 冷却回路蒸気入口逆止弁		駆動点検	高	130M	○	5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-CS-094 3 A 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-028B 3 B 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-038 3号 希釈用陽イオン脱塩器入口弁		駆動点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-048 3号 希釈用脱塩器出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.3		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	低	130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3W-CS-128 3号 VCTカバークラス供給ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	1.3		
		分解点検		10C	—	1.3	GN3-89 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3W-CS-134 3号 VCT逃がし弁		分解点検	高	130M	○	5		
		分解点検	高	130M	—	9		
		分解点検	高	130M	○	5		
3W-CS-162 3号 VCT出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	高	130M	—	7		
3W-CS-162A 3 A CHPミニフローライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	高	130M	—	7		
3W-CS-162B 3 B CHPミニフローライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	高	130M	—	7		
3W-CS-165A 3 A CHP出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	高	130M	—	7		
3W-CS-165B 3 B CHP出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
		分解点検	高	130M	—	6		
		分解点検	高	130M	—	7		
3W-CS-165C 3 C CHP出口逆止弁		駆動点検	高	130M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-215 3号 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-217 3号 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-220 3号 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動機分解点検	高	130M	—	8		
		駆動点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3W-CS-222 3号 希釈用液式脱塩器入口弁		駆動機分解点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-CS-227 3号 加圧器補助スプレイ弁		駆動点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.1		
3W-CS-229 3号 加圧器補助スプレイ逆止弁		分解点検	高	130M	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検	高	130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第1.1回定検で取替
		分解点検	高	130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第1.1回定検で取替
3W-CS-233 3号 Dグループ充てんライン第一逆止弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		65M	○	1.0		
		機能・性能試験		9C	○	1.0	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-236 3号 Dグループ充てんライン弁		駆動点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		130M	—	1.1		
3W-CS-253 3号 射水注入流量制御補助オリフィス切替弁		駆動点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1		
		機能・性能試験		10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-271A 3A R C P 射水注入ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1		
		機能・性能試験		10C	—	1.1	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-271B 3B R C P 射水注入ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
		機能・性能試験		10C	—	1.2	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-271C 3C R C P 射水注入ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-271D 3D R C P 射水注入ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	○	1.4		
		分解点検		130M	○	1.4		
		機能・性能試験		10C	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-276A 3A R C P 射水注入ライン第一逆止弁		駆動点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-276B 3B R C P 射水注入ライン第一逆止弁		駆動点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-276C 3C R C P 射水注入ライン第一逆止弁		駆動点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3W-CS-276D 3D R C P 射水注入ライン第一逆止弁		駆動点検	高	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3W-CS-278C 3 C RCP 封水注入ライン第二逆止弁	3W-CS-278D 3 D RCP 封水注入ライン第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	9	GR3-85 1次系弁検査	
		分解点検	高	130M	—	8	GR3-85 1次系弁検査	
3W-CS-283 3号 RCP ベージ水ヘッドタンク逃がし弁		分解点検	低	130M	○	5		
		漏えい試験 機能・性能試験		10C 10C	○ ○	5 5	GR3-86 1次系安全弁検査	
3W-CS-294A 3 A 封水戻りオリフイスイスバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
3W-CS-294B 3 B 封水戻りオリフイスイスバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
3W-CS-294C 3 C 封水戻りオリフイスイスバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
3W-CS-294D 3 D 封水戻りオリフイスイスバイパス弁		駆動部点検	高	130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
3W-CS-301 3号 余剰抽出ライン第一止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検 機能・性能試験		130M 10C	— —	8 8	GR3-85 1次系弁検査	
3W-CS-302 3号 余剰抽出ライン第二止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検 機能・性能試験		130M 10C	— —	8 8	GR3-85 1次系弁検査	
3W-CS-306 3号 余剰抽出冷却器出口三方弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検 機能・性能試験		130M 10C	— —	8 8	GR3-85 1次系弁検査	
3W-CS-307 3号 RCP 封水戻りライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1.3		
		漏えい試験 機能・性能試験		10C 10C	— —	1.3 1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
3W-CS-310 3号 RCP 封水戻りライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検 駆動機分解点検		130M 130M	— —	1.1 1.1	GR3-40 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3W-CS-311 3号 RCP 封水戻りライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検 駆動機分解点検		130M 130M	— —	1.2 1.2	GR3-40 原子炉格納容器隔離弁分解検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術
原子炉冷却系施設 (原子炉補機冷却水設備)	3WCS-322 3号 封水冷却器入口戻り水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査	
		調えい試験		10C	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9		
	3RCV-0122A 3号 VCT水素放出ライン止弁	駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		65M	—	1.2		
		駆動点検		130M	○	5		
	3RCV-0122B 3号 VCT窒素放出ライン止弁	分解点検	高	65M	—	1.2		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
		簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4		
	3 A 原子炉補機冷却水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.3	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(稼働診断; 目撃毎)
		機能・性能試験		4C	—	1.3		
		簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4		
3 A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	1.3		(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	—	1.4			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 B 原子炉補機冷却水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.4	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	—	1.4			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	1.4		(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	—	1.3			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 C 原子炉補機冷却水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.3	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	—	1.3			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	1.3		(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	○	1.3			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 D 原子炉補機冷却水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.4	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	○	1.3			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	52M	—	1.3		(稼働診断; 目撃毎)	
	機能・性能試験		4C	○	1.3			
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4			
3 A 原子炉補機冷却水冷却器	分解点検	高	20M	○	1.3	GN3-92 1次系熱交換器検査	(稼働診断; 目撃毎)	
	開放点検		52M	○	1.3			
	非故障試験		52M	○	1.3			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 B 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検 (圧力取替他)	高	13M	○	1.4		
		開放点検		20M	—	1.4	GN-92 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	—	1.4		
3号 原子炉補機冷却水サージタンク	3F-CCT-101 3号 原子炉補機冷却水サージタンク真空遮がし弁	開放点検	高	65M	—	1.3		
		分解点検	低	120M	○	1.0	GN-88 1次系真空破壊弁検査	
3F-CC-010 3号 CCWサージタンク遮がし弁		分解点検	低	195M	—	9		
		漏えい試験 機能・性能試験		15C	—	9	GN-86 1次系安全弁検査	
3F-CC-042 3 C CCW戻り母管止弁		駆動部点検	高	195M	—	1.4		
		分解点検		195M	—	1.4	GN-85 1次系弁検査	
3F-CC-052A 3 A CCWP出口逆止弁		駆動部点検	高	130M	○	5		
		分解点検		195M	—	1.1		
3F-CC-052B 3 B CCWP出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	3		
		分解点検		195M	—	2		
3F-CC-052C 3 C CCWP出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	4		
		分解点検		190M	—	1.0		
3F-CC-052D 3 D CCWP出口逆止弁		駆動部点検	低	195M	—	1.0		
		分解点検		15C	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
3F-CC-055 3号 CCWサージタンク遮がしライン止弁		機能・性能試験	高	195M	—	1.3		
		駆動部点検		195M	—	1.3	GN-85 1次系弁検査	
3F-CC-058 3 C CCW供給母管止弁		分解点検	高	130M	—	1.1		
		駆動部点検		195M	—	9		
3F-CC-063A 3 A CCWP出口弁		分解点検	高	195M	—	9		
		機能・性能試験		15C	—	9	GN-85 1次系弁検査	
3F-CC-063B 3 B CCWP出口弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		195M	—	9		
		機能・性能試験	高	15C	—	9	GN-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-CC-063C 3 C C C W P 出口弁		駆動部点検	高	195M	—	4		
		分解点検		195M	—	4		
		機能・性能試験		15C	—	4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.4		
3F-CC-063D 3 D C C W P P 出口弁		駆動部点検	高	195M	—	4		
		分解点検		195M	—	4		
		機能・性能試験		15C	—	4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.4		
3F-CC-065 3号 C C W 戻り母管過がし弁		分解点検	低	195M	—	1.3		
		潤えい試験		15C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		15C	—	1.3		
		分解点検		195M	—	1.3		
3F-CC-082 3号 A M 閉塞マニホールド出口弁		潤えい試験	高	15C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		15C	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
		分解点検		130M	—	1.3		
3F-CC-114A 3 A R H R 冷却器 C C W 第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	7		
		分解点検		195M	—	7		
		機能・性能試験		15C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.3		
3F-CC-114B 3 B R H R 冷却器 C C W 第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	8		
		分解点検		195M	—	8		
		機能・性能試験		15C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3F-CC-149A 3 A S F P 冷却器 C C W 第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	7		
		分解点検		195M	—	7		
		機能・性能試験		15C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3F-CC-149B 3 B S F P 冷却器 C C W 第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	8		
		機能・性能試験		15C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-CC-178A 3 A C/Vスプレイ冷却器CCW第二出口弁		駆動点検	高	195M	—	7		
		分解点検		195M	—	7		
		機能・性能試験		15C	—	7	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
		駆動点検		195M	—	5		
		分解点検		195M	—	8		
		機能・性能試験		15C	—	8	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
		駆動点検		195M	—	7		
		分解点検		195M	—	7	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
		3F-CC-189A 3 A B C/V再循環ユニットCCW入ロライオン外隔離弁			駆動点検	高	195M	—
分解点検	195M		—		6		GN-85 1次系弁検査	
電動機分解点検	130M		—		8			
駆動点検	130M		—		1.3			
漏えい試験	10C		—		1.3		GN-86 1次系弁検査	
機能・性能試験	10C		—		1.3			
分解点検	130M		—		1.2			
漏えい試験	10C		—		1.2		GN-86 1次系弁検査	
機能・性能試験	10C		—		1.2			
駆動点検	195M		—		1.1			
分解点検	195M		—		1.1		GN-85 1次系弁検査	
電動機分解点検	130M		—		1.1			
3F-CC-198B 3 C D C/V再循環ユニットCCW入ロライオン外隔離弁		駆動点検	高	195M	—	1.1		
		分解点検		195M	—	1.1	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.1		
		駆動点検		195M	—	1.1		
		分解点検		195M	—	1.0		
		電動機分解点検		130M	—	1.1		
		駆動点検		195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
		駆動点検		195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
3F-CC-199C 3 C C/V再循環ユニットCCW出ロライオン外隔離弁		駆動点検	高	195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
		駆動点検		195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
		駆動点検		195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
		駆動点検		195M	—	1.0		
		分解点検		195M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1.0		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術						
3W-CC-210 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口弁	駆動点検	分解点検	高	130M	—	8								
									電動機分解点検	130M	—	8		
									電動機分解点検	130M	—	8		
	3W-CC-211 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口弁	駆動点検	分解点検	高	130M	—	8							
										電動機分解点検	130M	—	8	
										電動機分解点検	130M	—	8	
	3W-CC-212 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口逆止弁	分解点検	分解点検	高	130M	—	1.3							
										分解点検	130M	—	9	
										測えい試験	10C	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査
	3W-CC-213 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口ライオン逃がし弁	機能・性能試験	機能・性能試験	高	10C	—	9							
										機能・性能試験	10C	—	9	
										機能・性能試験	10C	—	9	
3W-CC-348 3号 CRDM冷却ユニットCCW出口ライオン外隔離弁	駆動点検	分解点検	高	195M	—	2								
									電動機分解点検	195M	—	2	GN3-85 1次系弁検査	
									電動機分解点検	130M	—	1.2		
3W-CC-401 3号 RCP、余熱抽出冷却器CCW入口ライオン止弁	駆動点検	分解点検	高	195M	—	7								
									電動機分解点検	195M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
									電動機分解点検	130M	—	7		
3W-CC-403 3号 RCP、余熱抽出冷却器CCW入口ライオン外隔離弁	駆動点検	分解点検	高	195M	—	6								
									電動機分解点検	195M	—	6	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
									電動機分解点検	130M	—	6		
3W-CC-405 3号 RCP、余熱抽出冷却器CCW入口ライオン隔離逆止弁	分解点検	分解点検	高	130M	—	9								
									分解点検	130M	—	1.2		
									測えい試験	10C	—	1.2	GN3-86 1次系安全弁検査	
3W-CC-421A 3号 RCP熱源へい装置CCW逃がし弁	機能・性能試験	機能・性能試験	低	10C	—	1.2								
									機能・性能試験	10C	—	1.2		
									機能・性能試験	10C	—	1.2		
3W-CC-421B 3号 RCP熱源へい装置CCW逃がし弁	分解点検	測えい試験	低	130M	—	1.2								
									電動機分解点検	130M	—	1.2		
									電動機分解点検	10C	—	1.2	GN3-86 1次系安全弁検査	
3W-CC-421C 3号 RCP熱源へい装置CCW逃がし弁	分解点検	測えい試験	低	130M	—	1.3								
									電動機分解点検	130M	—	1.3		
									電動機分解点検	10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
3W-CC-421D 3号 RCP熱源へい装置CCW逃がし弁	分解点検	測えい試験	低	130M	—	1.3								
									電動機分解点検	130M	—	1.3		
									電動機分解点検	10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系施設 (原子炉種機冷却海水設備)	3W-C-425 3号 RCP、余剰抽出冷却器CCW出口ライン逃がし弁	分解点検	低	130M	—	1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		調えい、試験		10C	—	1.3		
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
	3W-C-427 3号 RCP、余剰抽出冷却器CCW出口ライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	7	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
	3W-C-429 3号 RCP、余剰抽出冷却器CCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M	—	6	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		195M	—	6		
		電動機分解点検		130M	—	6		
	原子炉種機冷却海水系 弁 4個	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-15 原子炉種機冷却系機能検査	
		簡易点検 (フラット・パッド取替他)		13M	○	1.4		
		分解点検		20M	—	1.4	GR3-121 2次系ポンプ分解検査	
3 A 海水ポンプ	外漏点検	高	4C	—	1.4	GR3-122 2次系ポンプ機能検査	保溫材施工附属配管部	
	機能・性能試験		2C	—	1.4			
	簡易点検 (油入替他)		13M	○	1.4			
3 A 海水ポンプ用電動機	普通点検 (軸受点検)	高	20M	○	1.4		(稼働診断; 同型毎)	
	分解点検		52M	○	1.3			
	簡易点検 (フラット・パッド取替他)		13M	○	1.4			
3 B 海水ポンプ	分解点検	高	20M	—	1.4	GR3-121 2次系ポンプ分解検査	保溫材施工附属配管部	
	外漏点検		4C	—	1.4			
	機能・性能試験		2C	—	1.4			
3 B 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1.4		(稼働診断; 同型毎)	
	普通点検 (軸受点検)		20M	—	1.4			
	分解点検		52M	—	1.4			
3 C 海水ポンプ	簡易点検 (フラット・パッド取替他)	高	13M	○	1.4	GR3-121 2次系ポンプ分解検査	保溫材施工附属配管部	
	分解点検		20M	○	1.4			
	外漏点検		4C	—	1.4			
3 C 海水ポンプ用電動機	機能・性能試験	高	2C	○	1.4	GR3-122 2次系ポンプ機能検査	(稼働診断; 同型毎)	
	簡易点検 (油入替他)		13M	○	1.4			
	普通点検 (軸受点検)		20M	○	1.4			
		分解点検	52M	—	1.4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系施設 (原子炉格納容器内の二次冷却材のろえいを監視する装置)	3 D 海水ポンプ	簡易点検 (オフライン・バックアップ他)	高	13M	○	1.4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	保種材施工附属配管部
		分解点検		20M	○	1.4		
		外漏点検		4C	—	1.4		
		機能・性能試験		2C	○	1.4		
	3 D 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1.4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	(振動診断：毎時毎)
		普通点検 (軸受点検)		20M	○	1.4		
		分解点検		52M	○	1.3		
		開放点検		13M	○	1.4		
	3S-SW-507A 3 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1.4		
		開放点検		13M	○	1.4		
		開放点検		13M	○	1.4		
		開放点検		13M	○	1.4		
3S-SW-507D 3 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1.4			
	開放点検		13M	○	1.4			
	開放点検		130M	—	1.0			
	分解点検		65M	—	1.3			
3V-SW-500A 3号 海水供給母管運送弁A	電動機分解点検	高	130M	—	1.0	GN3-123 2次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	8			
	電動機点検		130M	—	1.0			
	分解点検		65M	—	1.3			
3V-SW-500B 3号 海水供給母管運送弁B	電動機分解点検	高	130M	—	9			
	電動機点検		130M	—	6			
	分解点検		130M	—	1.3			
	電動機分解点検		130M	—	6			
3V-SW-570A 3 A C C W冷却器海水第二出口止弁	電動機点検	高	130M	—	1.3	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	1.3			
	電動機分解点検		130M	—	8			
	電動機点検		130M	—	1.4			
3V-SW-570B 3 B C C W冷却器海水第二出口止弁	電動機点検	高	30M	○	1.4	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		65M	—	1.4			
	電動機分解点検		130M	—	1.4			
	電動機点検		130M	—	1.4			
原子炉冷却系施設 (原子炉格納容器内の二次冷却材のろえいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液流量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液流量測定装置の機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
制御系施設 (制御材)	1. 停止グループ制御棒クラスタ 24本 2. 制御グループ制御棒クラスタ 20本 1式※	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-30 制御棒駆動系機能検査 GN3-107 制御棒クラスター動作検査	
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
制御系施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	機能・性能試験	低	13M	○	1.4	GN3-108 制御棒クラスター検査 GN3-109 制御棒位置指示装置設置位置検査	※：炉心設計による
		機能・性能試験		13M	○	1.4		
		機能・性能試験		39M	—	1.4		
		機能・性能試験		65M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
計油脚系施設 (ほう酸注入機を有する設備)	3 B MGセット用発電機	簡易点検 (油入警報)	低	130	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)	
		普通点検 (軸受点検)		390	○	1.3			
		分解点検		650	—	1.3			
	3 A MGセット用電動機	分解点検	390	低	390	—	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		分解点検	390	低	390	○	1.3		(稼働診断: 1ヶ月)
	3 A ほう酸ポンプ	簡易点検 (油入警報)	高	130	○	1.4		GN3-31 ほう酸ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		分解点検		390	○	1.3			
		機能・性能試験		100	○	1.4			
	3 A ほう酸ポンプ用電動機	分解点検	390	高	390	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)	130	高	130	○	1.4		
	3 B ほう酸ポンプ	分解点検	390	高	390	—	1.4	GN3-31 ほう酸ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		機能・性能試験	100	高	100	○	1.4	GN3-56 ほう酸ポンプ機能検査	
		分解点検	390	高	390	—	1.4		
	3 A ほう酸タンク	開放点検	1300	高	1300	—	1.3		
		開放点検	1300	高	1300	—	1.3		
3 B ほう酸タンク	開放点検	1300	高	1300	—	1.3			
	開放点検	650	高	650	—	1.3			
3号 ほう酸フィルタ	駆動点検	低	1300	○	5				
	分解点検		1300	○	5				
	機能・性能試験		100	○	5		GN3-85 1次系弁検査		
3FCV-220B 3号 ほう酸混合器VCTT出口制御弁	駆動点検	低	1300	—	1.3				
	分解点検		1300	—	1.3				
	機能・性能試験		100	—	1.3		GN3-85 1次系弁検査		
3FCV-223A 3号 1次系純水補給ライン流量制御弁	駆動点検	高	1300	—	1.1				
	分解点検		1300	—	1.1				
	機能・性能試験		100	—	1.1		GN3-85 1次系弁検査		
3FCV-223B 3号 ほう酸混合器VCTT入口制御弁	駆動点検	低	1300	—	1.2				
	分解点検		390	○	1.2				
	機能・性能試験		30	○	1.2		GN3-85 1次系弁検査		
3VCS-602A 3 A B A T入口弁	駆動点検	低	1300	○	5				
	分解点検		1300	○	5				
	機能・性能試験		100	○	5		GN3-85 1次系弁検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-CS-46B 3 B B A T入口弁		駆動部点検	低	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN-85 1次系弁検査	
3F-CS-473 3号 ほう機組給タンク出口逆止弁		分解点検	低	130M	—	1.0	GN-87 1次系逆止弁検査	
		駆動部点検		130M	—	1.0		
		分解点検	高	130M	—	1.0	GN-85 1次系弁検査	
3F-CS-478A 3 A B A T出口弁		機能・性能試験	高	10C	—	1.0		
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
3F-CS-478B 3 B B A T出口弁		機能・性能試験	高	10C	—	8	GN-85 1次系弁検査	
		駆動部点検		130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
3F-CS-486A 3 A ほう機ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1.0		
		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検	130M	—	1.1			
3F-CS-486B 3 B ほう機ポンプ出口逆止弁		駆動部点検	高	130M	—	1.1		
		分解点検		130M	—	1.1		
		機能・性能試験		10C	—	1.1	GN-85 1次系弁検査	
3F-CS-500A 3 A B A T循環弁		駆動部点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.4		
		機能・性能試験		10C	—	1.4	GN-85 1次系弁検査	
3F-CS-500B 3 B B A T循環弁		駆動部点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	○	1.0	GN-88 1次系真空破壊弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	1.0		
3F-CS-501A 3 A ほう機タンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	○	1.0		
		外漏点検		10C	○	1.0		
		分解点検	130M	○	1.0	GN-88 1次系真空破壊弁検査		
3F-CS-501B 3 B ほう機タンク真空逃がし弁		外漏点検	低	10C	○	1.0		
		分解点検		130M	—	9	GN-87 1次系逆止弁検査	
		機能・性能試験	130M	○	1.3			
3F-CS-502 3号 B A T 蒸発供給ライン逆止弁		分解点検	低	10C	○	1.3	GN-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	1.3		
		分解点検	130M	—	1.3			
3F-CS-505A 3 A B A T逃がし弁		分解点検	低	10C	○	1.3		
		機能・性能試験		10C	○	1.3		
		分解点検	130M	—	1.3			
3F-CS-505B 3 B B A T逃がし弁		分解点検	低	10C	—	1.3	GN-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
		駆動部点検	130M	—	1.4			
3F-CS-526 3号 蒸発ほう機注入弁		分解点検	高	130M	—	1.4	GN-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.4		
		駆動部点検	130M	—	1.4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-CS-58MA A HT逃がし弁		分解点検	低	10F	—	2015年度	GN-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
V-CS-584B B HT逃がし弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	GN-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
V-CS-584C C HT逃がし弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	GN-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
A 1次系純水タンク		開放点検	低	130M	—	1.2		
		簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4		
A 1次系補給水ポンプ		分解点検	低	39M	—	1.3	GN-84 1次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.3		
		分解点検		39M	○	1.3		
B 1次系補給水ポンプ		分解点検	低	13M	○	1.4		
		機能・性能試験		39M	—	1.4		
		分解点検		3C	—	1.4		
B 1次系補給水ポンプ		分解点検	低	39M	—	1.4	GN-88 1次系真空破壊弁検査	
		機能・性能試験		39M	—	1.4		
		分解点検		39M	○	1.4		
V-PW-506A A PMT出口弁		分解点検	低	10C	—	1.2	GN-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
V-PW-517A A PMTミニフロー調整弁		分解点検	低	10C	—	1.2	GN-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.2		
V-PW-545A 3号 脱気水A PMTバイパス逆止弁		分解点検	低	130M	—	1.0	GN-87 1次系逆止弁検査	
		機能・性能試験		130M	—	1.0		
		分解点検		130M	—	1.0		
制御用空気系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空圧機 2台 2. 制御用空気の乾燥機 1台 3. 制御用空気の供給配管 2台 4. 制御用空気系統容器内圧表示弁 2台	分解点検	高	1C	○	1.4	GN-32 制御用空圧機機能検査	(振動診断; 可警報)
		機能・性能試験		13M	○	1.4		
		簡易点検 (油入警他)		20M	○	1.3		
		分解点検		20M	○	1.4		
3 A 制御用空圧機		分解点検	高	20M	○	1.4		(振動診断; 可警報)
		機能・性能試験		20M	○	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 B 制御用空気圧縮機		簡易点検 (油入警告)	高	130	○	1.4		(稼働診断; 異常値)
		分解点検		200	—	1.4		
3 B 制御用空気圧縮機用電動機		分解点検	高	200	—	1.4		(稼働診断; 異常値)
		開放点検	高	520	○	1.3		
3 B 制御用空気圧縮機用電動機		開放点検	高	520	—	1.4		
		開放点検	高	520	○	1.3		
3 A 制御用空気圧縮機インタークーラ		開放点検	高	520	—	1.4		
		開放点検	高	520	○	1.3		
3 B 制御用空気圧縮機インタークーラ		開放点検	高	780	○	1.3		
		開放点検	高	780	—	1.4		
3 A 制御用空気だめ		開放点検	高	200	—	1.4		
		開放点検	高	200	○	1.3		
3 B 制御用空気だめ		開放点検	高	200	—	1.4		
		開放点検	高	200	○	1.3		
3 A 制御用空気除湿装置 A1吸着塔		開放点検	高	200	—	1.4		
		開放点検	高	200	○	1.3		
3 B 制御用空気除湿装置 B1吸着塔		開放点検	高	200	—	1.4		
		開放点検	高	200	○	1.3		
3 B 制御用空気除湿装置 B2吸着塔		開放点検	高	200	—	1.4		
		開放点検	高	200	○	1.3		
3 A 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検 (油入警告)	高	130	○	1.4		
		分解点検		520	—	1.3		
3 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	520	—	1.4		
		簡易点検 (油入警告)	高	130	○	1.4		
3 B 制御用空気除湿装置送風機		分解点検	高	520	—	1.4		
		簡易点検 (油入警告)	高	130	○	1.4		
3 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	520	—	1.4		
		簡易点検 (油入警告)	高	130	○	1.4		
3W-1A-501A 3 A 制御用空気供給管連絡弁		電動機分解点検	高	1300	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検	高	1300	—	9		
3W-1A-501B 3 B 制御用空気供給管連絡弁		電動機分解点検	高	1300	—	1.4		
		電動機分解点検	高	1300	—	1.4	GN3-85 1次系弁検査	
3W-1A-505A 3 A 制御用空気蒸気凝がし弁等供給元弁		電動機分解点検	高	1300	—	8		
		電動機分解点検	高	1300	—	9		
3W-1A-505A 3 A 制御用空気蒸気凝がし弁等供給元弁		電動機分解点検	高	1300	—	9		
		電動機分解点検	高	100	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3W-1A-505A 3 A 制御用空気蒸気凝がし弁等供給元弁		電動機分解点検	高	1300	—	9		
		電動機分解点検	高	1300	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3F-1A-505B 3 B 制御用空気主蒸気送がし弁等供給元弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3F-1A-508A 3 A 制御用空気供給ライン外側離弁		駆動点検	高	130M	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動機分解点検		130M	—	1.4		
3F-1A-508B 3 B 制御用空気供給ライン外側離弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		駆動機分解点検		130M	—	9		
3F-1A-510A 3 A 制御用空気格納容器内供給元弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		駆動機分解点検		130M	—	9		
3F-1A-510B 3 B 制御用空気格納容器内供給元弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		駆動機分解点検		130M	—	8		
3F-1C-003A 3 A インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	1.3		
		漏えい試験		10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3F-1C-003B 3 B インタークーラ安全弁		分解点検	低	130M	—	1.3		
		漏えい試験		10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		
3F-1C-008A 3 A ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	9		
		漏えい試験		10C	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	9		
3F-1C-008B 3 B ドレンセパレータ安全弁		分解点検	低	130M	—	1.4		
		漏えい試験		10C	—	1.4	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.4		
3F-1C-014A 3 A 制御用空気ため安全弁		分解点検	低	130M	—	1.3		
		漏えい試験		10C	—	1.3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1.3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
計測制御系統増設 (その他取備)	3W-IC-014E 3 B 制御用空気だめ止め弁弁	分解点検	低	130M	—	1.3			
		調えい、試験 機能・性能試験		10C	—	1.3			603-86 1 次系安全弁検査
	3W-IC-022A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-023A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-024A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-025A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-026A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	—	1.3			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	○			1.4
	3W-IC-027A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-028A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-029A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-030A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-031A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-032A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-033A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-034A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-035A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-036A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-037A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-038A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-039A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	3W-IC-040A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	—	1.4			
		3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	20M	○			1.3
	原子炉トリップ遮断器 (その他取備)	原子炉トリップ遮断器 (KA-1)	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
			機能・性能試験 機能・性能試験 警勢部点検	高	1C 78M	○ —	1.4 1.2		
原子炉トリップ遮断器 (KA-2)	機能・性能試験 警勢部点検	機能・性能試験	高	1C	○	1.4			
		警勢部点検	高	78M	—	1.2			
原子炉トリップ遮断器 (KB-1)	機能・性能試験 警勢部点検	機能・性能試験	高	1C	○	1.4			
		警勢部点検	高	78M	—	1.2			
原子炉トリップ遮断器 (KB-2)	機能・性能試験 警勢部点検	機能・性能試験	高	1C	○	1.4			
		警勢部点検	高	78M	—	1.2			
原子炉トリップ遮断器 (KC-1)	機能・性能試験 警勢部点検	機能・性能試験	高	1C	○	1.4			
		警勢部点検	高	78M	—	1.2			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
原子炉トリップ遮断器(KTC-2)		機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
		姿勢部点検		78M	—	1.2		
原子炉トリップ遮断器(KTD-1)		機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
		姿勢部点検		78M	—	1.2		
原子炉トリップ遮断器(KTD-2)		機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
		姿勢部点検		78M	—	1.2		
1. 原子炉保護系ロジック回路 29回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 26回路	1. 体委規定に定める原子炉トリップ、工学的安全論議の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、散逸器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 68個 伝送器 (保護継電器含む) 146個 (2) 指示装置 20個 2. 重要炉内材料等計測装置 (1) 1次冷却材等計測装置 11個 現場指示計 20個 中央制御室指示計 20個 (2) 稼計測装置 8個 中央制御室指示計 8個	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GN3-33 安全保護系機能検査	
		特性試験		13M	○	1.4		
1. ハーミングシフトロジック回路 6回路 (原子炉保護系ロジック回路) 2. ハーミングシフトロジック回路 1回路 (安全防護系ロジック回路)		機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GN3-111 安全保護系機能検査 (ハーミングシフトロジック検査)	
		特性試験		13M	○	1.4		
事故時監視計器 指示計 35個 事故時燃料温度監視設備 格納容器雰囲気ガス検出装置 1台		機能・性能試験	低	IC	○	1.4		
		外観点検		IC	○	1.4		
格納容器雰囲気ガスサンプル冷却器 (3,4号機共用)		外観点検	高	IC	○	1.4		
		外観点検		IC	○	1.4		
1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	1 制御棒制御系 2 加圧器水位制御系 3 加圧器圧力制御系 4 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GN3-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
		特性試験		13M	○	1.4		
原子炉、タービン及び蒸気機相互の停止インターロック機構		機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GN3-113 総合インターロック検査	
炉外検計測装置 1. 中性子源検計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台		特性試験	高	13M	○	1.4	GN3-106 稼計測装置検査	一部定検起動後
		機能・性能試験		IC	○	1.4		
炉内検計測装置 1式		特性試験	低	IC	○	1.4		
原子炉安全保護計装盤 1式		特性試験	高	13M	○	1.4		
原子炉安全保護シーケンス盤 1式		機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
原子炉安全保護ロジック盤 1式		機能・性能試験	高	IC	○	1.4		
炉外検計測保護盤 1式		特性試験	高	13M	○	1.4		
6. 0 kV非常用停線電圧保護継電器 1式		特性試験	高	13M	○	1.4		
1次冷却材ポンプ電源監視盤 1式		特性試験	高	13M	○	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全度 重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	事故時放射線監視盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	制御用空気圧縮機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	制御用空気循環装置制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	計装電源盤(後備電源盤・切替盤・分電盤含む) 1式	特性試験他	高	13M	○	1.4		
	ディーゼル発電機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	中央制御室外原子炉停止盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	中央制御室外空気圧調整盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	主盤 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	原子炉補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	原子炉電源盤 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	タービン発電機補助盤 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	所内盤 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	空調用冷凍機制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	電気ベネトレーション 1式	外観点検	高	1C	○	1.4		
	AM設備制御盤 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	その他設備 1式	特性試験	高	13M	○	1.4		
	運転指令設備(ベネジング装置)(3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	非常用サイレン(3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	運転指令設備(デジタル無線ベネジング装置)(3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	緊急時運転パラメータ伝送システム(SPS)(3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	SFDSデータ表示装置(3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	機素機素計(3,4号機共用)[中央制御室用] 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計(3,4号機共用)[中央制御室用] 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	中央制御室外原子炉停止盤機械操作回路 27回路	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
	周辺監視カメラ他(3,4号機共用) 4台	機能・性能試験	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	放射性廃棄物の処理装置 ・ガス圧縮機 2台 ・ガス圧縮機 2台 ・除塵装置・活性炭式ホールドアップ装置 1基	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-42 放射性廃棄物処理システム機能検査	
	A ガスサーージタンク	開放点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	B ガスサーージタンク	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	C ガスサーージタンク	開放点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	D ガスサーージタンク	開放点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	前置塔	外観点検	高	1C	○	1.4		
	A ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1.4		
	B ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	C ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1.4		
	D ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1.4		
	A 除塵塔	開放点検	低	3Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 除塵塔	開放点検	低	3Y	—	2020年度		プラント運転中
	C 除塵塔	開放点検	低	3Y	○	2018年度		プラント運転中
	蒸ガス水分機器	外観点検	低	1C	○	1.4		
	A 蒸ガス冷却器	外観点検	低	1C	○	1.4		
	B 蒸ガス冷却器	外観点検	低	1C	○	1.4		
	V-WG-038A A ガスサージタンク蒸着供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038B B ガスサージタンク蒸着供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038C C ガスサージタンク蒸着供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038D D ガスサージタンク蒸着供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-045A A ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
	V-WG-045B B ガスサージタンクガス放出弁	分解点検	高	10Y	—	2017年度		
	V-WG-045C C ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	V-WG-045D D ガスサージタンクガス放出弁	分解点検	高	10Y	—	2018年度		
	V-WG-046A A ガスサージタンクガス再使用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
	V-WG-046B B ガスサージタンクガス再使用ライン出口弁	分解点検	高	10Y	—	2020年度		
	V-WG-046C C ガスサージタンクガス再使用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	○	2017年度		プラント運転中
	V-WG-046D D ガスサージタンクガス再使用ライン出口弁	分解点検	高	10Y	○	2019年度		
	V-WG-086 A 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	V-WG-086 B ガスサージタンクガス放出ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-086 C 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-086 D 蒸着供給逆止弁	分解点検	高	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-110 A 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-110 B ガスサージタンクガス放出ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-110 C 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-116 A 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-116 B ガスサージタンクガス放出ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-116 C 蒸着供給逆止弁	駆動部点検	低	10Y	—	2018年度	GK3-S7 1次系逆止弁検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 類 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術	
V-WC-201 薬液供給ヘッド装置弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	—	プラント運転中	
		測えい試験				2017年度			6F3.95 1次系安全弁検査
		機能・性能試験				2017年度			
V-WC-351 水素供給ヘッド装置弁		分解点検	低	10F	—	2019年度	—	プラント運転中	
		測えい試験				2019年度			6F3.95 1次系安全弁検査
		機能・性能試験				2019年度			
PCV-1149A A ガスサージタンク入口弁		駆動部点検	高	10F	—	2017年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2017年度			
		駆動部点検				2017年度			
PCV-1149B A ガスサージタンクG、Aライオン出口弁		分解点検	高	10F	—	2017年度	—	プラント運転中	
		駆動部点検				2017年度			
		分解点検				2017年度			
PCV-1150A B ガスサージタンク入口弁		駆動部点検	高	10F	—	2018年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2018年度			
		駆動部点検				2018年度			
PCV-1150B B ガスサージタンクG、Aライオン出口弁		駆動部点検	高	10F	—	2018年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2018年度			
		駆動部点検				2018年度			
PCV-1151A C ガスサージタンク入口弁		分解点検	高	10F	—	2018年度	—	プラント運転中	
		駆動部点検				2018年度			
		分解点検				2018年度			
PCV-1151B C ガスサージタンクG、Aライオン出口弁		駆動部点検	高	10F	—	2019年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2019年度			
		駆動部点検				2019年度			
PCV-1152A D ガスサージタンク入口弁		駆動部点検	高	10F	—	2020年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2020年度			
		駆動部点検				2020年度			
PCV-1152B D ガスサージタンクG、Aライオン出口弁		駆動部点検	高	10F	—	2020年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2020年度			
		駆動部点検				2020年度			
A ガス圧縮機		簡易点検 (油入警他)	低	1Y	○	2020年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2020年度			
		分解点検				2020年度			
A ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	4Y	—	2020年度	—	プラント運転中	
		簡易点検 (油入警他)				2020年度			
		分解点検				2020年度			
B ガス圧縮機		簡易点検 (油入警他)	低	1Y	○	2020年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2020年度			
		分解点検				2020年度			
B ガス圧縮機用電動機		分解点検	低	4Y	○	2017年度	—	プラント運転中	
		分解点検				2017年度			
		分解点検				2017年度			
A 気水分離器		外漏点検	低	1C	○	1.4	—	—	
		外漏点検				1.4			
		開放点検				2018年度			
A 排水弁装置		開放点検	低	6Y	—	2019年度	—	プラント運転中	
		開放点検				2019年度			
		開放点検				2019年度			
A ガス圧縮装置アキュムレータ		外漏点検	低	1C	○	1.4	—	—	
		外漏点検				1.4			
		外漏点検				1.4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
A ガス圧調整密封水循環ポンプ	A ガス圧調整密封水循環ポンプ	分解点検	低	6V	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	6V	—	2019年度		プラント運転中
B ガス圧調整密封水循環ポンプ	B ガス圧調整密封水循環ポンプ	分解点検	低	10V	—	2014年度		プラント運転中
		測えい試験 機能・性能試験	低	10F 10F	— —	2014年度 2014年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
V-0C-004A A ガス圧調整密封水循環器安全弁	V-0C-004B B ガス圧調整密封水循環器安全弁	分解点検	低	10V	—	2013年度		
		測えい試験 機能・性能試験	低	10F 10F	— —	2013年度 2013年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
V-WG-008 ガスコン型液体供給ライン逆止弁	V-WG-008 ガスコン型液体供給ライン逆止弁	分解点検	低	10V	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		開放点検	低	39M	—	13		
3号 格納容器冷却材ドレンタンク	3号 格納容器冷却材ドレンタンク	開放点検	低	39M	—	14		
		外漏点検	低	1C	○	14		
3号 補助建屋サンブタンク	3号 補助建屋サンブタンク	開放点検	低	3Y	—	2020年度		プラント運転中
		開放点検	低	10V	—	2014年度		プラント運転中
3号 補助建屋サンブタンク	3号 補助建屋サンブタンク	開放点検	低	7V	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	39M	○	13		
3 A 格納容器サンブポンプ	3 A 格納容器サンブポンプ	機能・性能試験	低	3C	○	13	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	39M	○	14		
3 A 格納容器サンブポンプ用電動機	3 A 格納容器サンブポンプ用電動機	機能・性能試験	低	3C	○	14	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	39M	—	13		
3 B 格納容器サンブポンプ	3 B 格納容器サンブポンプ	機能・性能試験	低	3C	—	13	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	39M	—	14		
3 B 格納容器サンブポンプ用電動機	3 B 格納容器サンブポンプ用電動機	機能・性能試験	低	3C	—	14	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	6V	—	2020年度		プラント運転中
3 A 補助建屋サンブポンプ	3 A 補助建屋サンブポンプ	機能・性能試験	低	6F	—	2020年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	6V	—	2020年度		プラント運転中
3 A 補助建屋サンブポンプ用電動機	3 A 補助建屋サンブポンプ用電動機	機能・性能試験	低	6F	—	2020年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	6V	—	2020年度		プラント運転中
3 B 補助建屋サンブポンプ	3 B 補助建屋サンブポンプ	機能・性能試験	低	6V	○	2015年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	6F	○	2015年度		プラント運転中
3 B 補助建屋サンブポンプ用電動機	3 B 補助建屋サンブポンプ用電動機	機能・性能試験	低	6V	○	2015年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検	低	6F	○	2015年度		プラント運転中
3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	14		
		分解点検	低	78M	○	13		
3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	機能・性能試験	低	6C	○	13	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	1.4	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	
		機能・性能試験		3C	○	1.4		
	3 B 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検(油入目視)	低	13M	○	1.4		
		分解点検		78M	—	1.4		
	3 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	機能・性能試験	低	6C	—	1.4	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	
		分解点検		39M	—	1.4		
	A 廃薬物処理建屋サンポンプ	機能・性能試験	低	3C	—	1.4	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	
		分解点検		6Y	○	2015年度		
	A 廃薬物処理建屋サンポンプ用電動機	機能・性能試験	低	6F	○	2015年度	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2017年度		
	B 廃薬物処理建屋サンポンプ	機能・性能試験	低	6Y	—	2018年度	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6F	—	2018年度		
	B 廃薬物処理建屋サンポンプ用電動機	機能・性能試験	低	5Y	—	2020年度	GR-47 液体廃薬物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6F	—	2020年度		
	3Y-単-088 3号 CVD T G. Aライオン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		65M	—	1.2		
	3Y-単-089 3号 CVD T G. Aライオン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		65M	—	1.2		
	3Y-単-093 3号 CVD T ベントライオン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		65M	—	1.3		
	3Y-単-094 3号 CVD T ベントライオン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		65M	—	1.3		
	3Y-単-098 3号 CVD T 薬液供給ライオン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		65M	—	1.4		
	3Y-単-143 3号 C/Vサンポンプ出口ライオン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1.1	GR-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.1		
	3Y-単-144 3号 C/Vサンポンプ出口ライオン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1.4	GR-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
	3Y-単-1000 3号 C/V冷却材ドレンポンプ出口ライオン内隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1.3	GR-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	○	5		
	3Y-単-043 3号 C/V冷却材ドレンポンプ出口ライオン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	9	GR-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	○	5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3V-PL-008 3号 CVDT-送がし弁		分解点検	低	130M	—	6	GR-06 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6		
3V-PL-095 3号 CVDT-送給ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	8	GR-87 1次系逆止弁検査	
		分解点検		130M	—	10		
		分解点検		10V	—	2016年度		
3V-PL-152 3号 凝縮液量測定装置排水逆止弁		分解点検	低	130M	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-PL-264A A WHIT-タンク排水逆止弁		分解点検	低	10V	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-PL-541 B WHIT-タンク排水逆止弁		分解点検	低	10V	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-PL-708 A DT水位計管台排水逆止弁		分解点検	低	10V	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-PL-712 A DT排水逆止弁		分解点検	低	10V	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-PL-724 A DT排水逆止弁		分解点検	低	10V	—	2017年度	GR-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10V	—	2017年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	11		
		開放点検		130M	—	2009年度		
		開放点検		130M	—	2009年度		
C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	13		
		開放点検		1C	○	14		
		開放点検		1C	○	14		
A ほう酸回収装置貯留塔		開放点検	低	5V	—	2019年度		プラント運転中
		開放点検		5V	—	2020年度		
		開放点検		1V	○	2020年度		
B ほう酸回収装置貯留塔		開放点検	低	5V	—	2019年度		プラント運転中
		開放点検		5V	—	2020年度		
		開放点検		1V	○	2020年度		
A ほう酸回収装置貯留塔		簡易点検 (油入警報)	低	6F	—	2019年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6V	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6V	—	2019年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
		簡易点検 (油入警報)		1V	○	2020年度		
B ほう酸回収装置給水ポンプ		分解点検	低	6V	—	2020年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
		簡易点検 (油入警報)		1V	○	2020年度		
A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6V	—	2020年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
		簡易点検 (油入警報)		1V	○	2020年度		
B ほう酸回収装置給水ポンプ		分解点検	低	6V	—	2020年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
		簡易点検 (油入警報)		1V	○	2020年度		
ほう酸回収装置 2基		分解点検	低	6F	—	2020年度	GR-07 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
		機能・性能試験		1C	○	14		
A ほう酸回収装置 一式		分解・開放点検	低	3V~10V	○	2018年度	GR-05 液体腐蝕処理系設備検査	プラント運転中 今回、3Vで実施
		分解・開放点検		3V~10V	—	2019年度		
		分解点検		10V	—	2017年度		
V-BE-037 A ほう酸回収装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	GR-06 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
V-BE-337 B ほう戻り装置用コンプレッサー安全弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	GN-95 1次系安全弁検査	プラント運転中
		調えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
V-BE-039 A ほう戻り装置用逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	GN-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10F	—	2018年度		
		分解点検		10F	—	2017年度		
V-CS-680A A ほう戻り装置用逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	GN-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		10F	—	2018年度		
		分解点検		10F	—	2017年度		
V-CS-680B B ほう戻り装置用逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	GN-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		開放点検		10F	—	2020年度		
		開放点検		10F	○	2011年度		
A 腐液貯留タンク		開放点検	低	10F	—	2012年度	プラント運転中	プラント運転中
		開放点検		10F	—	2013年度		
		開放点検		10F	—	2014年度		
B 汚浄排水タンク		開放点検	低	10F	—	2015年度	プラント運転中	プラント運転中
		開放点検		10F	—	2016年度		
		開放点検		10F	—	2015年度		
A 腐液貯留水タンク		外観点検	低	1C	○	1.4	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		外観点検		1C	○	1.4		
		外観点検		1C	○	1.4		
B 腐液貯留水タンク		開放点検	低	10F	—	2018年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		開放点検		10F	—	2019年度		
		開放点検		10F	—	2018年度		
A 汚浄排水フィルタ		開放点検	低	10F	—	2019年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		開放点検		10F	—	2019年度		
		簡易点検 (油入替地)		1Y	○	2020年度		
B 汚浄排水フィルタ		開放点検	低	10F	—	2018年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		開放点検		6Y	—	2018年度		
		分解点検		6F	—	2018年度		
A 腐液給水ポンプ		機能・性能試験	低	6F	—	2018年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6Y	—	2018年度		
		簡易点検 (油入替地)		1Y	○	2020年度		
B 腐液給水ポンプ		分解点検	低	6Y	—	2019年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
		分解点検		6Y	—	2019年度		
A 腐液給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2019年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
		簡易点検 (油入替地)		1Y	○	2020年度		
B 腐液給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2019年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
		簡易点検 (油入替地)		1Y	○	2020年度		
A 腐液貯留水ポンプ		分解点検	低	6Y	○	2015年度	GN-97 液体腐液処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	○	2015年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
A 薬液蒸留水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	○	2015年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	○	2015年度		
B 薬液蒸留水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2016年度		
B 薬液蒸留水ポンプ用電動機		機能・性能試験	低	6F	—	2016年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2016年度		
A 汚浄排水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
A 汚浄排水ポンプ用電動機		機能・性能試験	低	6F	—	2019年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
B 汚浄排水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
B 汚浄排水ポンプ用電動機		機能・性能試験	低	6F	—	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
薬液ドレンポンプ		簡易点検	低	6Y	—	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
薬液ドレンポンプ用電動機		機能・性能試験	低	6F	○	2014年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解点検		6Y	○	2014年度		
薬液蒸発装置 2基		簡易点検	低	1Y	○	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
A 薬液蒸発装置 一式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	—	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		分解・開放点検		6F	—	2020年度		
B 薬液蒸発装置 一式		分解点検	低	10Y	—	2020年度	GR-97 液体薬物処理系設備検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
V-WE-131 A 薬液蒸発装置コンデンサ安全弁		簡易点検	低	10F	—	2020年度	GR-86 1次系安全弁検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
V-WE-231 B 薬液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2013年度	GR-86 1次系安全弁検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2013年度		
V-WE-174 中和原注入装置寄生性ノズルポンプ出口ライン漏がし弁		簡易点検	低	10F	—	2013年度	GR-86 1次系安全弁検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2013年度		
外漏点検		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GR-86 1次系安全弁検査	フロント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2016年度		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-WF-374 薬品投入装置リン酸ソーダ投入ポンプ出口ライン逃がし弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	GK3-86 1次系安全弁検査	フロント運転中
		漏えい・試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
		外観点検		10F	—	2016年度		
V-WF-106 A. 腐液蒸発装置中和剤入口逆止弁 V-WF-133 A. 腐液蒸発装置薬液給送止弁 V-WF-206 B. 腐液蒸発装置中和剤入口逆止弁 V-WF-233 B. 腐液蒸発装置薬液給送止弁 V-WF-124 A. 腐液蒸発装置蒸発器 汚浄水入口逆止弁 V-WF-125 A. 腐液蒸発装置蒸発器 上部汚浄水入口逆止弁 V-WF-127 A. 腐液蒸発装置精留塔 汚浄水入口逆止弁 V-WF-224 B. 腐液蒸発装置蒸発器 汚浄水入口逆止弁 V-WF-225 B. 腐液蒸発装置蒸発器 上部汚浄水入口逆止弁 V-WF-227 B. 腐液蒸発装置精留塔 汚浄水入口逆止弁 V-WF-361A A. 腐液蒸発装置濃縮液サンプリングライン汚浄水逆止弁 V-WF-361B B. 腐液蒸発装置濃縮液サンプリングライン汚浄水逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	GK3-87 1次系逆止弁検査	フロント運転中
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
		分解点検		10F	—	2016年度		
V-WF-012B SRS I 汚浄水逆止弁 燃焼式揮発体廃棄物減容処理設備 燃焼式揮発体廃棄物減容処理設備 一式		機能・性能試験	低	10F	—	2017年度	GK3-67 1次系逆止弁検査 固体廃棄物処理系薬品貯機能検査	フロント運転中 今回、2F,3F,6F,7F,10F,14Fで薬品
		分解・開放点検		2F~14F	—	2017年度		
		分解点検		10F	—	2018年度		
		漏えい・試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
		外観点検		10F	—	2018年度		
		分解点検		10F	—	2017年度		
		漏えい・試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
		外観点検		10F	—	2017年度		
		外観点検		10F	—	2017年度		
		V-HI-4821 空気タンク安全弁 (窒素ガス発生装置) V-HI-4647 C/F 逆送空気コンプレッサ第一段安全弁			機能・性能試験	低		
分解点検	10F		—		2017年度			
漏えい・試験	10F		—		2017年度			
外観点検	10F		—		2017年度			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
V-HI-4639 C/F逆送空気コンプレッサ第二段安全弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
		外観点検		10F	—	2017年度		
V-HI-4342 二重口節部散水ライン逆止弁(貯塩水)		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4349 二重口節部散水ライン逆止弁(消火水)		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4478 グラフェンエレータ水受タンク水位検出ライン泄洩逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4492 グラフェンエレータ水受タンク水位検出ライン泄洩逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4502 ソラニエレータ水排出ライン泄洩逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4559 主燃燃室スリット燃焼空気逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4563 主燃燃室バイロケットバルブナ逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4575 補助燃室バイロケットバルブナ逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4577 後燃燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4587 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4589 後燃燃室バイロケットバルブナ逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4595 2次室気流制御弁逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4597 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4599 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4711 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4714 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4804 二重口節部逆止弁(低純度)		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4815 主燃燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4819 補助燃室逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-HI-4889 N ₂ ポンプ逆止弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		機能・性能試験	低	1C	○	14	G3-135 固体廃棄物処理系セメント固化装置機能検査	プラント運転中
セメント固化装置 一式		分解・開放点検	低	2F~14F	○	2019年度	プラント運転中 今回、2Y、3Y、5Y、6Y、14Yで実施	プラント運転中
		分解点検	低	10F	—	2018年度		プラント運転中
V-AC-3487 A C二酸化炭素精製装置安全弁		漏えい試験	低	10F	—	2018年度	G3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
		外観点検		10F	—	2018年度		
		分解点検		10F	—	2018年度		
V-AC-3507 濃縮装置排出安全弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験	低	10F	—	2017年度		
V-AC-3758 機器洗浄水タンク水位計フロー逆止弁		機能・性能試験	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		分解点検		低	10F	—		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	V-AC-3761 機器給排水タンク出口ラインエアブロー逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3762 機器給排水タンク出口ラインエアブロー逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3817 機器給排水タンク移送ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3843 罐排水ポンプ出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3850 酸液ドレン受入タンク液位計逆止弁	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3881 酸液ドレン受入タンク出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3882 酸液ドレン受入タンクライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3884 酸液ドレン受入タンクライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3888A A 汽蒸機ノズル逆止弁	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3757 機器給排水タンク水位計出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3812 機器給排水タンク水位計出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3813 機器給排水タンク水位計出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-AC-3814 機器給排水タンク水位計出口ライン逆止弁	分解点検	低	10F	—	2016年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5310A A 酸液受入タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2013年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5310B B 酸液受入タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5312 酸液受入タンク入口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2013年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5313A A 酸液受入タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2013年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5313B B 酸液受入タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5314A A 酸液受入タンクサンプリングライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5314B B 酸液受入タンクサンプリングライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2013年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5320 予備機給排水タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2017年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5322 予備機給排水タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5323 予備機給排水タンクライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5340 上澄水タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5342 上澄水タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5343 上澄水サンプリングライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2018年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5380 前処理罐D h 非逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	○	2013年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5382 前処理罐サンプリングライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2012年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5407 濃縮液蒸発器排水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5409 濃縮液タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-PW-5410 濃縮液タンク水位計ブロー逆止弁	分解点検	低	10F	—	2015年度	G3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	罐固体塵埃設備	機能・性能点検	低	1C	○	2016年度	G3-67 罐体塵埃処理系塵埃機能検査	プラント運転中
	罐固体塵埃設備 一式	分解・開放点検	低	2F~10F	○	2019年度		プラント運転中
	ZP0-003 ブローバ 灰化器前送がし弁	分解点検	低	10F	—	2018年度		プラント運転中
		調えい試験	低	10F	—	2016年度	G3-86 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		機能・性能点検	低	10F	—	2018年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
ZCA-007 子燃器出口逃がし弁		分解点検	低	10F	—	2015年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2015年度		
ZIF-009 蒸気貯蔵がし弁		分解点検	低	10F	—	2015年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2015年度		
ZIF-009 気化器出口安全弁		分解点検	低	10F	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2017年度		
ZEX-005 灰取出ボックス逃がし弁		分解点検	低	10F	○	2011年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	○	2011年度		
ZTF-S01 加圧用蒸気タンク安全弁		分解点検	低	10F	—	2019年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2019年度		
ZSA-123 1次Ce/Fバルブジェット型浄化装置用空気漏安全弁		分解点検	低	10F	—	2019年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2019年度		
ZNF-011 冷却水膨張タンク蒸気逃がし弁		分解点検	低	10F	○	2011年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	○	2011年度		
ZNF-014 蒸気供給ライン逃がし弁		分解点検	低	10F	○	2011年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	○	2011年度		
ZEX-006 灰取出ボックス逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2018年度		
ZNF-011 燃料貯蔵槽原油バーナ逆止弁		分解点検	低	10F	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	—	2018年度		
ZNF-012 冷却水膨張タンク真空破断弁		分解点検	低	10F	○	2014年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
		漏えい試験 機能・性能試験		10F	○	2014年度		
放射線薬物の薬液施設 (原子炉格納容器本体外の薬液貯蔵設備又は薬液処理設備から放射線薬物の放射線監視装置の検出装置又は自動警報装置)	補助建屋サンブタンク 格納貯蔵タンク 冷却水膨張タンク	機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-69 液体状の放射線監視装置の検出装置及び警報装置 機能検査	プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
	冷却水膨張タンク	機能・性能試験	低	1C	○	2019年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	A, B 使用済増加貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度	GR3-69 源体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置 機能検査 GR3-69 源体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置 機能検査 GR3-69 源体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置 機能検査 GR3-209 エリアモニタ機能検査 GR3-77 放射線監視装置機能検査 GR3-63 野外モニタ機能検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-78 1次系系気空間監視装置	プラント運転中
	C 使用済増加貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃液貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃液滞留水タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	洗淨排水処理設備室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃棄物処理建屋サンブタンク	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃棄物処理建屋A 廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃棄物処理建屋B 廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	廃棄物処理建屋C 濃縮液タンク室	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	機器洗浄水タンク	機能・性能試験	低	IC	○	2019年度		
	罐固体廃物貯蔵室ドレンサンブタンク	機能・性能試験	低	IF	○	2020年度		
	焼却炉廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	IF	○	2020年度		
放射線管理施設 (換気設備)	格納容器内高レンジエアモニタ 4台	特性試験	高	IM	○	1 4	GR3-209 エリアモニタ機能検査 GR3-77 放射線監視装置機能検査 GR3-63 野外モニタ機能検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-85 1次系弁検査 GR3-78 1次系系気空間監視装置	プラント運転中
	1. エリアモニタ 14台	特性試験	低	IM	○	1 4		
	2. フロセスモニタ 21台	機能・性能試験	低	IC	○	1 4		
	1. モニタリングシステム * 1台	特性試験	低	IM	○	1 4		
	2. モニタリングポスト * 2台	特性試験	低	IM	○	1 4		
	* (1~4号機共用、重大事故時のみ3,4号機共用)	特性試験	低	IM	○	1 4		
	3. モニタリングカー (ワイヤードモニタ) 1式	特性試験	低	IM	○	1 4		
	3W-305A 3号 C/V水素ハーフ給気ライン外隔離弁A	駆動部点検	高	IM	—	7		
	3W-305B 3号 C/V水素ハーフ給気ライン外隔離弁B	分解点検	高	IM	—	7		
	3W-307A 3号 C/V水素ハーフ給気ライン内隔離弁A	機能・性能試験	高	IC	—	7		
	3W-307B 3号 C/V水素ハーフ給気ライン内隔離弁B	駆動部点検	高	IM	—	7		
	3W-307C 3号 C/V水素ハーフ給気ライン内隔離弁C	分解点検	高	IM	—	7		
格納容器空調装置	機能・性能試験	高	IC	○	1 4			
3 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	6V	○	2014年度	プラント運転中		
3 A 格納容器給気ファン用電動機	分解点検	低	4V	—	2020年度	プラント運転中		
3 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	6V	○	2019年度	プラント運転中		
3 B 格納容器給気ファン用電動機	分解点検	低	4V	—	2019年度	プラント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3 A 格納容器排気ファン		簡易点検(油入警他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2016年度		
3 A 格納容器排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
3 B 格納容器排気ファン		分解点検		低	6Y	—	2016年度	
		分解点検	4Y		—	2019年度		プラント運転中
3 A 格納容器排気ファン用電動機		開放点検	低	6Y	○	2014年度		プラント運転中
		開放点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
3 A 格納容器排気ファン用電動機		開放点検	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中
		開放点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
3P-NS-054 3号 C/V 給気ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検	高	130M	—	9		
3P-NS-055 3号 C/V 給気ライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	10		
		分解点検	高	130M	—	10		
3P-NS-056 3号 C/V 給気ライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	10		
		分解点検	高	130M	—	10		
3P-NS-057 3号 C/V 給気ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検	高	130M	—	9		
3P-NS-060A 3 A C/V 排気ファン出口ダンパ		駆動点検	高	52M	—	14		
		駆動点検	高	52M	○	11		
3P-NS-060B 3 B C/V 排気ファン出口ダンパ		駆動点検	高	52M	○	11		
		駆動点検	高	52M	○	11		
3P-NS-051A 3 A C/V 給気ファン出口ダンパ		駆動点検	低	52M	—	14		
		駆動点検	低	52M	○	11		
3P-NS-051B 3 B C/V 給気ファン出口ダンパ		駆動点検	高	52M	—	14		
		駆動点検	高	52M	○	12		
3P-NS-052 3号 C/V 給気ラインアニュラヌ入口第一ダンパ		駆動点検	高	52M	—	14		
		駆動点検	高	52M	○	12		
3P-NS-053 3号 C/V 給気ラインアニュラヌ入口第二ダンパ		駆動点検	高	52M	—	14		
		駆動点検	高	52M	○	12		
3P-NS-058 3号 C/V 排気ラインアニュラヌ出口第一ダンパ		駆動点検	高	52M	—	14		
		駆動点検	高	52M	○	12		
3P-NS-059 3号 C/V 排気ラインアニュラヌ出口第二ダンパ		機能・性能試験	低	1C	○	14	6N3-78 1次系排気設備設備基	
		分解点検	低	39M	○	13		
3 A 格納容器再循環ファン		分解点検	低	39M	○	13		
		分解点検	低	39M	○	14		
3 B 格納容器再循環ファン		分解点検	低	39M	—	14		
		分解点検	低	39M	○	13		
3 C 格納容器再循環ファン		分解点検	低	39M	○	13		
		分解点検	低	39M	○	13		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	1.4		
	3 D 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1.4		
	3 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1.4		冷却コイル点検含む
	3 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1.4		冷却コイル点検含む
	3 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1.4		冷却コイル点検含む
	3 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1.4		冷却コイル点検含む
	格納容器空気浄化装置	機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-78 1次系熱気空調設備検査	
	3 A 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M	—	1.4		
	3 A 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M	—	1.4		
	3 B 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M	○	9		
	3 B 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M	○	1.3		
	3号 格納容器空気浄化フィルタユニット	開放点検	低	20M	—	1.4		
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-38 アニュラス循環排気系機組検査	(稼働診断：1ヶ月)
	3 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M	—	1.4		
	3 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M	—	1.4		
	3 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M	○	9		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M	○	1.3		
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	20M	—	1.4		
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット	機能・性能試験	高	2C	○	1.4	GN3-39 アニュラス循環排気系フィルター性能検査	
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	20M	○	1.3		
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット	機能・性能試験	高	2C	—	1.4	GN3-39 アニュラス循環排気系フィルター性能検査	
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3F-NS-101A	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3F-NS-101B	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3F-NS-102A	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3F-NS-102B	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1.4		
	3F-NS-101A	駆動部点検	高	52M	—	1.4		
	3 A アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1.2		
	3 F-NS-101B	駆動部点検	高	52M	○	1.1	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要子分解検査	
	3 B アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	7		
	3F-NS-102A	分解点検	高	52M	○	1.4	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要子分解検査	
	3 A アニュラス空気浄化全量排気弁	駆動部点検	高	130M	○	1.4		
	3 F-NS-102B	分解点検	高	52M	—	1.4	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要子分解検査	
	3 B アニュラス空気浄化全量排気弁	駆動部点検	高	130M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3V-NS-103A 3 A. アニオクス空気浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	○	1. 1	GR3-219 可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
		駆動部点検		130M	○	7		
3V-NS-103B 3 B. アニオクス空気浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	—	1. 4	GR3-219 可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1. 4		
3P-NS-104A 3 A. アニオクス戻りダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1. 4		
		駆動部点検		52M	○	1. 2		
3P-NS-104B 3 B. アニオクス戻りダンパ		機能・性能試験	高	1C	○	1. 4	GR3-78 1次系酸素空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2018年度		
補助装置空調装置		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2018年度		
3 C. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2014年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2018年度		
3 C. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2014年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2018年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2020年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
		簡易点検(油入警報)		2Y	○	2019年度		
3 B. 補助装置排気ファン		分解点検	低	6Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2018年度		
3 A. 補助装置排気ファン		分解点検	高	52M	—	1. 4		
		駆動部点検		52M	—	1. 2		
3P-NS-105 3号 排気物入口第一ダンパ		分解点検	高	52M	—	1. 4		
		駆動部点検		52M	—	1. 2		
3P-NS-106 3号 排気物入口第二ダンパ		分解点検	高	52M	—	1. 4		
		駆動部点検		52M	—	1. 2		
3P-NS-201A 3 A. A/B給気ファン出口ダンパ		分解点検	低	52M	—	1. 4		
		駆動部点検		52M	—	1. 4		
3P-NS-201B 3 B. A/B給気ファン出口ダンパ		分解点検	低	52M	○	1. 1		
		駆動部点検		52M	—	1. 2		
3P-NS-201C 3 C. A/B給気ファン出口ダンパ		分解点検	低	52M	—	1. 2		
		駆動部点検		52M	—	1. 2		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
3P-NS-207A 3 A / B 排気ファン出口ダンパ		駆動点検	低	52M	—	1 4		
3P-NS-207B 3 B / A / B 排気ファン出口ダンパ		駆動点検	低	52M	○	1 1		
3P-NS-207C 3 C A / B 排気ファン出口ダンパ		駆動点検	低	52M	—	1 2		
安全排機室空気浄化設備		機能・性能試験	高	1C	○	1 4	GS-78 1次系換気空調設備検査	(稼働診断：1ヶ月)
3 A 安全排機室空気浄化ファン		分解点検	高	52M	○	1 3		(稼働診断：1ヶ月)
3 A 安全排機室空気浄化ファン用電動機		分解点検	高	52M	○	1 3		(稼働診断：1ヶ月)
3 B 安全排機室空気浄化ファン		分解点検	高	52M	—	1 0		(稼働診断：1ヶ月)
3 B 安全排機室空気浄化ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1 3		(稼働診断：1ヶ月)
3 B 安全排機室空気浄化ファン		分解点検	高	52M	—	1 4		
3号 安全排機室空気浄化フィルタユニット		開放点検	高	20M	—	1 4		
		機能・性能試験	高	1C	○	1 4	GS-94 1次系換気空調設備検査 (換気空調系の分解等)	
3号 安全排機室空気浄化フィルタユニットA 蓄気加熱コイル		機能・性能試験	高	1C	○	1 4		
3号 安全排機室空気浄化フィルタユニットB 蓄気加熱コイル		機能・性能試験	高	1C	○	1 4		
3P-NS-302 3号 安全排機室空気浄化フィルタユニットA 入口防火ダンパ		機能点検	高	13M	○	1 4		
3P-NS-303 3号 安全排機室空気浄化フィルタユニットB 入口防火ダンパ		機能点検	高	13M	○	1 4		
3P-NS-310 3 A 安全排機室空気浄化ファン入口ダンパ		駆動点検	高	52M	—	1 4		
3P-NS-310B 3 B 安全排機室空気浄化ファン入口ダンパ		駆動点検	高	52M	○	1 2		
3P-NS-311A 3 A 安全排機室空気浄化ファン出口ダンパ		駆動点検	高	52M	—	1 4		
3P-NS-311B 3 B 安全排機室空気浄化ファン出口ダンパ		駆動点検	高	52M	○	1 2		
3 A 安全排機室冷却ファン		分解点検	高	52M	○	1 1	GS-94 1次系換気空調設備検査 (換気空調系の分解等)	
3 A 安全排機室冷却ファン用電動機		分解点検	高	39M	○	1 3		
3 B 安全排機室冷却ファン		分解点検	高	52M	—	1 2	GS-94 1次系換気空調設備検査 (換気空調系の分解等)	
3 B 安全排機室冷却ファン用電動機		分解点検	高	39M	—	1 4		
3 A 安全排機室冷却ユニット		開放点検	高	20M	○	1 3		
3 B 安全排機室冷却ユニット		開放点検	高	20M	—	1 3		
3P-NS-211A 3 A 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9 年 度		プラント運転中
3P-NS-211B 3 B 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9 年 度		プラント運転中
3P-NS-212A 3 A 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	20M	—	1 4		
3P-NS-212B 3 C 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	20M	—	1 4		
3P-NS-213A 3 A 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9 年 度		プラント運転中
3P-NS-213B 3 C 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9 年 度		プラント運転中
3P-NS-215 3号 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9 年 度		プラント運転中
3P-NS-216 3号 赤てんポンプ室排気防火ダンパ		機能点検	高	20M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
	3F-NS-217A 3号 B 充てんポンプ蓄給気防火タンクA	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-NS-217B 3号 B 充てんポンプ蓄給気防火タンクB	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-NS-218A 3号 B 充てんポンプ蓄給気防火タンクA	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-218B 3号 B 充てんポンプ蓄給気防火タンクB	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-222 3号 封水注入フィルタエリアA系給気防火タンクA	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-NS-223 3号 封水注入フィルタエリアB系給気防火タンクA	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-NS-224 3号 封水注入フィルタエリアA系給気防火タンクA	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-225 3号 封水注入フィルタエリアB系給気防火タンクA	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-301A 3 A 安全排機室気浄化系防火タンクA	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-301B 3 B 安全排機室気浄化系防火タンクA	機能点検	高	20M	—	1.4		
	3F-NS-301 3号 安全排機室給気第一タンクA	駆動部点検	高	52M	—	1.4		
	3F-NS-302 3号 安全排機室給気第二タンクA	駆動部点検	高	52M	○	1.2		
	3F-NS-307 3号 安全排機室排気第一タンクA	駆動部点検	高	52M	○	1.2		
	3F-NS-308 3号 安全排機室排気第二タンクA	駆動部点検	高	52M	—	1.4		
	3F-NS-303A 3 A 安全排機室冷却ファン出口逆止タンクA	機能点検	高	130M	○	9		
	3F-NS-303B 3 B 安全排機室冷却ファン出口逆止タンクA	機能点検	高	130M	○	9		
	3F-NS-304A 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	1.4		
	3F-NS-304B 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止タンクB	機能点検	高	130M	—	1.4		
	3F-NS-305A 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	1.4		
	3F-NS-305B 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止タンクB	機能点検	高	130M	—	1.4		
	3F-NS-306A 3 A 安全排機室排気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	7		
	3F-NS-306B 3 B 安全排機室排気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	7		
	3F-NS-312A 3 A 安全排機室排気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	7		
	3F-NS-312B 3 B 安全排機室排気逆止タンクA	機能点検	高	130M	—	7		
	3 A 安全排機室閉器室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	20M	—	1.4		(稼働診断; 可野毎)
		分解点検	高	52M	—	1.4		
	3 A 安全排機室閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1.4		(稼働診断; 可野毎)
	3 B 安全排機室閉器室空調ファン	簡易点検 (油入替他)	高	20M	○	1.3		(稼働診断; 可野毎)
		分解点検	高	52M	○	1.1		
	3 B 安全排機室閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	○	1.3		(稼働診断; 可野毎)
	3 A 安全排機室閉器室空調ユニット	開放点検	高	20M	—	1.4		
	3 B 安全排機室閉器室空調ユニット	開放点検	高	20M	○	1.2		
	3F-NS-520A 3 A SWGR 空調ユニット入口連絡タンクA	駆動部点検	高	52M	—	1.4		
	3F-NS-520B 3 B SWGR 空調ユニット入口連絡タンクA	駆動部点検	高	52M	○	1.2		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
	3P-NS-533A 3 A SWGR空調ユニット入口タンク	駆動点検	高	52M	—	1 4		
	3P-NS-533B 3 B SWGR空調ユニット入口タンク	駆動点検	高	52M	○	1 2		
	3P-NS-534A 3 A SWGR空調ファン出口タンク	駆動点検	高	52M	—	1 4		
	3P-NS-534B 3 B SWGR空調ファン出口タンク	駆動点検	高	52M	○	1 2		
	3P-NS-535A 3 A SWGR給気連絡タンク	駆動点検	高	52M	—	1 4		
	3P-NS-535B 3 B SWGR給気連絡タンク	駆動点検	高	52M	○	1 2		
	3P-NS-531A 3 A インバータ室給気第一防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-531B 3 B インバータ室給気第一防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-532A 3 A インバータ室給気第二防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-532B 3 B インバータ室給気第二防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-533A 3 A インバータ室給気第三防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-533B 3 B インバータ室給気第三防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-534A 3 A E.P.室給気防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-534B 3 B E.P.室給気防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-535A 3 A SWGR室給気防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-535B 3 B SWGR室給気防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-536A 3 A E.P.室置戻り防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-536B 3 B E.P.室置戻り防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-537A 3 A SWGR置戻り第一防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-537B 3 B SWGR置戻り第一防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-538A 3号 インバータ室 (A) 防火シヤッタ付吸込口	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-538B 3号 インバータ室 (B) 防火シヤッタ付吸込口	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-539A 3 A SWGR置戻り第二防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-539B 3 B SWGR置戻り第二防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-540A 3 A 継電器室給気第一防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-540B 3 B 継電器室給気第一防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-541A 3 A 継電器室置戻り防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-541B 3 B 継電器室置戻り防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-544A 3 A 継電器室給気第二防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-544B 3 B 継電器室給気第二防火兼流量検定タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-547 3号 A継電器室給気防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3P-NS-548 3号 A継電器室置戻り防火タンク	機能点検	高	2Y	○	2019年度	プラント運転中	
	3 A 中間継電器空調ファン	簡易点検 (注入警他) 分解点検	高	20M 52M	— —	1 4 1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
	3 A 中間層機械空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 B 中間層機械空調ファン	簡易点検（油入替他） 分解点検	高	20M 52M	○ ○	1 3 1 3		
	3 B 中間層機械空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	○	1 3		
	3 A 中間層機械空調ユニット	開放点検	高	52M	—	1 4		
	3 B 中間層機械空調ユニット	開放点検	高	52M	○	1 3		
	3F-NS-563A 3 A I / B 空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	1 3		
	3F-NS-563B 3 B I / B 空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	1 3		
	3F-NS-564A 3 A I / B 給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3F-NS-564B 3 B I / B 給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
	3F-NS-563A 3 A M / D A F W P 高給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-563B 3 B M / D A F W P 高給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-564A 3 A M / D A F W P 重戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-564B 3 B M / D A F W P 重戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-565A 3 A 制御用空気圧縮機給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-565B 3 B 制御用空気圧縮機給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-566A 3 A 制御用空気圧縮機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-566B 3 B 制御用空気圧縮機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-568A 3 A 空調用冷凍機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-571 3 号 A 空調用冷凍機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-570 3 号 A 空調用冷凍機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-580 3 号 A 空調用冷凍機重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-583A 3 A D / G 露気盤給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-583B 3 B D / G 露気盤給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-584A 3 A D / G 露気盤重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	3F-NS-584B 3 B D / G 露気盤重戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 8 年 度	プラント運転中	
	中央制御室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	1 4	6N-78 1 次系換気空調設備検査	
	中央制御室	漏えい試験	高	0F	—	1 3	6N-214 中央制御室の居住性確認検査	
	3 A 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	20M	○	1 3		
	3 B 中央制御室空調ユニット	開放点検	高	20M	—	1 4		
	3 A 中央制御室空調ファン	簡易点検（油入替他）	高	20M	○	1 3		(稼働診断；同警毎)
	3 A 中央制御室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	○	1 3		(稼働診断；同警毎)

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3 B 中央制御室空調ファン		簡易点検 (油入警報)	高	20M	—	1.4		()内は適用する設備診断技術
		分解点検						
3 B 中央制御室空調ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1.4		(機動診断; 可警毎)
		分解点検	高	52M	—	1.4		(機動診断; 可警毎)
3 A 中央制御室循環ファン		分解点検	高	52M	○	1.3		
		分解点検	高	52M	○	1.3		
3 A 中央制御室循環ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1.4		
		分解点検	高	52M	—	1.4		
3 B 中央制御室循環ファン		分解点検	高	52M	—	1.4		
		分解点検	高	52M	—	1.4		
3 B 中央制御室循環ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1.4		
		分解点検	高	52M	—	1.4		
3B-NS-601A 3 A 中央制御室外気取入ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.4		
3B-NS-601B 3 B 中央制御室外気取入ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
3B-NS-606A 3 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.1		
3B-NS-606B 3 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
3B-NS-607A 3 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.1		
3B-NS-607B 3 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
3BHD-2840 3 A 中央制御室外気取入流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
3BHD-2843 3 A 中央制御室外気取入流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
3BHD-2844 3 A 中央制御室循環流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.2		
3BHD-2850 3 B 中央制御室外気取入流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.2		
3BHD-2853 3 B 中央制御室外気取入流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		駆動部点検	高	52M	○	1.2		
3BHD-2854 3 B プラントデータ管理センタ循環流量設定ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-601 3号 プラントデータ管理センタ循環流量第一防火ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-602 3号 プラントデータ管理センタ給気第二防火ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-603 3号 中央制御室給気防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-606 3号 中央制御室戻り防火ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-607 3号 中央制御室戻り防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
3B-NS-611 3号 プラントデータ管理センタ循環流量設定ダンパ		機能点検	高	13M	○	1.4		
		機能点検	高	13M	○	1.4		
中央制御室非常用循環系		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
		機能・性能試験 開放点検	高	1C 20M	○ —	1.4 1.4	GR3-41 中央制御室非常用循環系フィルター性能検査	
3号 中央制御室非常用循環ファン		分解点検	高	65M	—	1.4		(機動診断; 1ヶ月)
		分解点検	高	65M	—	1.4		(機動診断; 1ヶ月)
3 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機		分解点検	高	65M	○	9		(機動診断; 1ヶ月)
		分解点検	高	65M	○	1.3		(機動診断; 1ヶ月)
3 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機		分解点検	高	65M	○	1.4		(機動診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		(機動診断; 1ヶ月)
3号 中央制御室非常用循環ファン用電動機		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		(機動診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		(機動診断; 1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	3F-NS-604 3号 中央制御室給気第一防火ダンプ	機能点検	高	13M ○	○	1.4		
	3F-NS-605 3号 中央制御室給気第二防火ダンプ	機能点検	高	13M ○	○	1.4		
	3F-NS-608 3号 中央制御室非常用循環F/リ入口防火ダンプ	機能点検	高	13M ○	○	1.4		
	3F-NS-609 3号 中央制御室非常用循環F/リ出口防火ダンプ	機能点検	高	13M ○	○	1.4		
	3D-NS-605A 3A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M —	—	1.4		
	3D-NS-605B 3B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンプ	駆動部点検	高	52M ○	○	1.1		
	3RD-2841 3A 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンプ	駆動部点検	高	52M —	—	1.4		
	3RD-2842 3A 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンプ	駆動部点検	高	52M —	—	1.4		
	3RD-2851 3B 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンプ	駆動部点検	高	52M ○	○	1.2		
	3RD-2852 3B 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンプ	駆動部点検	高	52M ○	○	1.1		
	中央制御室排気ファン	分解点検	低	63M —	—	1.1	63-94 1次系換気空調設備検査(換気空調系の分解等)	
	中央制御室排気ファン用電動機	分解点検	低	39M —	—	1.4		
	D-NS-610 中央制御室排気ファン入口第一ダンプ	駆動部点検	高	52M —	—	1.4		
	D-NS-611 中央制御室排気ファン入口第二ダンプ	駆動部点検	高	52M ○	○	1.2		
	3A ほう酸ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M —	—	1.4		
	3A ほう酸ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M —	—	1.4		
	3B ほう酸ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M ○	○	1.3		
	3B ほう酸ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M ○	○	1.3		
	3A ほう酸ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C ○	○	1.4		
	3B ほう酸ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C ○	○	1.4		
	3F-NS-201 3号 ほう酸ポンプ室排気系防火兼流量設定ダンプ	機能点検	高	2Y ○	○	2018年度		プラント運転中
	3F-NS-204 3号 ほう酸ポンプ室排気系防火兼流量設定ダンプ	機能点検	高	2Y ○	○	2018年度		プラント運転中
	3C-NS-210A 3A ほう酸ポンプ室空調ファン出口逆止ダンプ	機能点検	高	130M —	—	2010年度		
	3C-NS-210B 3B ほう酸ポンプ室空調ファン出口逆止ダンプ	機能点検	高	130M —	—	2010年度		
	3A デイゼル発電機給気ファン	分解点検	高	52M ○	○	1.3		
	3A デイゼル発電機給気ファン用電動機	分解点検	高	52M ○	○	1.3		
	3B デイゼル発電機給気ファン	分解点検	高	52M —	—	1.4		
	3B デイゼル発電機給気ファン用電動機	分解点検	高	52M —	—	1.4		
	3C デイゼル発電機給気ファン	分解点検	高	52M ○	○	1.3		
	3C デイゼル発電機給気ファン用電動機	分解点検	高	52M ○	○	1.3		
	3D デイゼル発電機給気ファン	分解点検	高	52M —	—	1.4		
	3D デイゼル発電機給気ファン用電動機	分解点検	高	52M —	—	1.4		
	3F-NS-601A 3A D/G 給気系防火兼流量設定ダンプ	機能点検	高	2Y ○	○	2018年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
3F-NS-401B 3 B D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		機能点検	高	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		機能点検	高	2Y	○	2018年度		プラント運転中
3F-NS-401C 3 C D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		機能点検	高	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		機能点検	高	65M	—	1 4		
3F-NS-402A 3 A D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		駆動部点検	高	65M	○	9		
		駆動部点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
3F-NS-402B 3 B D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		機能点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		機能点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
3F-NS-402C 3 C D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		機能点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
		機能点検	高	10Y	○	2010年度		プラント運転中
3F-NS-402D 3 D D / G 燃 料 空 気 防 火 兼 流 量 規 定 タ ン ン ン ン ン		機能点検	高	1C	○	1 4	6N-78 1次系熱気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	高	4Y	—	2018年度		プラント運転中
A 燃料採取燃料給気ファン		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
B 燃料採取燃料給気ファン		分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
A 燃料採取燃料給気ファン用電動機		簡易点検 (油入警他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
B 燃料採取燃料給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
A 燃料採取燃料給気ファン用電動機		簡易点検 (油入警他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
B 燃料採取燃料給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		開放点検	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中
燃料採取燃料給気ユニット		機能・性能試験	低	1C	○	1 4		
		開放点検	低	52M	—	1 2		
D-NS-702A A 燃料採取燃料給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	52M	—	1 4		
		駆動部点検	高	52M	○	1 1		
D-NS-702B B 燃料採取燃料給気ファン入口ダンプ		駆動部点検	高	52M	—	1 4		
		駆動部点検	高	52M	○	1 1		
D-NS-703A A 燃料採取燃料給気ファン出口ダンプ		駆動部点検	高	52M	—	1 4		
		駆動部点検	高	52M	○	1 1		
D-NS-703B B 燃料採取燃料給気ファン出口ダンプ		機能・性能試験	低	1C	○	1 4	6N-78 1次系熱気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検 (油入警他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
A 燃料採取燃料給気ファン		分解点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
B 燃料採取燃料給気ファン		簡易点検 (油入警他)	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
B 燃料採取燃料給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
A 燃料取扱機排気ファン	A 燃料取扱機排気ファン用電動機	簡易点検 (油入警他)	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
A 燃料取扱機排気ファン用電動機	A 燃料取扱機排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		2Y	○	2019年度		
B 燃料取扱機排気ファン	B 燃料取扱機排気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		4Y	○	2017年度		
燃料取扱機給気ユニット	燃料取扱機給気ユニット	開放点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		6Y	○	2015年度		
燃料取扱機排気ファン用電動機	燃料取扱機排気ファン用電動機	開放点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		6Y	○	2015年度		
3B F H / B排気ファン出口ダンパ	3B F H / B排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	1 4		プラント運転中
		駆動部点検		52M	○	1 1		
出入管理室空調装置	出入管理室空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	1 4	GN3-78 1次系換気空調設備検査	定期停止中又はプラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		2Y	○	2018年度		
A 出入管理室給気ファン	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中
		簡易点検		4Y	○	2017年度		
A 出入管理室給気ファン	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		2Y	○	2019年度		
B 出入管理室給気ファン	B 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		4Y	○	2017年度		
A 出入管理室給気ファン	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		6Y	—	2016年度		
A 出入管理室給気ファン	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		2Y	○	2019年度		
B 出入管理室給気ファン	B 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		4Y	○	2017年度		
B 出入管理室給気ファン	B 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
		簡易点検 (油入警他)		2Y	○	2018年度		
A 出入管理室給気ファン	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中
		簡易点検		4Y	○	2019年度		
B 出入管理室給気ファン	B 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	2Y	○	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		6Y	—	2015年度		
D-VS-658A A 出入管理室給気ファン出口ダンパ	D-VS-658A A 出入管理室給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	○	1 2		プラント運転中
		駆動部点検		52M	—	1 4		
D-VS-658B B 出入管理室給気ファン出口ダンパ	D-VS-658B B 出入管理室給気ファン出口ダンパ	機能・性能試験	低	1C	○	1 4	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2015年度		
ペイラ排気ファン	ペイラ排気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		6Y	○	2015年度		
ペイラ排気ファン用電動機	ペイラ排気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
		簡易点検		6Y	○	2015年度		
ペイラ排気ファン用電動機	ペイラ排気ファン用電動機	開放点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1 4		
廃棄物処理建屋給気ファン	廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	分解点検	低	9Y	—	2017年度	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
		簡易点検		4Y	○	2017年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
B 廃薬物処理建屋給気ファン	分解点検	9Y	低	9Y	—	2020年度		プラント運転中
	分解点検	4Y	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	分解点検	9Y	低	9Y	—	2017年度		プラント運転中
	分解点検	4Y	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
	分解点検	9Y	低	9Y	—	2020年度		プラント運転中
	分解点検	4Y	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	分解点検	9Y	低	9Y	—	2017年度		プラント運転中
	分解点検	4Y	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
	分解点検	9Y	低	9Y	—	2017年度		プラント運転中
	分解点検	4Y	低	4Y	○	2017年度		プラント運転中
	機能・性能試験	1C	低	1C	○	14	6N3-78 1次系換気設備設備検査	プラント運転中
	A オフガスファン	簡易点検(油入警他)	2Y	低	2Y	○	2019年度	
分解点検		5Y	低	5Y	—	2018年度		プラント運転中
分解点検		3Y	低	3Y	—	2019年度		プラント運転中
簡易点検(油入警他)		2Y	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
分解点検		5Y	低	5Y	○	2017年度		プラント運転中
分解点検		3Y	低	3Y	○	2018年度		プラント運転中
開放点検		9Y	低	9Y	—	2016年度		プラント運転中
開放点検		9Y	低	9Y	—	2018年度		プラント運転中
開放点検		9Y	低	9Y	—	2015年度		プラント運転中
開放点検		2Y	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
開放点検		2Y	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
B オフガスファン		駆動部点検	14Y	低	14Y	—	2011年度	
	駆動部点検	14Y	低	14Y	—	2011年度		プラント運転中
	分解点検	130M	低	130M	○	10	6N3-88 1次系真空破壊弁検査	
	簡易点検(油入警他)	13M	高	13M	○	14		
	分解点検	39M	高	39M	○	13		
	非破壊試験	39M	高	39M	○	13		
	分解点検	39M	高	39M	○	14		
	簡易点検(油入警他)	13M	高	13M	○	14		
	分解点検	39M	高	39M	—	14		
	非破壊試験	39M	高	39M	—	14		
	分解点検	39M	高	39M	—	14		
	3 A 空調用冷凍機	簡易点検(油入警他)	13M	高	13M	○	14	
分解点検		39M	高	39M	—	14		
非破壊試験		39M	高	39M	—	14		
分解点検		39M	高	39M	—	14		
簡易点検(油入警他)		13M	高	13M	○	14		
分解点検		39M	高	39M	○	13		
非破壊試験		39M	高	39M	○	13		
分解点検		39M	高	39M	—	14		
簡易点検(油入警他)		13M	高	13M	○	14		
分解点検		39M	高	39M	○	13		
非破壊試験		39M	高	39M	○	13		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 C 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	39M	○	1.4		
		簡易点検 (油入替地)		13M	○	1.4		
3 D 空調用冷凍機		分解点検	高	39M	—	1.4		
		非破壊試験		39M	—	1.4		
3 D 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	39M	—	1.4		
3 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検 (油入替地)	高	13M	○	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		分解点検		39M	○	1.3		
3 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		簡易点検 (油入替地)		13M	○	1.4		
3 B 空調用冷水ポンプ		分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		分解点検		39M	—	1.4		
3 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	○	1.3		(稼働診断; 可警毎)
		簡易点検 (油入替地)		13M	○	1.4		
3 C 空調用冷水ポンプ		分解点検	高	39M	○	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		分解点検		39M	○	1.4		
3 C 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		簡易点検 (油入替地)		13M	○	1.4		
3 D 空調用冷水ポンプ		分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断; 可警毎)
		分解点検		39M	—	1.4		
3 D 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	○	1.3		(稼働診断; 可警毎)
		開放点検		130M	○	1.0		
3号 空調用冷水膨脹タンク		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1.2	GK3-85 1次系弁検査	
3W-QH-354 3号 DRPI 室冷却ユニット出入口外漏離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1.2	GK3-85 1次系弁検査	
3W-QH-358 3号 DRPI 室冷却ユニット出入口外漏離弁		分解点検	高	130M	—	1.2		
		分解点検		130M	—	1.0		
3W-QH-253 3号 空調用冷水膨脹タンクN 供給逃がし弁		分解点検	低	10C	—	1.0		
		漏えい試験 機能・性能試験		10C	—	1.0	GK3-85 1次系安全弁検査	
3W-QH-356 3号 DRPI 室冷却ユニット逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1.0		
		漏えい試験 機能・性能試験		10C	—	1.0	GK3-85 1次系安全弁検査	
3W-QH-500 3号 空調用冷水C母管逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1.0		
		漏えい試験 機能・性能試験		10C	—	1.0	GK3-85 1次系安全弁検査	
3TCV-2760 3 A I/B 空調ユニット弁処理制御弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	3TCV-2770 3 B 1/B空調ユニット冷却温度制御弁	駆動点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
	3TCV-2780 3 A SWGR空調ユニット冷却温度制御弁	駆動点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
	3TCV-2790 3 B SWGR空調ユニット冷却温度制御弁	駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3TCV-2848 3 A 中央制御室空調ユニット冷却温度制御弁	駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3TCV-2858 3 B 中央制御室空調ユニット冷却温度制御弁	駆動点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
	3W-CH-0164 3 A 冷水供給弁	駆動点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
		駆動点検		130M	—	8		
	3W-CH-017A 3 A 冷水戻り弁	駆動点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
		駆動点検		130M	—	8		
	3W-CH-017B 3 B 冷水戻り弁	駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
		駆動点検		130M	—	9		
	3W-CH-020 3号 C冷水供給弁	駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
電動機分解点検		130M		—	9			
駆動点検		130M		—	9			
3W-CH-021 3号 C冷水戻り弁	駆動点検	高	130M	—	9			
	分解点検		130M	—	9			
	電動機分解点検		130M	—	9			
	駆動点検		130M	—	9			
1. 「T番号」及び「U番号」と同一番号との一致により隔離される弁 65個 2. 「P番号」により隔離される弁 16個	機能・性能試験	高	1C	○	1 4	GN3-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査		
	漏えい試験	高	3C	—	1 3	GN3-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査		
原子炉格納容器	非破壊試験	高	5年間	—	1 4	GN3-106 プレストレストコンクリート格納容器供用期間中検査		
	外観点検 (7年ごと)	高	10C	—	1 0			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
原子炉格納容器 (圧力減衰設備その他の安全設備)	通常用エアロック	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
		分解点検(パシフィック及び駆動部)		65M	—	1.3		
		漏えい試験		IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
		分解点検(パシフィック及び駆動部)		65M	—	1.3		
	非常用エアロック	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
	機器出入口	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
	配管貫通部 8個、管線貫通部 46個	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
	燃料移送管	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
	原子炉格納容器隔離弁 52個	漏えい試験	高	IC	○	1.4	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M	○	1.4		
	原子炉格納容器スプレイ系 ・格納容器スプレイポンプ 2台 ・モータ駆動弁 6個 ・常設駆動注入ポンプ 1台	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	GR3-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4		
	3 A 格納容器スプレイポンプ	分解点検 (パシフィック取替)	高	52M	—	1.4		
		分解点検		104M	—	1.4	GR3-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(稼働診断：1ヶ月)
3 A 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検 (油入警他)	高	13M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)	
	分解点検		78M	—	1.3			
3 B 格納容器スプレイポンプ	簡易点検 (油入警他)	高	13M	○	1.4			
	分解点検 (パシフィック取替)		52M	○	1.3		(稼働診断：1ヶ月)	
3 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	分解点検	高	104M	○	1.2	GR3-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 GR3-203 その他原子炉圧力系ポンプ分解検査		
	簡易点検 (油入警他)		13M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)	
3 A 格納容器スプレイ弁装置	開放点検	高	78M	—	1.0			
	開放点検		130M	—	1.3			
3 B 格納容器スプレイ弁装置	開放点検	高	130M	—	1.3			
	開放点検		130M	—	1.3			
3号 よう薬除去薬品タンク 3W-CFT-101	開放点検	高	130M	—	1.3			
	分解点検		130M	○	1.0	GR3-88 1次系真空破壊弁検査		
3号 薬除去薬品タンク真空過がし弁 3W-CFT-102	分解点検	低	130M	○	1.0	GR3-88 1次系真空破壊弁検査		
	分解点検		130M	—	1.0			
3号 薬除去薬品タンク真空過がし弁 3W-CF-001A 3 A C/VスプレイポンプRWS T側入口弁	駆動部点検	高	130M	—	1.0			
	分解点検		130M	—	1.0			
駆動機分解点検			130M	—	1.0			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-CF-001B 3 B C/VスプレイポンプRWS T側入口弁		駆動点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3F-CF-014A 3 A C/Vスプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検	高	130M	—	1 0		
		電動機分解点検	130M	—	6			
3F-CF-014B 3 B C/Vスプレイポンプ出口逆止弁		駆動点検	高	130M	—	6	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		分解点検		130M	—	6		
		電動機分解点検		130M	—	6		
3F-CF-024A 3 A C/Vスプレイライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
3F-CF-024B 3 B C/Vスプレイライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3F-CF-054A 3 A よう薬除去薬品注入弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3F-CF-054B 3 B よう薬除去薬品注入弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3F-CF-056A 3 A よう薬除去薬品注入弁後弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	8		
3F-CF-056B 3 B よう薬除去薬品注入弁後弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8		
3F-CF-068 3号 よう薬除去薬品タンク安全弁		駆動点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	8		
3F-CF-084 3号 AM月水消火ライン止弁		駆動点検	低	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3	GN3-96 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3F-CF-085 3号 AM月水消火ライン逆止弁		駆動点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	
		開放点検		13M	○	1 4	GN3-94 1次系換気設備点検 (換気設備系の分解等)	
3号 格納容器減圧排気フィルタユニットA電気加熱コイル		機能・性能試験	低	1C	○	1 4		
		機能・性能試験	低	1C	○	1 4		
		機能・性能試験	低	1C	○	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3W-DF-311A 3号 C/V減圧ライン内隔離弁A		駆動点検	高	130M	—	8	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3W-DF-311B 3号 C/V減圧ライン内隔離弁B		駆動点検	高	130M	—	8	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3W-DF-313A 3号 C/V減圧ライン外隔離弁A		駆動点検	高	130M	—	7	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
3W-DF-313B 3号 C/V減圧ライン外隔離弁B		駆動点検	高	130M	—	7	GR3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
3W-DF-035 3号 A/L所内用空気加圧ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	1.0	GR3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1.0		
		機能・性能試験		10C	—	1.0		
3W-RM-001 3号 C/V空気サンプル取出ライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-RM-002 3号 C/V空気サンプル取出ライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		65M	—	1.2		
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-RM-008 3号 C/V空気サンプル戻りライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		65M	—	1.2		
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-IG-009 3号 炉内除じん装置ガスバフライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-IG-010 3号 炉内除じん装置ガスバフライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		電動機分解点検		130M	○	5		
3W-FS-502 3号 水消スライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.0	GR3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.0		
		電動機分解点検		130M	—	9		
3W-FS-536 3号 AM用水消スライン第一隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	9		
3W-FS-537 3号 AM用水消スライン第二隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.0		
		分解点検		130M	—	1.0		
		電動機分解点検		130M	—	1.0		
3 B サンプル冷却器		外漏点検	高	1C	○	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3W-SS-503 3号 加圧機液相部サンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	52M	—	1.2	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.4		
3W-SS-523 3号 加圧器液相部サンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	52M	○	1.1	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		65M	—	1.2		
3W-SS-524 3号 加圧器、Aルーブサンプルライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	7	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		65M	—	1.2		
3W-SS-543A 3号 Aルーブサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	7	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	7		
3W-SS-543B 3号 Bルーブサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	8	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		65M	—	1.3		
3W-SS-548A 3号 A 系燃除ホップ出口サンプルライン元弁		駆動点検	高	130M	—	8	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8		
3W-SS-544 3号 Bルーブサンプルライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	7	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		65M	—	1.2		
3W-SS-548B 3号 B 系燃除ホップ出口サンプルライン元弁		駆動点検	高	130M	—	1.1	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.1		
3W-SS-563A 3号 A 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.1	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.1		
3W-SS-563B 3号 B 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	6	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	6		
3W-SS-563C 3号 C 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	5		
3W-SS-563D 3号 D 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動点検	高	130M	—	9	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	○	5		
3W-SS-587 3号 V C T 気相部サンプル元弁		駆動点検	低	130M	—	9	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	9		
3W-SS-620 3号 事故時1次冷却器サンプルライン外隔離弁		駆動点検	高	130M	—	1.0	GN2-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1.0		
		機能・性能試験		5C	—	1.3	GN2-85 1次系弁検査	
		駆動点検		130M	—	1.0		
		分解点検		130M	—	1.0		
		機能・性能試験		10C	—	1.0	GN2-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉施設 (その他設備)	3W-SS-658 3号 C/V 薬理気ガスサンプリングライン遮断弁 3W-SS-691 3号 C/V 薬理気ガスサンプリングライン外隔離弁 機能・性能試験 非破壊試験 漏えい試験	分解点検	低	130M	—	1 0	GN-87 1 次系逆止弁検査	
		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検	高	65M	—	1 4		
		機能・性能試験	高	5C	—	1 4	GN-85 1 次系弁検査	
	クラス1機器 (併用期間中検査対象) 1 式	非破壊試験	高	10年間	○	1 4		
		漏えい試験	高	1C	○	1 4		
	Ni 基合金溶接部 1 式	非破壊試験	高	7年間, 10年間	○	1 4	GN-1 クラス1 機器併用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]
		外漏点検 (6.7MPa)	高	3C 5年間, 10年間	○	1 3 1 4		
	クラス2機器 (併用期間中検査対象) 1 式	非破壊試験	高	1C	○	1 4		
		漏えい試験	高	10年間	○	1 4	GN-5 クラス2 機器併用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-2]
	クラス2管 (原子炉格納容器内) のうち 一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1 式	非破壊試験	高	10C	○	1 4	GN-99 クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]
	C/V E.L. -4.7 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 4	GN-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 3.7 m 【管内】	外漏点検	高	10C	○	9	GN-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 1.1.3m以上 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 0	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 1	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0 m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 1	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 1	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -1.3.0 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 2	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 2	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0 m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 2	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -1.3.0 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 2	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 2	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -5.2 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -3.5 m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -5.2 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -3.5 m (中間床) 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -3.7 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 3.7 m 【管内】 (RWST/B EL.0.0m)	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 3.7 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 3.7 m 【管外】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 1.1.3 m 【管内】	外漏点検	高	10C	—	1 3	GN-103 耐震健全性検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術
	A/B E.L. 1.1. 3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 1.1. 3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 1.1. 3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 1.1. 3m (中間床) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 2.0. 4m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR2-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 1.9. 2.5m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-103 耐震健全性検査	
	屋外 (取水ピット、海水管ダクト、放水ピット)	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-103 耐震健全性検査	
	WD/B	外観点検	低	10C	—	1.3	GR2-103 耐震健全性検査	
	容器	—	—	—	—	—	—	—
	余熱除去冷却器 (脚型)	非破壊試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器 (脚型)	非破壊試験	高	10年間	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器	非破壊試験	高	10年間	○	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	D/G 海水冷却器	非破壊試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	D/G 潤滑油冷却器	非破壊試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ	非破壊試験	高	10年間	○	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	配管	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—	—	—
	A, B 使用済燃料ピットポンプ吸入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR2-104 構造健全性検査	
	A, B 使用済燃料ピットポンプ出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A, B 原子炉補機冷却水ポンプ吸入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	C, D 原子炉補機冷却水ポンプ吸入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.4	GR2-104 構造健全性検査	
	A, B 原子炉補機冷却水ポンプ出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	C, D 原子炉補機冷却水ポンプ出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージスタック及び出入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	A, B 海水ポンプ出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	C, D 海水ポンプ出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A 制御用窓水圧補機出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	B 制御用窓水圧補機出口ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	制御用空気Cヘッドライン	漏えい試験	高	10年間	○	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
A	ディーゼル発電機用空気ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR2-104 構造健全性検査	
B	ディーゼル発電機用空気ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
A	ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
B	ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1.4	GR2-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—	—	—
	C/V E.L. -4.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	○	9	GR3-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 1.1.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.0	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.1	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.1	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.8.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.1	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -1.3.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -1.3.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -1.1.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.2	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管内】 (RWS/B EL.0.0m)	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 1.1.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR2-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 1.1.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 1.1.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 1.1.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 2.0.4m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 1.9.2.5m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	屋外 (取水ピット、排水管ダクト、放水ピット)	外観点検	高	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	
	WD/B	外観点検	低	10C	—	1.3	GR3-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術	
機器又は系統名	1-SW (消火配管) (3,4号機共用) 2-SW (消火配管) (3,4号機共用) 3-SW (消火配管) (3,4号機共用) 4-SW (消火配管) (3,4号機共用) 屋外(消火配管) (3,4号機共用) WI/B (1~4号機共用) 排気筒 1次冷却材管レストレイント 20箇所 主蒸気配管レストレイント 8箇所 主給水配管レストレイント 14箇所 2次系配管等 2次系配管 主給水配管(主給水隔離弁~S/G) 主蒸気配管(S/G~主蒸気隔離弁)	外漏点検	低	10C	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査	() 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術	
		外漏点検	低	10C	—	1.4	GR2-104 構造健全性検査		
		外漏点検	低	10C	—	1.4	GR3-104 構造健全性検査		
		外漏点検	低	10C	—	1.4	GR2-104 構造健全性検査		
		外漏点検	低	10C	—	1.4	GR2-104 構造健全性検査		
		外漏点検	低	10C	○	—	—		GR3-103 監視健全性検査
		外漏点検	低	10C	○	—	—		GR3-104 構造健全性検査
		外漏点検	高	10F	—	2019年度	—		GR3-104 構造健全性検査
		外漏点検	高	10C	—	1.0	1.0		GR3-114 レストレイント検査
		外漏点検	高	10C	—	1.0	1.0		GR3-114 レストレイント検査
		外漏点検	高	10C	—	1.0	1.0		GR3-114 レストレイント検査
		外漏点検	高	1C	○	1.4	1.4		GR3-127 2次系配管検査
		外漏点検	高	4C	○	—	—		屋外保温材施工部 第1.4回点検より追加
		非破壊試験	高	余寿命による	○	1.4	1.4		GR3-127 2次系配管検査
非破壊試験	高	余寿命による	○	1.3	1.3	GR3-129 蒸気タービン開放検査			
非破壊試験	高	余寿命による	○	1.4	1.4	GR3-136 主蒸気・主給水配管検査			
蒸気タービン (車室、円板、扇板、噴口)	開放点検(目視) 開放点検(非破壊) 開放点検(組立状況) 第1 低圧タービン 開放点検(目視) 開放点検(非破壊) 開放点検(組立状況) 第2 低圧タービン 開放点検(目視) 開放点検(非破壊)	開放点検(目視)	低	39M	○	1.2	—	開放点検(非破壊)については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施 開放点検(非破壊)については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施 開放点検(非破壊)については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検(非破壊)	低	1C	○	1.4	1.4		
		開放点検(組立状況)	低	39M	○	1.2	1.2		GR3-129 蒸気タービン開放検査
		開放点検(目視)	低	1C	○	1.4	1.4		—
		開放点検(非破壊)	低	39M	—	1.3	1.3		—
		開放点検(組立状況)	低	1C	○	1.4	1.4		—
		開放点検(目視)	低	39M	—	1.4	1.4		—
		開放点検(非破壊)	低	1C	○	1.4	1.4		—
		開放点検(組立状況)	低	13M	○	1.4	1.4		GR3-129 蒸気タービン開放検査
		開放点検(目視)	低	39M	—	1.4	1.4		—
		開放点検(非破壊)	低	13M	○	1.4	1.4		—
		開放点検(組立状況)	低	1C	○	1.4	1.4		—

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術	
蒸気タービン (制御装置及び非常関連装置並びに関連装置で制御される主要弁)	第3 低圧タービン	開放点検 (目視)	低	39M	○	1.2	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検 (非破壊)		1C	○	1.4			
		開放点検 (組立状況)		13M	○	1.4			
		機能・性能試験 (保安装置)		39M	○	1.2			
		総合性能試験 (負荷)		1C	○	1.4			
		GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-55 総合負荷性能検査	定検直動後				
	# 1 主蒸気止め弁	タービン側関連装置・非常関連装置	開放点検 (目視)	低	13M	○	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (目視)	39M		○	1.2			
		開放点検 (非破壊)	39M		○	1.2			
		開放点検 (組立状況)	3C		○	1.2			
		機能・性能試験 (保安装置)	1C		○	1.4			
		GN3-130 蒸気タービン性能検査	GN3-129 蒸気タービン開放検査		開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施				
# 2 主蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	1.3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
	開放点検 (非破壊)		39M	—	1.3				
	開放点検 (組立状況)		3C	—	1.3				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1.4				
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
# 3 主蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	1.2	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
	開放点検 (非破壊)		39M	○	1.2				
	開放点検 (組立状況)		3C	○	1.2				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1.4				
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
# 4 主蒸気止め弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
	開放点検 (非破壊)		39M	—	1.4				
	開放点検 (組立状況)		3C	—	1.4				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1.4				
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
# 1 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	39M	○	1.2	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
	開放点検 (非破壊)		39M	○	1.2				
	開放点検 (組立状況)		3C	○	1.2				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1.4				
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
# 2 蒸気加減弁	開放点検 (目視)	低	39M	—	1.3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
	開放点検 (非破壊)		39M	—	1.3				
	開放点検 (組立状況)		3C	—	1.3				
	機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1.4				
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					
	GN3-130 蒸気タービン性能検査		GN3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施					

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
# 3 蒸気加減弁		開放点検 (目視)	低	39M	○	1. 2	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	○	1. 2		
		開放点検 (組立状況)		3C	○	1. 2		
# 4 蒸気加減弁		機能・性能試験 (保安装置)	低	1C	○	1. 4	GR3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (目視)		39M	—	1. 4		
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 4		
A 再熱蒸気止め弁		開放点検 (組立状況)	低	3C	—	1. 4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
		開放点検 (目視)		39M	—	1. 4		
B 再熱蒸気止め弁		開放点検 (目視)	低	39M	—	1. 4	GR3-130 蒸気タービン性能検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 4		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
C 再熱蒸気止め弁		開放点検 (目視)	低	39M	—	1. 4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 4		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
D 再熱蒸気止め弁		開放点検 (目視)	低	39M	○	1. 2	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	○	1. 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
E 再熱蒸気止め弁		開放点検 (目視)	低	39M	○	1. 3	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	○	1. 2		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
F 再熱蒸気止め弁		開放点検 (目視)	低	39M	—	1. 3	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 3		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
A インターセプト弁		開放点検 (目視)	低	39M	—	1. 4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 4		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		
B インターセプト弁		開放点検 (目視)	低	39M	—	1. 4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		39M	—	1. 4		
		機能・性能試験 (保安装置)		1C	○	1. 4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
	第1段 風分離加熱器 (D)	開放点検 (目視)	低	200	—	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		200	—	1.4		
	第2段 風分離加熱器 (A)	開放点検 (目視)	低	200	—	1.3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		200	—	1.3		
	第2段 風分離加熱器 (B)	開放点検 (目視)	低	200	—	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1.6回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		200	—	1.4		
	第2段 風分離加熱器 (C)	開放点検 (目視)	低	200	—	1.3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		200	—	1.3		
	第2段 風分離加熱器 (D)	開放点検 (目視)	低	200	—	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		200	—	1.4		
	A 風分離器	開放点検 (目視)	低	130	○	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		130	○	1.4		
	B 風分離器	開放点検 (目視)	低	130	○	1.4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		130	○	1.4		
	3 A 低圧第1給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	—	1.3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.3		
	3 B 低圧第1給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	—	1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.4		
	3 C 低圧第1給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	○	1.2	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.2		
	3 A 低圧第2給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	—	1.3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.3		
	3 B 低圧第2給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	—	1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.4		
	3 C 低圧第2給水加熱器	開放点検 (目視)	低	390	○	1.2	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.2		
	3 A 低圧第3給水加熱器	開放点検 (目視)	低	200	○	1.3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.3		
	3 B 低圧第3給水加熱器	開放点検 (目視)	低	200	—	1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.4		
	3 A 低圧第4給水加熱器	開放点検 (目視)	低	130	○	1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.4		
	3 B 低圧第4給水加熱器	開放点検 (目視)	低	130	○	1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		780	—	1.4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
蒸気タービン (蒸気タービンに付属する給水ポンプ及び軒水設備並びに給水処理設備)	3 A 低圧第5給水加熱器	開放点検 (目視) 開放点検 (非破壊)	低	20M 20M	○ ○	— —	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
	3 B 低圧第5給水加熱器	開放点検 (目視) 開放点検 (非破壊)	低	20M 20M	— —	1.4 1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
	3号 グラント蒸気復水器	開放点検 (目視) 開放点検 (非破壊)	低	39M 39M	— —	1.3 1.3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
	3 A 高圧第7給水加熱器	開放点検 (目視) 開放点検 (非破壊)	低	13M 20M	— —	1.4 1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
	3 B 高圧第7給水加熱器	開放点検 (目視) 開放点検 (非破壊)	低	13M 20M	— —	1.4 1.4	GN3-126 2次系熱交換器検査	第1.5回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
	3 A 復水ポンプ	簡易点検 (フライング・チェック等) 分解点検 機能・性能試験	低	13M 39M 3C	○ — —	1.4 1.3 1.3	蒸気タービン付属設備機能検査	(稼働診断；切替毎)
	3 A 復水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入警他) 分解点検	低	13M 39M	○ —	1.4 1.3		(稼働診断；切替毎)
	3 B 復水ポンプ	簡易点検 (フライング・チェック等) 分解点検 機能・性能試験	低	13M 39M 3C	○ — —	1.4 1.4 1.4	GN3-138 蒸気タービン付属設備機能検査	(稼働診断；切替毎)
	3 B 復水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入警他) 分解点検	低	13M 39M	○ —	1.4 1.4		(稼働診断；切替毎)
	3 C 復水ポンプ	簡易点検 (フライング・チェック等) 分解点検 機能・性能試験	低	13M 39M 3C	○ ○ ○	1.4 1.4 1.2	GN3-138 蒸気タービン付属設備機能検査	第13保全サイクルより本検査を追加した (稼働診断；切替毎)
	3 C 復水ポンプ用電動機	簡易点検 (油入警他) 分解点検	低	13M 39M	○ ○	1.4 1.2		(稼働診断；切替毎)
	3 A 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入警他) 分解点検 機能・性能試験	低	13M 20M 2C	○ ○ ○	1.4 1.3 1.3	GN3-138 蒸気タービン付属設備機能検査	(稼働診断；切替毎)
3 A 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	1.4		(稼働診断；切替毎)	
3 B 復水ブースタポンプ	簡易点検 (油入警他) 分解点検 機能・性能試験	低	13M 20M 2C	○ — —	1.4 1.4 1.4	GN3-138 蒸気タービン付属設備機能検査	(稼働診断；切替毎)	
3 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	1.3		(稼働診断；切替毎)	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備技術技術
3 C 復水ブースタポンプ		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4		(稼働診断; 1回/年)
		分解点検		20M	—	1.4		
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3 C 復水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	30M	○	1.2	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1回/年)
		簡易点検 (7/10/15/18/取替他)	低	13M	○	1.4		
		分解点検	低	20M	○	1.3		
3 A 復水部真空ポンプ		機能・性能試験	低	2C	○	1.3	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1回/年)
		分解点検		52M	—	1.3		
		簡易点検 (7/10/15/18/取替他)		低	13M	○	1.4	
3 B 復水部真空ポンプ		分解点検	低	20M	—	1.4		(稼働診断; 1回/年)
		機能・性能試験	低	2C	—	1.4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1回/年)
		分解点検	低	52M	—	1.4		
3 A 復水部真空ポンプ用電動機		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3 B 復水部真空ポンプ		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3 C 復水部真空ポンプ		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3 D 復水部真空ポンプ		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3 E 復水部真空ポンプ		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3 F 復水部真空ポンプ		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3号 復水ファンルタ		開放点検	低	130M	—	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
		開放点検	低	13M	○	1.4	GN3-125 2次系容器検査	
3号 脱気器		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4		(稼働診断; 1ヶ月)
		分解点検		30M	—	1.3		
		分解点検		52M	—	1.2		
3号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	13M	○	1.4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
		分解点検	低	1C	○	1.4		
		機能・性能試験	13M	○	1.4			
3 A タービン動主給水ポンプ		分解点検	低	13M	○	1.4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4		
		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1ヶ月)
3 B タービン動主給水ポンプ		分解点検	低	13M	○	1.4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4		
		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	(稼働診断; 1ヶ月)
3 A タービン動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	20M	○	1.3	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	
		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4		
3 B タービン動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	20M	—	1.4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	(稼働診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	
		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4		
3 B タービン動主給水ポンプ		分解点検	低	20M	—	1.4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	(稼働診断; 1ヶ月)
		機能・性能試験	低	1C	○	1.4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	
		簡易点検 (油入警他)	低	13M	○	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 る 設 備 診 断 技 術
3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		簡易点検 (フラットパッド取替他)	低	13M	○	1.4		
		分解点検		39M	—	1.3		
3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	1.3		
3 A タービン駆主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		簡易点検	低	20M	○	1.3		
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3 A タービン駆主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	13M	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		普通点検 (軸受点検)		20M	○	1.3		
3 B タービン駆主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		分解点検	低	52M	○	1.1		
		機能・性能試験		20M	—	1.4		
3 B タービン駆主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	低	2C	—	1.4		
		普通点検 (軸受点検)		13M	○	1.4		
3 A 循環水ポンプ		簡易点検	低	13M	○	1.4		
		分解点検		26M	○	1.3		
3 A 循環水ポンプ用電動機		機能・性能試験	低	2C	○	1.3		(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入替他)		13M	○	1.4		
3 B 循環水ポンプ		簡易点検	低	13M	○	1.4		
		分解点検		26M	○	1.3		
3 B 循環水ポンプ用電動機		機能・性能試験	低	2C	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入替他)		13M	○	1.4		
純水装置制御塔 A系		開放点検	低	3Y	—	2018年度		プラント運転中
		開放点検		3Y	○	2016年度		
純水装置制御塔 B系		開放点検	低	3Y	○	2017年度		プラント運転中
		開放点検		3Y	○	2018年度		
純水装置制御塔 C系		開放点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		開放点検		4Y	○	2016年度		
A 2次系純水タンク		開放点検	低	20M	○	1.3		
B 2次系純水タンク		開放点検	低	20M	—	1.4		
3 A 混分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	20M	○	1.3		
3 B 混分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	20M	—	1.4		
3 C 混分分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	20M	○	1.3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 D 亜分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	20M	—	1.4		
	3 A 亜分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	20M	○	1.3		
	3 B 亜分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	20M	—	1.4		
	3 C 亜分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	20M	○	1.3		
	3 D 亜分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	20M	—	1.4		
	3 A 亜分離器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3 B 亜分離器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3V-S-006 3号 配気器加熱蒸気速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-S-007 3号 配気器加熱蒸気速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-027A 3 A C P吸込ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-027B 3 B C P吸込ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-027C 3 C C P吸込ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-028A 3 A 低圧第1ヒータ入口復水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-028B 3 B 低圧第1ヒータ入口復水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-028C 3 C 低圧第1ヒータ入口復水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-029A 3 A 低圧第3ヒータ入口復水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-029B 3 B 低圧第3ヒータ入口復水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-013A 3 A 高圧第7ヒータ入口給水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	○	1.3	GN3-124 2次系安全弁検査	
	3V-CW-013B 3 B 高圧第7ヒータ入口給水ライン速がし弁	分解点検 機能・性能試験	低	20M 2C	—	1.4	GN3-124 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-FS-121 3号 風分分離加熱器送がし弁		分解点検	低	13M	○	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3V-FS-122 3 A 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-123 3 B 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-124 3 C 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-125 3 D 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-126 3 E 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-127 3 F 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
3V-FS-128 3 G 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-129 3 H 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-130 3 J 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-131 3 K 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-132 3 L 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-133 3 M 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-134 3 N 風分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	20M	○	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1.3		
3V-FS-771A 3 A 低圧第3給水加熱器送がし弁		分解点検	低	39M	○	1.2	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1.2		
3V-FS-771B 3 B 低圧第3給水加熱器送がし弁		分解点検	低	39M	—	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.3		
3V-FS-781A 3 A 低圧第4給水加熱器送がし弁		分解点検	低	39M	—	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
3B 低圧第4給水加熱器逆がし弁	3B 低圧第4給水加熱器逆がし弁	分解点検	低	39M	○	1.2	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1.2		
3A 低圧第5給水加熱器逆がし弁	3A 低圧第5給水加熱器逆がし弁	分解点検	低	39M	—	1.3	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.3		
3B 低圧第7給水加熱器逆がし弁	3B 低圧第7給水加熱器逆がし弁	分解点検	低	39M	○	1.2	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1.2		
3A 高圧第7給水加熱器逆がし弁	3A 高圧第7給水加熱器逆がし弁	分解点検	低	39M	—	1.4	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1.4		
3B 高圧第7給水加熱器逆がし弁	3B 高圧第7給水加熱器逆がし弁	分解点検	低	39M	○	1.2	GR3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1.2		
3号 スチームコンバータ安全弁	3号 スチームコンバータ安全弁	分解点検	低	20M	—	1.4		
		機能・性能試験		2C	—	1.4		
1次系補助蒸気供給ライン安全弁	1次系補助蒸気供給ライン安全弁	分解点検	低	5F	—	2019年度		
		機能・性能試験		5F	—	2019年度		
3号 ほう線補給タンク加熱器入口安全弁	3号 ほう線補給タンク加熱器入口安全弁	分解点検	低	10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
補助給水系	補助給水系	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-23 補助給水系機能検査	
		簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4		
3A 電動補助給水ポンプ	3A 電動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	○	1.3	GR3-24 補助給水ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4		
3B 電動補助給水ポンプ	3B 電動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	○	1.3	GR3-24 補助給水ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4		
3号 タービン駆動補助給水ポンプ	3号 タービン駆動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.3	GR3-24 補助給水ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4		
3号 タービン駆動補助給水ポンプ	3号 タービン駆動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.3	GR3-24 補助給水ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)		13M	○	1.4		
3号 タービン駆動補助給水ポンプ	3号 タービン駆動補助給水ポンプ	分解点検	高	52M	—	1.4	GR3-24 補助給水ポンプ分解検査	(稼働診断: 1ヶ月)
		機能・性能試験		4C	—	1.4		
開放点検	開放点検		高	20M	—	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
3HV-3715 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁A		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GN-85 1次系弁検査	
3HV-3725 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁B		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GN-85 1次系弁検査	
3HV-3735 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁C		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN-85 1次系弁検査	
3HV-3745 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁D		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN-85 1次系弁検査	
3V-PW-553A 3 A M/D AFWP 出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	1 3		
		分解点検	高	39M	○	1 2		
		駆動部点検	高	130M	—	7		
3V-PW-553B 3 B M/D AFWP 出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN-85 1次系弁検査	
3V-PW-557A 3 A M/D AFWP 出口流量設定弁A		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	6		
		機能・性能試験		130M	—	6		
3V-PW-557B 3 A M/D AFWP 出口流量設定弁B		分解点検	高	130M	—	6		
		機能・性能試験		10C	—	6	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-PW-557C 3 B M/D AFWP 出口流量設定弁C		駆動部点検	高	130M	○	5		
		分解点検		130M	○	5		
		機能・性能試験		10C	○	5	GN-85 1次系弁検査	
3V-PW-557D 3 B M/D AFWP 出口流量設定弁D		電動機分解点検	高	130M	○	5		
		駆動部点検		130M	—	6		
		分解点検		130M	—	6		
3V-PW-559A 3 A M/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁A		機能・性能試験	高	10C	—	6	GN-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
		分解点検		39M	—	1 3		
3V-PW-559B 3 A M/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁B		分解点検	高	39M	○	1 2		
		機能・性能試験		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-PW-559C 3 B M/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁C		分解点検	高	39M	—	1 4		
		機能・性能試験		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-PW-559D 3 B M/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁D		分解点検	高	39M	—	1 4		
		機能・性能試験		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-FW-568A 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁A 3V-FW-568B 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁B 3V-FW-568C 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁C 3V-FW-568D 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁D 3V-FW-573A 3A 補助給水逆止弁 3V-FW-573B 3B 補助給水逆止弁 3V-FW-573C 3C 補助給水逆止弁 3V-FW-573D 3D 補助給水逆止弁	3V-FW-568A 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁A	分解点検	高	39M	—	1.4		
	3V-FW-568B 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁B	分解点検	高	39M	—	1.4		
	3V-FW-568C 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁C	分解点検	高	39M	○	1.2		
	3V-FW-568D 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁D	分解点検	高	39M	○	1.2		
	3V-FW-573A 3A 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1.4		
	3V-FW-573B 3B 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1.4		
	3V-FW-573C 3C 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1.4		
	3V-FW-573D 3D 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	○	1.2		
	3V-FW-574A 3A 補助給水隔離弁	簡易点検 (7/20/25/28/取替) 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 10C 130M	— — — — —	1.3 1.2 1.3 1.2 1.2	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-574B 3B 補助給水隔離弁	簡易点検 (7/20/25/28/取替) 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 10C 130M	— — — — —	1.3 1.3 1.3 1.3 1.3	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-574C 3C 補助給水隔離弁	簡易点検 (7/20/25/28/取替) 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 10C 130M	— — — — —	1.4 1.4 1.4 1.4 1.4	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-574D 3D 補助給水隔離弁	簡易点検 (7/20/25/28/取替) 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	65M 130M 130M 10C 130M	— — — — —	1.4 1.4 1.4 1.4 1.4	6N3-85 1次系弁検査	
3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	1.0 1.3 5 1.3	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	5 5 5 5	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	5 5 5 5	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	5 5 5 5	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	5 5 5 5	6N3-85 1次系弁検査	
	3V-FW-580 3号 風水タンクM/D AFWP 側止弁	簡易点検 駆動部点検 分解点検 機能・性能試験 電動機分解点検	高	130M 130M 10C 130M	○ ○ ○ ○	5 5 5 5	6N3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	3号 復次タンクT/D AFWP停止弁 スチームコンバータ	駆動点検	高	130M	—	7			
		分解点検		130M	—	7			
		機能・性能試験		10C	—	7	GR3-S5 1次系弁検査		
		駆動機分解点検	130M	—	130M	—	7		
		開放点検	13M	低	13M	○	1.4		
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)	39M		○	1.2			
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)	78M		—	1.1			
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)	78M		○	9			
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)	78M		—	1.3			
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)	78M		—	1.2			
		開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
開放点検 (非破壊)	78M	—	1.0						
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	78M		—	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	39M		—	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	39M		—	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	39M		—	1.2					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	39M		—	1.3					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	1C		○	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	1C		○	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	1C		○	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	1C		○	1.4					
開放点検 (目視)	13M	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施		
開放点検 (非破壊)	1C		○	1.4					

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術
機器又は系統名 (補助ボイラー)	第3排気管	開放点検 (目視)	低	13M	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	
		外観点検		1C	○	1.4		
	第2排気管	外観点検	低	1C	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (目視)		13M	○	1.4		
	第1排気管	外観点検	低	1C	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	
		開放点検 (目視)		39M	○	1.2		
	過分圧加熱器第1段加熱蒸気管	外観点検	低	1C	○	1.4	GR3-129 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験 (負荷試験)		23M	○	2018年度		
	A 補助ボイラー	機能・性能試験 (保安装置)	低	23M	○	2018年度	GR3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		機能・性能試験 (保安装置)		23M	○	2018年度		
	B 補助ボイラー	特性試験	低	2Y	○	2018年度	GR3-133 補助ボイラー取極検査	プラント運転中
		機能・性能試験 (負荷試験)		23M	—	2019年度		
	A 蒸気ドラム	機能・性能試験 (保安装置)	低	23M	—	2019年度	GR3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
		機能・性能試験 (保安装置)		23M	—	2019年度		
	A 蒸気ドラム	開放点検	低	23M	○	2018年度	GR3-133 補助ボイラー取極検査	プラント運転中
		非破壊試験		23M	○	2018年度		
	B 蒸気ドラム	開放点検	低	23M	—	2019年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		23M	—	2019年度		
	A 水ドラム	開放点検	低	23M	○	2018年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中
		非破壊試験		23M	○	2018年度		
B 水ドラム	開放点検	低	23M	—	2019年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	—	2019年度			
A 管	開放点検	低	23M	○	2018年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	○	2018年度			
B 管	開放点検	低	23M	—	2019年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	—	2019年度			
A 火炉内部	開放点検	低	23M	○	2018年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	開放点検		23M	○	2018年度			
B 火炉内部	開放点検	低	23M	—	2019年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	—	2019年度			
A 安全弁	開放点検	低	23M	○	2018年度	GR3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	○	2018年度			
B 安全弁	機能・性能試験	低	23M	○	2018年度	GR3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中	
	開放点検		23M	—	2019年度			
B 安全弁	開放点検	低	23M	—	2019年度	GR3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中	
	非破壊試験		23M	—	2019年度			
		機能・性能試験	23M	—	2019年度	GR3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
A バーナー		分解点検	低	20M	○	2018年度		プラント運転中
		分解点検	低	20M	—	2019年度		プラント運転中
B バーナー		分解点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		非破壊試験		4Y	—	2018年度		
A 給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
B 給水ポンプ		分解点検	低	4Y	○	2016年度		プラント運転中
		非破壊試験		4Y	○	2016年度		
C 給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2019年度		
A 給水ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		非破壊試験		4Y	—	2019年度		
B 給水ポンプ		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		非破壊試験		4Y	—	2019年度		
C 給水ポンプ		簡易点検(油入替他)	低	1Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2017年度		
A 押込通風機		分解点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	○	2018年度		
B 押込通風機		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	—	2019年度		
A 押込通風機用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	—	2019年度		
B 押込通風機用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	—	2019年度		
A 補助ボイラー系統		外観点検	低	2F	○	2018年度	GN3-133 補助ボイラー-設備検査	プラント運転中
		外観点検		2F	—	2019年度	GN3-133 補助ボイラー-設備検査	
B 補助ボイラー系統		駆動部点検	低	4Y	—	2018年度		プラント運転中
		分解点検		2Y	○	2018年度		
A 発生蒸気止弁		分解点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	○	2018年度		
B 発生蒸気止弁		機能・性能試験	低	2F	○	2018年度	GN3-133 補助ボイラー-設備検査	プラント運転中
		電動機分解点検		10Y	—	2014年度		
A 発生蒸気止弁		駆動部点検	低	4Y	—	2017年度		プラント運転中
		分解点検		2Y	—	2019年度		
B 発生蒸気止弁		分解点検	低	2Y	—	2019年度		プラント運転中
		非破壊試験		2Y	—	2019年度		
A 発生蒸気止弁		機能・性能試験	低	2F	—	2019年度	GN3-133 補助ボイラー-設備検査	プラント運転中
		電動機分解点検		10Y	—	2013年度		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
その他差置用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	A 給水止弁	分解点検	低	2Y	○	2018年度		プラント運転中	
		非致難試験		2Y	○	2018年度			
	B 給水止弁	機能・性能試験	低	2F	○	2018年度	GR3-133 補助ボイラー設備検査		
		分解点検		2Y	—	2019年度			
		非致難試験	低	2Y	—	2019年度			
		機能・性能試験		2F	—	2019年度	GR3-133 補助ボイラー設備検査		
		1. ディーゼル発電機 2台 2. 安全注入信号及び低容量スプレイ信号発信時、非常用ディーゼル発電機 に電源を求める機器 50台	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GR3-53 非常用予備発電機装置試験検査	
			特性試験	高	13M	○	1.4		
		非常用ディーゼル発電機保護装置 (継電器)	発電機分解点検	高	78M	—	1.4		
			普通点検 (軸受点検)		20M	—	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		3 A ディーゼル発電機	簡易点検	高	13M	○	1.4		
			外観点検		1C	○	1.4		
		3 A ディーゼル発電機NGR断層器	外観点検	高	1C	○	1.4		
			外観点検		1C	○	1.4		
		3 A ディーゼル発電機接地変圧器	外観点検	高	1C	○	1.4		
			外観点検		1C	○	1.4		
		3 B ディーゼル発電機C T収納盤	発電機分解点検	高	78M	○	1.3		
			普通点検 (軸受点検)		20M	○	1.4		(稼働診断: 1ヶ月)
		3 B ディーゼル発電機	簡易点検	高	13M	○	1.4		
			外観点検		1C	○	1.4		
	3 B ディーゼル発電機NGR断層器	外観点検	高	1C	○	1.4			
		外観点検		1C	○	1.4			
	3 B ディーゼル発電機C T収納盤	外観点検	高	1C	○	1.4			
		外観点検		1C	○	1.4			
	3 A No1,9シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No2,10シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No3,11シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No4,12シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No5,13シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No6,14シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	○	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No7,15シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 A No8,16シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 B No1,9シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 B No2,10シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	○	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	3 B No4,12シリンドラ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンドラ カバー	分解点検	高	104M	—	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		分解点検		104M	—	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
機器又は系統名	3 B №5,13シリンダ・ピストン・ピストン連動棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B №6,14シリンダ・ピストン・ピストン連動棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B №7,15シリンダ・ピストン・ピストン連動棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B №8,16シリンダ・ピストン・ピストン連動棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1.3	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 吸気弁 (3.2台) 開放シリンダのみ実施	分解点検	高	104M	○	1.4	GR2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 吸気弁 (3.2台) 開放シリンダのみ実施	分解点検	高	104M	○	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 排気弁 (3.2台)	分解点検	高	13M	○	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 排気弁 (3.2台)	分解点検	高	13M	○	1.4	GR2-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 燃料供給弁 (1.6台)	分解点検	高	13M	○	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 燃料供給弁 (1.6台)	分解点検	高	13M	○	1.4	GR3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	1.4	GR3-134 非常用予備発電機付属設備検査	屋外保温材施工部 第1.4回定検より追加
	3 A 非常用ディーゼル発電機燃料油配管	外観点検	高	4C	○	—		
	3 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	1.4	GR3-134 非常用予備発電機付属設備検査	
	3 B 非常用ディーゼル発電機燃料油配管	外観点検	高	4C	○	—		
	3 A 潤滑油ブライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	1.4		屋外保温材施工部 第1.4回定検より追加
	3 A 潤滑油ブライミングポンプ用電動機	分解点検	高	20M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 潤滑油ブライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 潤滑油ブライミングポンプ用電動機	分解点検	高	20M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	20M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	20M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 A シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	20M	—	1.4		
	3 B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	20M	○	1.3		
	3 A 燃料油冷却水ポンプ	簡易点検 (オフライン・稼働警他)	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料油冷却水ポンプ	分解点検	高	39M	—	1.4	GR3-134 非常用予備発電機付属設備検査	(稼働診断：1ヶ月)
	3 A 燃料油冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 燃料油冷却水ポンプ	簡易点検 (オフライン・稼働警他)	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料油冷却水ポンプ	分解点検	高	39M	—	1.4	GR3-134 非常用予備発電機付属設備検査	(稼働診断：1ヶ月)
	3 B 燃料油冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
	3 A 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	39M	○	1.3		
	3 B 燃料油供給ポンプ (機付)	分解点検	高	39M	○	1.3		
3 A 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	—	1.4			
3 B 潤滑油ポンプ (機付)	分解点検	高	52M	○	1.3			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 り の 設 備 診 断 技 術
3 A 燃料油移送ポンプ	燃料油移送ポンプ(セナリグ他)	簡易点検	高	13M	○	1.4	GN-124 非常用予備発電機付属装置点検	(稼働診断: 1ヶ月)
		分解点検	高	65M	○	1.3		
		分解点検	高	65M	—	1.4		
3 B 燃料油移送ポンプ	燃料油移送ポンプ(セナリグ他)	簡易点検	高	13M	○	1.4	GN-124 非常用予備発電機付属装置点検	(稼働診断: 1ヶ月)
		分解点検	高	65M	—	1.3		
		分解点検	高	65M	—	1.3		
3 A 通給機 (左, 右)	通給機 (油入管他)	簡易点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検	高	130M	○	1.1		
		分解点検	高	13M	○	1.4		
3 B 通給機 (左, 右)	通給機 (油入管他)	簡易点検	高	130M	○	1.1		
		分解点検	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 A 潤滑油冷却器	潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 B 潤滑油冷却器	潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 A 潜水冷却器	潜水冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 B 潜水冷却器	潜水冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 A-1 空気冷却器	空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-124 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 A-2 空気冷却器	空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 B-1 空気冷却器	空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 B-2 空気冷却器	空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1.4	GN-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		非破壊試験	高	13M	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
3 A-1 潜水加熱器	潜水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
3 A-2 潜水加熱器	潜水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
		開放点検	高	13M	○	1.4		
		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
	3 B-1 潜水加熱器	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B-1 潜水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 B-2 潜水加熱器	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B-2 潜水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 A シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	1.4		
	3 A 潤滑油タンクヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	1.4		
	3 B 潤滑油タンクヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 A 燃料油カービスタタンク	開放点検	高	130M	—	1.3		
	3 B 燃料油カービスタタンク	開放点検	高	130M	—	1.3		
	3 A 潤滑油定圧こし器	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3 B 潤滑油定圧こし器	開放点検	低	13M	○	1.4		
	3 A 潤滑油主こし器 (右)	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 潤滑油主こし器 (左)	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 潤滑油主こし器 (右)	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 潤滑油主こし器 (左)	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料油第1こし器1	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料油第1こし器2	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料油第1こし器1	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料油第1こし器2	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料油第2こし器1	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A 燃料油第2こし器2	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料油第2こし器1	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 B 燃料油第2こし器2	開放点検	高	13M	○	1.4		
	3 A シリンダ安全弁 (16台)	分解点検	高	130M	○	1.0		
		機能・性能試験	高	10C	○	1.0		689-134 非常用予備給油機付量試験検証

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術
3 B シリンダ安全弁 (16台)		分解点検	高	130M	○	1.0	GN3-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		機能・性能試験		10C	○	1.0		
3 A クランク室安全弁 (4台)		分解点検	高	130M	—	1.4	GN3-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		機能・性能試験		10C	—	1.4		
		測えい試験		10C	—	1.4		
		分解点検		130M	—	1.4		
3 B クランク室安全弁 (4台)		機能・性能試験	高	10C	—	1.4	GN3-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		測えい試験		10C	—	1.4		
3 A 空気圧調整機		分解点検	低	130M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
		分解点検		20M	—	1.4		
3 A 空気圧調整機用電動機		分解点検	低	78M	—	1.3		(稼働診断：1ヶ月)
		分解点検		130M	○	1.4		
3 B 空気圧調整機		分解点検	低	20M	○	1.4		(稼働診断：1ヶ月)
		分解点検		20M	○	1.3		
3 B 空気圧調整機用電動機		分解点検	低	78M	—	1.3		(稼働診断：1ヶ月)
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3 A 非常用発電装置		機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		機能・性能試験		1C	○	1.4		
3 A 調整装置		分解点検	高	52M	—	1.4		
		分解点検		52M	—	1.4		
3 A 計測装置		特性試験	高	13M	○	1.4	GN3-134 非常用予備発電機付属装置点検	
		特性試験		13M	○	1.4		
3 A 1 主駆動弁		分解点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
3 A 2 主駆動弁		分解点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
3 B 1 主駆動弁		分解点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
3 B 2 主駆動弁		分解点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
3 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体		分解点検	高	13M	○	1.4		
		分解点検		13M	○	1.4		
3 A 燃料油貯油そう (重大事故等時のみ3,4号機共用)		開放点検	高	130M	—	1.3		
		気密試験		2C	—	1.4		
3 A 燃料油貯油そう基礎 (土木建築設備)		外観点検	高	1C	○	1.4		
		開放点検		130M	—	—		
3 A 燃料油貯蔵タンク (重大事故等時のみ3,4号機共用)		気密試験	高	2C	—	1.4		第13回定検より追加
		外観点検		1C	○	1.4		
3 B 燃料油貯油そう (重大事故等時のみ3,4号機共用)		開放点検	高	130M	—	1.2		
		気密試験		2C	—	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
3 B 燃料油貯蔵タンク (土木建築設備)	3 B 燃料油貯蔵タンク (重大事故等時のみ3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1.4		第1.3回定検より追加
		開放点検	高	130M	—	—		
		気密試験	高	2C	—	1.4		
3 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	3 B 燃料油貯蔵タンク基礎 (土木建築設備)	外観点検	高	1C	○	1.4		
		分解点検	高	130M	—	1.3		
		漏えい試験 機能・性能試験	高	10C 10C	— —	1.3 1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
3F-6G-613B 3 A 空気ため安全弁 (A)	3F-6G-613B 3 B 空気ため安全弁 (A)	分解点検	高	130M	—	1.3		
		漏えい試験 機能・性能試験	高	10C 10C	— —	1.3 1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		分解点検	高	130M	—	1.3		
3F-6G-614A 3 A 空気ため安全弁 (B)	3F-6G-614A 3 B 空気ため安全弁 (B)	分解点検	高	130M	—	1.3		
		漏えい試験 機能・性能試験	高	10C 10C	— —	1.3 1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		分解点検	高	130M	—	1.3		
3F-6G-614B 3 B 空気ため安全弁 (B)	3F-6G-614B 3 A 空気ため安全弁 (B)	分解点検	高	130M	—	1.3		
		漏えい試験 機能・性能試験	高	10C 10C	— —	1.3 1.3	GR3-86 1次系安全弁検査	
		分解点検	高	130M	—	1.3		
3F-6G-627A 3 A 空気圧縮機1段安全弁	3F-6G-627A 3 B 空気圧縮機1段安全弁	分解点検	低	130M	—	9		
		漏えい試験 機能・性能試験	低	10C 10C	— —	9 9	GR3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検	低	10C	—	9		
3F-6G-627B 3 B 空気圧縮機1段安全弁	3F-6G-627B 3 A 空気圧縮機1段安全弁	分解点検	低	130M	—	1.0		
		漏えい試験 機能・性能試験	低	10C 10C	— —	1.0 1.0	GR3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検	低	10C	—	1.0		
3F-6G-630A 3 A 空気圧縮機2段安全弁	3F-6G-630A 3 B 空気圧縮機2段安全弁	分解点検	低	130M	—	9		
		漏えい試験 機能・性能試験	低	10C 10C	— —	9 9	GR3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検	低	10C	—	9		
3F-6G-630B 3 B 空気圧縮機2段安全弁	3F-6G-630B 3 A 空気圧縮機2段安全弁	分解点検	低	130M	—	1.0		
		漏えい試験 機能・性能試験	低	10C 10C	— —	1.0 1.0	GR3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検	低	10C	—	1.0		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
その他原子力炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	3V-D6-633A 3 A 空気の掃除機3段安全弁	分解点検	低	130M	—	9		
		測えい、試験		10C	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9	G3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検		10C	—	9		
	3V-D6-633B 3 B 空気の掃除機3段安全弁	分解点検	低	130M	—	1.0		
		測えい、試験		10C	—	1.0		
		機能・性能試験		10C	—	1.0	G3-86 1次系安全弁検査	
		外観点検		10C	—	1.0		
	3V-D6-015A 3 A 風水循環ポンプ出口逆止弁 3V-D6-013B 3 B 風水循環ポンプ出口逆止弁	取替	高	65M	—	—		第1.4回定検より点検項目変更
		取替		65M	—	—		
	発電機	普通点検(軸受点検)	低	20M	—	1.4		
		分解点検		78M	—	1.4		
		機能・性能試験 (組立状況)		1C	○	1.4	G3-129 蒸気タービン開放検査	
		普通点検(軸受点検他)		20M	—	1.4		
	励磁機	分解点検	低	78M	—	1.4		
		特性試験		26M	—	1.4		
	発電機保護装置(継電器)	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	1.4		
		分解点検		195M	—	1.3		
	主変圧器	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	1.4		
		分解点検		195M	—	1.1		
所内変圧器	普通点検(特性試験他)	低	1Y	○	2020年度		プラント運転中	
	分解点検		15Y	—	2006年度			
予備変圧器	特性試験	低	20M	—	1.4			
	特性試験		2Y	○	2019年度			定検停止中はプラント運転中
主変圧器・所内変圧器保護装置(継電器)	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	1.4			
	分解点検		156M	○	1.0			
1 Lユニット	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	1.4			
	分解点検		156M	—	1.1			
3 M Trユニット	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	1.4			
	分解点検		156M	—	1.1			
E Trユニット	普通点検(特性試験他)	低	13M	○	2020年度		プラント運転中	
	分解点検		12Y	—	2018年度			
母線保護装置(継電器)	特性試験	低	78M	—	1.3			
	特性試験		78M	—	1.3			
送電線保護装置(継電器)	特性試験	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中	
	特性試験		6Y	—	2016年度			
予備電源保護装置(継電器)	普通点検(絶縁抵抗測定他)	低	1F	○	2020年度		定検停止中はプラント運転中	
	普通点検		1F	—	2020年度			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 予 る 設 備 診 断 技 術
その他密着用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) (その他の電源装置)	電流計 (500kV 送電幹線LL) (3,4号機共用)	特性試験	低	20M	○	1.3		
	電流計 (500kV 送電幹線LL) (3,4号機共用)	特性試験	低	20M	○	—		第13回定検より追加
	電流計 (220kV 予備電源線) (3,4号機共用)	特性試験	低	2Y	—	2019年度		プラント運転中
	遮断器 4-3AEG	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ —	1.3 7		
	遮断器 4-3BEG	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 7		
	6.6kV 4-3C母線	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	6.6kV 4-3C母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	6.6kV 4-3C母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	6.6kV 4-3D母線	機能・性能試験	高	4C	—	1.3		
	6.6kV 4-3D母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	1.3		
	6.6kV 4-3D母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	1.3		
	受電遮断器 4-3EC	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ ○	1.3 6		
	受電遮断器 4-3ED	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 6		
	受電遮断器 4-3HC	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ ○	1.3 6		
	受電遮断器 4-3HD	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 6		
	遮断器 3-3C1H	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ ○	1.3 9		
	遮断器 3-3C2H	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ ○	1.3 9		
	遮断器 3-3D1H	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 1.0		
	遮断器 3-3D2H	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 1.0		
	4-3C 6.6kVスタックラ (安全系遮断器)	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	○ ○	1.3 1.0		
4-3D 6.6kVスタックラ (安全系遮断器)	機能・性能試験 内部点検	高	2C 130M	— —	1.4 1.4			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
	所内電源保護装置 (能電器)	特性試験	高	20M	—	1.4		
	440V 3-3C1母線	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	遮断器 3-3C1L	機能・性能試験	高	2C	○	1.3		
		蓄勢部点検		78M	—	1.1		
	440V 3-3C1母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	440V 3-3C1母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	3C1 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	○	1.3		
	440V 3-3C2母線	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	遮断器 3-3C2L	機能・性能試験	高	2C	○	1.3		
		蓄勢部点検		78M	—	1.1		
	440V 3-3C2母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	440V 3-3C2母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	○	1.3		
	3C2 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	○	1.3		
	440V 3-3D1母線	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	遮断器 3-3D1L	機能・性能試験	高	2C	—	1.4		
		蓄勢部点検		78M	—	1.2		
	440V 3-3D1母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	440V 3-3D1母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	3D1 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	—	1.4		
	440V 3-3D2母線	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	遮断器 3-3D2L	機能・性能試験	高	2C	—	1.4		
		蓄勢部点検		78M	—	1.2		
	440V 3-3D2母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	440V 3-3D2母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	1.4		
	3D2 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	—	1.4		
	3-3C 440Vパワールセンタ (安全系遮断器)	機能・性能試験	高	2C	○	1.3		
		蓄勢部点検		78M	—	1.1		
	3-3D 440Vパワールセンタ (安全系遮断器)	機能・性能試験	高	2C	—	1.4		
		蓄勢部点検		78M	—	1.2		
	所内電源保護装置 (能電器)	特性試験	高	20M	—	1.4		
	3C1 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	1.3		
	3C2 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	1.3		
	3C3 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	1.3		
	3C4 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	1.3		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 可 能 な 設 備 診 断 技 術
火災防備設備 (消火設備)	3 D1 原子炉コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	—	1.3		
	3 D2 原子炉コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	—	1.4		
	3 D3 原子炉コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	—	1.4		
	3 D4 原子炉コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	—	1.4		
	3 A ディーゼル発電機コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	○	9		
	3 B ディーゼル発電機コントロールセンター	機能・性能試験	高	6C	—	1.0		
	3 A 直流コントロールセンター	機能・性能試験	高	16C	—	1.3		
	3 A 充電器盤	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 A フロツパ盤	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 A 蓄電池 (安全防備系用)	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-222 直流電源系機能検査	
	3 B 直流コントロールセンター	機能・性能試験	高	16C	—	1.3		
	3 B 充電器盤	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 B フロツパ盤	機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	3 B 蓄電池 (安全防備系用)	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-222 直流電源系機能検査	
	所内電源保護装置 (絶電器)	特性試験	高	20H	—	1.4		
	直流分電盤 (安全系)	機能・性能試験	高	16C	○	—		
	タービン駆補助給水ポンプ駆動弁盤	機能・性能試験	高	16C	—	1.1		
	計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	1.4	GN3-112 インバータ機能検査	
	電動消火ポンプ (3,4号機共用)	分解点検	低	1Y	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	電動消火ポンプ用電動機 (3,4号機共用)	分解点検	低	10Y	—	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	ディーゼル消火ポンプ(3,4号機共用)	分解点検	低	1Y	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	A原水タンク (3,4号機共用)	開放点検	低	10Y	—	2020年度		定検停止中又はプラント運転中
	B原水タンク (3,4号機共用)	開放点検	低	10Y	○	2014年度		定検停止中又はプラント運転中
ハロン消火設備 (3,4号本館建屋) (3,4号機共用)	機能・性能試験	低	1C	○	1.4			
ハロン消火設備 (雑用体操室)	機能・性能試験	低	1F	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中	
ハロン消火設備 (廃棄物処理建屋)	機能・性能試験	低	1F	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中	
二酸化炭素自動消火設備 (D/G)	機能・性能試験	低	1C	○	1.4			
水霧消火設備 (W/D) (3,4号機共用)	分解点検	低	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中	
泡消火設備 (4-SW) (3,4号機共用)	機能・性能試験	低	1F	○	2020年度		第1.3回定検より追加	
	分解点検	低	10Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中	
	機能・性能試験	低	1F	○	2020年度		第1.3回定検より追加	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術
火災防備設備 (その他設備)	泡消火設備 (1-SW、2-SW) (3,4号機共用)	分解点検 機能・性能試験	低	10F 1F	— ○	— 2020年度		定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
	V-FS-519 4-固体薬物貯蔵庫消火用逃がし弁 (3,4号機共用)	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10F 10F	— —	— —	GN3-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
	V-FS-583 1,2-固体薬物貯蔵庫消火用逃がし弁 (3,4号機共用)	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10F 10F	— —	— —	GN3-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
	防火ダンパ 7台	機能点検	低	13M	○	1.4		
	防火ダンパ 3.2台	機能点検	低	20M	—	1.4		
	防火兼ハロン運動ダンパ 10台	機能点検	低	20M	—	1.4		
	ハロン運動ダンパ 5.3台	機能点検	高	20M	—	1.4		
	ハロン運動ダンパ 2.5台	機能点検	低	20M	—	1.4		
	原子炉補助建屋 防火扉 1.1箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	原子炉周辺建屋 防火扉 4.3箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
3号機排煙ファン (中央制御室) (3,4号機共用)	分解点検	低	52M	—	1.4			
4号機排煙ファン (中央制御室) (3,4号機共用)	分解点検	低	52M	—	1.4			
1-固体薬物貯蔵庫	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
2-固体薬物貯蔵庫	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
罐体排煙炉建屋	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングポスト (FC-1) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングポスト (FC-2) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
モニタリングシステムスラッシュオン (FS-1) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉補助建屋水密扉 (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉周辺建屋水密扉	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
海水ポンプエリア水密扉	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
海水ポンプエリア防護壁 (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉周辺建屋	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉周辺建屋管理区域外伝は防止扉 1.3箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉周辺建屋管理区域外伝は防止扉 5箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉補助建屋管理区域外伝は防止扉 1.2箇所	外観点検	低	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
原子炉補助建屋管理区域外伝は防止扉 6.1台	分解点検	低	10F	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
原子炉補助建屋管理区域外伝は防止扉 5台	分解点検	低	10F	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 適 用 する 設 備 診 断 技 術	
非常用取水設備 (取水設備)	A 1 海水ポンプポンプ	分解点検 簡易点検 (ピカール付他)	低	3Y 1Y	○ —	2019年度 2020年度	定検停止中又はプラント運転中 定検停止中又はプラント運転中		
	A 1 海水ポンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	A 2 海水ポンプポンプ	分解点検 簡易点検 (ピカール付他)	低	3Y 1Y	○ ○	2018年度 2020年度	定検停止中又はプラント運転中 定検停止中又はプラント運転中		
	A 2 海水ポンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	○	2018年度	定検停止中又はプラント運転中		
	B 1 海水ポンプポンプ	分解点検 簡易点検 (ピカール付他)	低	3Y 1Y	○ ○	2018年度 2020年度	定検停止中又はプラント運転中 定検停止中又はプラント運転中		
	B 1 海水ポンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	○	2018年度	定検停止中又はプラント運転中		
	B 2 海水ポンプポンプ	分解点検 簡易点検 (ピカール付他)	低	3Y 1Y	○ ○	2018年度 2020年度	定検停止中又はプラント運転中 定検停止中又はプラント運転中		
	B 2 海水ポンプポンプ用電動機	分解点検	低	10Y	○	2018年度	定検停止中又はプラント運転中		
	土水建築設備	取水口 (重大事故等時のみ3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1.4		
		取水管路 (重大事故等時のみ3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1.4		
		取水ピット (重大事故等時のみ3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1.4		
		原子炉格納容器	外観点検	高	1C	○	1.4		
原子炉周防護壁		外観点検	高	1C	○	1.4			
原子炉補助建屋		外観点検	高	1C	○	1.4			
燃料処理用タンク建屋		外観点検	高	1C	○	1.4			
廃棄物処理建屋		外観点検	低	1C	○	1.4			
3-1 固体廃棄物貯蔵庫		外観点検	低	1C	○	1.4			
4-1 固体廃棄物貯蔵庫		外観点検	低	1C	○	1.4			
海水ダクト (3,4号機共用)		外観点検	高	1C	○	1.4			
プラント総合系統機器		海軍用原子炉及びその附属施設 (非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	1.4	QW-65 総合負荷性能試験	定検起動後
総合防護設備	蓄電池蓄電ネット (海水ポンプエリア) (3,4号機共用)	外観点検	低	1C	○	1.4			
	ディーゼル発電機室水密扉	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	中央制御室排気出入口扉 (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	ディーゼル発電機室給気出入口扉	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	蓄電池室 (安全系) 排気出入口扉	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	タンクローリー車庫 (入口扉含む) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	第1重大事故等対応設備保管庫 (入口扉含む) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		
	第2重大事故等対応設備保管庫 (入口扉含む) (3,4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2019年度	定検停止中又はプラント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
緊急時対策所	第3重大事故等対処設備保管庫(入口原含む) (3,4号機共用)	外観点検	低	IF	○	2019年度		定期停止中又はプラント運転中
	中央制御室排気汚濁抑制板 (3,4号機共用) 1式	外観点検	低	IC	○	1.4		
	ディーゼル発電機騒音低減防振鋼板 1式	外観点検	低	IC	○	1.4		
	蓄電池室(安全系)排気汚濁抑制板 1式	外観点検	低	IC	○	1.4		
	タンクローリ車庫防振鋼板 (3,4号機共用) 1式	外観点検	低	IF	○	1.4		定期停止中又はプラント運転中
	廃液濃度計 (3,4号機共用) [緊急時対策所用] 3個(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2020年度		定期停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計 (3,4号機共用) [緊急時対策所用] 3個(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2020年度		定期停止中又はプラント運転中

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
稼働機器の取扱経路及び貯蔵設備 (使用済燃料貯蔵設備)	使用済燃料ピット水位 (SA)	2台	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラットフォーム状態監視機能検査		
	使用済燃料ピット水位 (B域)	4台	高	13M	○	1.4	ONS-73 計測用継承監視機能検査		
	使用済燃料ピット温度 (SA)	2台	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラットフォーム状態監視機能検査		
	使用済燃料ピット状態監視カメラ	2台	低	1Y	○	1.4		定検停止中又はプラットフォーム運転中	
稼働物質の取扱経路及び貯蔵設備 (使用済燃料貯蔵設備)	No. 1 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	補給点検 (油入警他)	高	1Y	○	2019年度		定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検		10Y	○	—			
	No. 2 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加
		補給点検 (油入警他)		1Y	○	2019年度			
	No. 3 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—			
	No. 4 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加
		補給点検 (油入警他)		1Y	○	2019年度			
	No. 5 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—			
	No. 6 使用済燃料ピット補給用水ポンプ (3,4号機共用)	機能・性能試験	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加
		補給点検 (油入警他)		1Y	○	2019年度			
稼働用中継ユニット出入口ライン使用済燃料ピットスプレイ用5mホース(3,4号機共用)1.3本 (予備含む)	外観点検	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—				
使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用1.0mホース2本 (予備含む)	外観点検	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—				
使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用2.0mホース2本 (予備含む)	外観点検	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—				
使用済燃料ピットスプレイライン集水分岐管送水用4.0mホース2本 (予備含む)	外観点検	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—				
使用済燃料ピットスプレイライン使用済燃料ピットスプレイヘッド送水用1.0mホース3本 (予備含む)	外観点検	高	1Y	○	2019年度		ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラットフォーム運転中 第1.3回定検より追加	
	分解点検		10Y	○	—				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 額 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 運 用 す る 設 備 診 断 技 術		
原子炉冷却系統施設(非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備)	N o . 1 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外觀点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
	N o . 2 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外觀点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
	N o . 3 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外觀点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
	N o . 4 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外觀点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
	N o . 5 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外觀点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中		
1. 高圧注入系 ・高圧注入ポンプ : 2台 ・モータ駆動弁 : 14個 2. 低圧注入系 ・余熱除去ポンプ : 2台 ・モータ駆動弁 : 8個 3. 原子炉格納容器スプレイ系 ・B格納容器スプレイポンプ : 2台 ・モータ駆動弁 : 4個 4. 充てみ注入系 ・充てみポンプ : 3台 ・モータ駆動弁 : 4個 5. 蒸気発生系 ・蒸気タンク : 4基 ・蒸気タンク出口弁 : 4個 6. 常設駆動注入ポンプ : 1台	GN3-205 その他原子炉注水系統機能検査	機能・性能試験	高	IC	○	1 4				
		N o . 1 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
			分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—		
			機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査	
			簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
			分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—		
			機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査	
		N o . 3 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,5号機共用)	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
			分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—		
			機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査	
			簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
			分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—		
機能・性能試験	高		IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
N o . 4 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
N o . 5 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
N o . 6 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			
	簡易点検(油入警告)	高	IY	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加		
	分解点検又は取替	高	10Y	—	—	—				
	機能・性能試験	高	IF	○	2019年度		GN3-226 可搬型注水等設備機能検査			

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 額 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は運用する設備診断技術
No. 1 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 2 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 3 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 4 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 5 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 6 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 7 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 8 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 9 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 10 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 額 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は運用する設備診断技術
No. 1.1 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1.2 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1.3 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1.4 取水用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 1 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 2 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 3 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 4 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 5 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
No. 6 復水タンク(ピット) 補給用水中ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機組検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		
		簡易点検(油入替他)		1Y	○	2019年度		
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2019年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は運用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却設備)	No. 7 復水タンク(ピット) 補給用水ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		10Y	—	—			
	No. 8 復水タンク(ピット) 補給用水ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		10Y	—	—			
	No. 9 復水タンク(ピット) 補給用水ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		10Y	—	—			
	No. 10 復水タンク(ピット) 補給用水ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		10Y	—	—			
	中間受槽(3,4号機共用)	5台(予備含む)	外観点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
	給水ライン送水用4.0mホース(3,4号機共用)	4.6.3本(予備含む)	外観点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
可搬型ディーゼル注入ポンプ用ライン給水用5mホース(3,4号機共用)	9本(予備含む)	外観点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
可搬型ディーゼル注入ポンプ用ライン送水用4mホース(3,4号機共用)	9本(予備含む)	外観点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
接続用中継ユニット出口ライン押込注入用1.0mホース(出入口接続用)	9.8本(予備含む)	外観点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
No. 1 移動式大容量ポンプ車(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検又は取替 機能・性能試験		10Y	—	—			
No. 2 移動式大容量ポンプ車(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第1.3回定検より追加	
		分解点検又は取替 機能・性能試験		10Y	—	—			
A可搬型ガスサンプリング装置用冷却ポンプ(3,4号機共用)		簡易点検(セッティング他)	高	13M	○	1.4	ONS-73 計測用師承監視機能検査	第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		52M	○	—			
B可搬型ガスサンプリング装置用冷却ポンプ(3,4号機共用)(予備)		簡易点検(セッティング他)	高	13M	○	1.4	ONS-73 計測用師承監視機能検査	第1.3回定検より追加	
		分解点検 機能・性能試験		52M	○	—			
		簡易点検(油入替他)		1C	○	1.4	ONS-73 計測用師承監視機能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定例回数)	検査名	備考 ()内は運用する設備診断技術
C.可搬式ガスサクション装置用冷却ポンプ(3,4号機共用)(予備)		側面点検(セクショング他)	高	13M	○	1.4		
		分解点検						
		機能・性能試験					ONS-73 計測用酸素監視機能検査	第1.3回定検より追加
原子炉補給冷却水サーチャージタンク用蒸発ポンプ 7本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補給冷却水サーチャージタンク加圧ライン用蒸発ポンプ 3.8mフレキシブルホース 2本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補給冷却水サーチャージタンク加圧ライン排水用6mフレキシブルホース(オス型継手) 2本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補給冷却水サーチャージタンク加圧ライン排水用6mフレキシブルホース(メス型継手) 2本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬式ガスサクション装置用冷却ポンプ出入口ライン排水用3.85mフレキシブルホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
格納容器用ガスサクション装置用冷却ポンプ排水用0.5mホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用1.0mホース(3,4号機共用) 6本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用2.0mホース(3,4号機共用) 1.4本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用3.0mホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用5.0mホース(3,4号機共用) 1.0本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用1.0mホース(3,4号機共用) 2.1本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用2.0mホース(3,4号機共用) 9本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出入口ライン送水用5.0mホース(3,4号機共用) 7本(予備含む)		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車送水用2.0mホース(3,4号機共用) 3個		外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
格納容器水素濃度(3,4号機共用)	3個(予備含む)	特性試験	低	13M	○	1.4	ONS-73 計測用酸素監視機能検査	
AM用雨水水質測定装置		特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラント状態監視機能検査	
3B 格納容器スプレイ流量標準流量		特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラント状態監視機能検査	
格納容器内湿度(SA)		特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラント状態監視機能検査	
原子炉下ろしキャビティ水位		特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラント状態監視機能検査	
原子炉格納容器水位		特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-35 プラント状態監視機能検査	

計測用酸素濃度(計測装置)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定例回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
計測制御系統施設(工学的安全監視等の作動箇所)	AM用格納容器圧力	特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-95 プラント状態監視設備機能検査		
	原子炉容器水位	特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-95 プラント状態監視設備機能検査		
	アニュラス水素濃度	特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-95 プラント状態監視設備機能検査		
	重大事故等対処用出力盤	特性試験	高	13M	○	1.4			
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	13M	○	1.4			
	多様化自動作動設備	加圧器逃がし弁用蓄素ボンベ	特性試験	高	13M	○	1.4	ONS-207 重大事故時安全停止回路機能検査	
			機能・性能試験	高	1C	○	1.4		
	計測制御系統施設(制御用空気配)	加圧器逃がし弁用蓄素ボンベ	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
			外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	計測制御系統施設(制御用空気配)	アニュラス空気浄化ファン弁用蓄素ボンベ	外観点検	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
			事故時試験稼働稼働弁用蓄素ボンベ	高	1F	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		3W-NM-206 加圧器逃がし弁A蓄素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	○	—		
漏えい試験			低	10C	○	—	ONS-86 1次系安全弁検査	第1.3回定検より追加	
3W-NM-218 加圧器逃がし弁B蓄素供給ライン安全弁		機能・性能試験	低	10C	○	—			
		分解点検又は取替	低	130M	○	—			
3W-NM-248 加圧器逃がし弁蓄素供給ライン安全弁		漏えい試験	低	10C	○	—	ONS-86 1次系安全弁検査	第1.3回定検より追加	
		機能・性能試験	低	10C	○	—			
3W-1A-713 3 Bアニュラス空気浄化系用電源供給ライン安全弁		分解点検又は取替	低	130M	○	—			
		漏えい試験	低	10C	○	—	ONS-86 1次系安全弁検査	第1.3回定検より追加	
3W-1A-580 格納容器空気サンプリング取出ライン外漏離弁事故時制御用蓄素供給ライン安全弁		分解点検又は取替	低	130M	—	—			
		漏えい試験	低	10C	—	—	ONS-86 1次系安全弁検査	第1.3回定検より追加	
3W-1A-582 格納容器空気ガスサンプリング取出ライン外漏離弁事故時制御用蓄素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	—	—				
	漏えい試験	低	10C	—	—	ONS-86 1次系安全弁検査	第1.3回定検より追加		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 額 回 数)	検 査 名	備 考 () 内 は 準 用 す る 設 備 診 断 技 術	
計測制御系統施設(その他設備)	加圧器送ガス用制御用空気ライン塞ぎ供給用 3.5mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	加圧器送ガス用制御用空気ライン塞ぎ供給用 4mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	アニュラス空気弁化ファン用制御用空気ライン塞ぎ供給用 5mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	事故時燃料採取設備用制御用空気ライン塞ぎ供給用 1mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	事故時燃料採取設備用制御用空気ライン塞ぎ供給用 3mフレキシブルホース 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	A 可燃型代替ガスサンプリング圧縮装置(3.4号機共用)	簡易点検	高	13M	○	1.4			
		分解点検		52M	○	—			
		機能・性能試験		IC	○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加	
		簡易点検		13M	○	1.4			
	B 可燃型代替ガスサンプリング圧縮装置(3.4号機共用) (予備)	分解点検	高	52M	—	—			
機能・性能試験		IC		○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加		
簡易点検		13M		○	1.4				
分解点検		52M		—	—				
C 可燃型代替ガスサンプリング圧縮装置(3.4号機共用) (予備)	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加		
	簡易点検		13M	○	1.4				
	分解点検		52M	—	—				
	機能・性能試験		IC	○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加		
放射線管理施設(放射線管理用計測装置)	可燃型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用 1.3mフレキシブルホース(3.4号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	可燃型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用 1.4mフレキシブルホース(3.4号機共用) 2本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	可燃型格納容器水蒸気発生計測装置接続用 5.5mフレキシブルホース(3.4号機共用) 4本(予備含む)	外観点検	高	IC	○	1.4			
	可燃型計測器(3.4号機共用) 8.2台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
	可燃型温度計測装置(格納容器循環ユニット入口風速/出口風速(SA)用)(3.4号機共用) 8台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
	原子炉補機冷却水圧力(SA)(3.4号機共用) 3台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中	
	放射線急時対策用エアモニタ(3.4号機共用) 2台(予備含む)	特性試験	高	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中	
	使用済燃料ピット周辺線量率(低レンジ)(3.4号機共用) 3台(予備含む)	特性試験	低	13M	○	1.4	ONS-77 放射線監視装置機能検査		
	使用済燃料ピット周辺線量率(中間レンジ)(3.4号機共用) 2台(予備含む)	特性試験	低	13M	○	1.4	ONS-77 放射線監視装置機能検査		
	使用済燃料ピット周辺線量率(高レンジ)(3.4号機共用) 2台(予備含む)	特性試験	低	13M	○	1.4	ONS-77 放射線監視装置機能検査		
可燃型エアモニタ(3.4号機共用) 9台(予備含む)	特性試験	高	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中		
可燃型モニタリングポスト(3.4号機共用) 4台(予備含む)	特性試験	高	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中		
監視用サーベイメータ(3.4号機共用) 3台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中		
NaIシンチレーションサーベイメータ(3.4号機共用) 3台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中		
GM汚染サーベイメータ(3.4号機共用) 3台(予備含む)	特性試験	低	IY	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定例回数)	検査名	備考 ()内は運用する設備診断技術	
放射線管理施設(機外設備)	ZnSシンチレーションカウンタ(3,4号機共用) 2台(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2020年度		定検停止中又はプラント運転中	
	A 代警緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		分解点検							
	A 代警緊急時対策所空気浄化ファン用電動機(3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	—	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		外観点検							
	B 代警緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	分解点検	高	1F	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		外観点検							
	B 代警緊急時対策所空気浄化ファン用電動機(3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	—	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		外観点検							
	C 代警緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	分解点検	高	1F	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		外観点検							
	C 代警緊急時対策所空気浄化ファン用電動機(3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	—	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		外観点検							
	A 代警緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加
		機能・性能試験							
B 代警緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	機能・性能試験								
C 代警緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2019年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	機能・性能試験								
代警緊急時対策所空気浄化系(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2020年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	外観点検								
代警緊急時対策所加圧設備(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2020年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	外観点検								
空気ポンプ(代警緊急時対策所用)(3,4号機共用) 1式	外観点検	高	1F	○	2020年度			定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	取替								
V-DK-301~325 (No.1~No.25 空気供給ユニットボンベライン安 全弁)(3,4号機共用)	漏えい試験	低	10F	—	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第1,3回定検より追加	
	機能・性能試験								
原子炉格納施設 (圧力配線設備)	常設電動注入ポンプ	漏えい試験 分解点検	高	13M 52M	○ —	1,4 —		(振動診断:1ヶ月) 第1,3回定検より追加	
	常設電動注入ポンプ用電動機	漏えい試験 分解点検							高

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全部重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定例回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉施設(その他設備)	No. 3 移動式大容量ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-226 可搬型止水等設備機能検査	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検又は取替 機能・性能試験		10Y	—	—		
	No. 4 移動式大容量ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2019年度	ONS-226 可搬型止水等設備機能検査	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		分解点検又は取替 機能・性能試験		10Y	—	—		
	放水砲(3,4号機共用) 2台	外観点検	高	1F	○	2019年度	ONS-226 可搬型止水等設備機能検査	定検停止又はプラント運転中
		外観点検		1C	○	1.4		
	3 A 静的無媒式水素再結合装置	機能・性能試験	高	3C	—	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加
		外観点検		1C	○	1.4		
	3 B 静的無媒式水素再結合装置	機能・性能試験	高	3C	—	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加
		外観点検		1C	○	1.4		
3 C 静的無媒式水素再結合装置	機能・性能試験	高	3C	—	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加	
	外観点検		1C	○	1.4			
3 D 静的無媒式水素再結合装置	機能・性能試験	高	3C	—	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加	
	外観点検		1C	○	1.4			
3 E 静的無媒式水素再結合装置	機能・性能試験	高	3C	—	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加	
	外観点検		1C	○	1.4			
電気式水素検測装置 1.4個(予備含む)	普通点検(絶縁抵抗測定)	高	1C	○	—	ONS-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	第1.3回定検より追加	
	機能・性能試験		3C	—	—			
静的無媒式水素再結合装置動作監視装置	普通点検	低	13M	○	—	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加	
	機能・性能試験		1C	○	1.4			
電気式水素検測装置動作監視装置	特性試験	低	13M	○	—	ONS-73 計測制御系監視機能検査	第1.3回定検より追加	
	特性試験		1C	○	1.4			
重大事故等クラス2機器(共用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	○	—	ONS-201 重大事故等クラス2機器共用期間中検査	ISIプログラムによる。(別紙-4)	
	漏えい試験		1C	○	1.4			
重大事故等クラス3機器(共用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	6年間	—	—	ONS-201 重大事故等クラス2機器共用期間中検査	プレストレストコンクリート格納容器共用期間中検査	
	漏えい試験		10年間	○	—			ONS-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	○	1.4	ONS-220 その他非常用発電装置の分解検査	第1.3回定検より追加
		普通点検		3M	—	1.4		
		検査点検		13M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	1.4		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 例 回 数)	検査名	備 考 () 内 は 準 用 す る 設 備 診 断 技 術
大容量空冷式発電機		簡易点検	高	1C	○	1.4	ONS-221 その他非常用発電装置の機油検査	第1.3回定検より追加
		普通点検		65M	—	—		
		精密点検		130M	—	—		
大容量空冷式発電機用燃料タンク		機能・性能試験	高	1C	○	1.4		第1.3回定検より追加
		増設点検		130M	—	—		
大容量空冷式発電機用原油ポンプ		機能・性能試験	高	2C	○	1.3		(振動診断：1ヶ月) 第1.3回定検より追加
		分解点検		13M	○	1.4		
大容量空冷式発電機用原油ポンプ駆動機		機能・性能試験	高	65M	—	—		(振動診断：1ヶ月) 第1.3回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
No. 1 中容量発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
No. 2 中容量発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
NO. 1 高圧発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
No. 2 高圧発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
No. 3 高圧発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
No. 4 高圧発電機車 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		
No. 1 直流電源用発電機 (3.4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	1F	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取付検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2020年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 検 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は運用する設備診断技術
No. 2 直流電源用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	IF	○	2020年度		定検停止又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
No. 3 直流電源用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取替検査	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入警告)		IF	○	2020年度		
No. 4 直流電源用発電機 (3,4号機共用)		精密点検	高	IF	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取替検査	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		機能・性能試験		4Y	○	—		
No. 5 直流電源用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	IF	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取替検査	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2020年度		
No. 6 直流電源用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取替検査	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入警告)		IF	○	2020年度		
No. 1 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	IF	○	2020年度	ONS-227 可搬型代替電源取替検査	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2020年度		
No. 2 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入警告)		IF	○	2020年度		
No. 3 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)		精密点検	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		4Y	—	2018年度		
No. 1 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2020年度		
No. 2 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入警告)		IF	○	2020年度		
No. 1 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		精密点検	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		4Y	—	2019年度		
No. 2 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入警告)	高	IF	○	2020年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検検査	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2020年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	今 回 の 実 施 計 画	前 回 実 施 時 期 (定 額 回 数)	検 査 名	備 考 () 内は運用する設備診断技術
No. 3 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	2019年度		定検停止又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
No. 4 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		
No. 5 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		精密点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		機能・性能試験		4Y	○	—		
No. 6 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		精密点検		IF	○	2019年度		
No. 7 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		
No. 8 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		精密点検	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		機能・性能試験		4Y	○	—		
No. 9 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		精密点検		IF	○	2019年度		
No. 10 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		
No. 1 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機) (3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	2019年度	ONS-225 可搬型重大事故等対処設備点検	定検停止又はプラント運転中 第1.3回定検より追加
		精密点検		4Y	—	2019年度		
No. 2 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機) (3,4号機共用)		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		
		精密点検	高	IF	○	2018年度	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		4Y	—	2018年度		
		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	1.4	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2019年度		
		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		
		精密点検	高	IF	○	2019年度	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		4Y	—	2019年度		
		簡易点検(油入替他)	高	IF	○	1.4	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		精密点検		IF	○	2019年度		
		機能・性能試験	高	IF	○	2019年度	ONS-73 計測用継承監視設備点検	定検停止又はプラント運転中
		簡易点検(油入替他)		IF	○	2019年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
N.3 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機)(3,4号機共用)	3台(予備含む)	簡易点検(油入蓄池)	高	IF	○	2019年度	ONS-73 計測制御系監視機能検査	定検停止又はプラント運転中 第13回定検より追加
		精密点検		4Y	○	—		
N.4 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機)(3,4号機共用)	3台(予備含む)	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	定検停止又はプラント運転中 第13回定検より追加
		簡易点検		IF	○	2019年度		
タンクローリ(3,4号機共用)	3台(予備含む)	機能・性能試験	高	IC	○	1.4	ONS-73 計測制御系監視機能検査	定検停止又はプラント運転中
		外観点検		IF	○	2019年度		
タンクローリ給油ライン稼働用4mホース(3,4号機共用) 36本(予備含む)	3台(予備含む)	漏洩試験	高	5Y	○	2018年度		定検停止又はプラント運転中
		外観点検		IF	○	2019年度		
可搬型直流変換器(3,4号機共用) 3台(予備含む)	2組	普通点検	高	IF	○	2019年度	ONS-222 直流電源系機能検査	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IC	○	1.4		
可搬型バッテリー(加圧器及びし単用)(3,4号機共用) 3個(予備含む)	3台(予備含む)	普通点検	高	IF	○	2019年度	ONS-223 直流電源系動作動検査	定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IC	○	1.4		
重大事故等対処用変圧器	2台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
重大事故等対処用変圧器受電盤	2台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
重大事故等対処用分電盤	2台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
計装用電源切替盤 2台	2台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
代管電源稼働盤1	1台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
代管電源稼働盤2(3,4号機共用)	2台	普通点検	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
号付間電力融通電路(3,4号機共用)	1.2本	普通点検(絶縁抵抗測定値)	高	IC	○	1.4		定検停止又はプラント運転中
		普通点検(絶縁抵抗測定値)		IF	○	2020年度		
重大事故等対処用直流コントロールセンター	2個	普通点検	高	6SM	—	—		第13回定検より追加
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
発電機受電盤(3,4号機共用)	2台	普通点検	高	IF	○	2020年度		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
通信・照明分電盤(100V)(3,4号機共用)	2台	普通点検(絶縁抵抗測定値)	高	IF	○	2020年度		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
PC-コントロール分電盤(100V)(3,4号機共用)	2台	普通点検(絶縁抵抗測定値)	高	IF	○	2020年度		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		
動力分電盤(200V)(3,4号機共用)	2台	普通点検(絶縁抵抗測定値)	高	IF	○	2020年度		定検停止又はプラント運転中
		機能・性能試験		IF	○	2020年度		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は運用する設備診断技術
緊急時対策所	代替緊急時対策所(3,4号機共用)	外観点検	高	IF	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験	高	IC	○	14	NS-216 緊急時対策所の居住性確認検査	
	待機所(3,4号機共用)	1式	外観点検	高	IF	○		定検停止中又はプラント運転中

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検計画

なし

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

なし

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度：高)
 1. 原子炉容器(1/2)

項目 番号	カテゴリー	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)													備考		
		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回		第15回	第16回
E2.111	B-B		上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	100%	1ヶ-A	水中UT (内面)	100%							100%	SA2	亀裂解放改正に伴う検査範囲 5%→100%→変更(第15回定検以降)
			下部胴とトランジションとの周溶接継手	体積	100%	1ヶ-A	水中UT (内面)	100%								100%	
E3.105	B-C		トランジションと下部胴との周溶接継手	体積	100%	1ヶ-A	水中UT (内面)	100%							100%	SA2	亀裂解放改正に伴う検査範囲 5%→100%→変更(第15回定検以降)
			上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%	1ヶ-A	水中UT (内面)	100%								100%	
E3.106	B-C		上部胴とトランジションとの周溶接継手	体積	100%	1ヶ-A	UT	100%	15%	15%	10%	15%		15%		SA2	
			冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%								100%	
E3.110	B-D		冷却材出口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%							100%	SA2	
			冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%								100%	
E3.20	B-D		冷却材入口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%							100%	SA2	
			冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%								100%	
E5.10	B-F		冷却材入口管台とセメントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面) PT	100%							4箇所		UT及びPTについてはN1基金金使用 部位に係る検査対象 (亀裂の解釈(※2)対応)
			冷却材出口管台とセメントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面) PT	100%								4箇所	
E6.10	B-G-1		ナット	VT-1	100%	54個	VT-1	100%							9個	SA2	
E6.30	B-G-1		スタッドボルト	体積	100%	54本	UT	100%							18本	SA2	
E6.40	B-G-1		フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	54箇所	UT	100%							9箇所	SA2	・ボルト・ナット・近傍は検査不可能。
E6.50	B-G-1		上蓋用ワッシャー	VT-1	100%	54個	VT-1	100%						9個	SA2		
E7.10	B-G-2		T/Cハウジングのマーママンカップリンダ	VT-1	25%	4箇所	VT-1	25%						1箇所	SA2		

※1 第15回定検以降は維持規格(JSME S NA1-2012 (2013, 2014年)補査)を適用
 ※2 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度：高)
 1. 原子炉容器(2/2)

項目番号	発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※1)		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SA77s	備考				
	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	第9回	第10回	第11回	第12回			第13回	第14回	第15回	第16回
B14.10	B-O	制御駆動装置の溶接継手及びV/Cの溶接継手	体積又は表面	最外周の25%	24箇所	PT	最外周の25% (6箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—	
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%	8箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)										SA2	
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	約3年毎に100%	1基	VT-3 (水中PT)	約3年毎に100% (可能範囲)	100%	100%		100%			100%			SA2	
G1.40	G-P-1	炉心領域外の炉心支持金物	VT-3	100%	6箇所	VT-3 (水中PT)	100% (可能範囲)									100%	SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。
G1.50	G-P-2	上部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中PT)	100% (可能範囲)									100%	SA2	
		下部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中PT)	100% (可能範囲)									100%	SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	玄海原子力発電所3号機検査計画										SA77s	備考
									第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回				
		冷却材入口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面) ベアメタル検査	100%	7年間											・R/VH口管台の検査頻度については、8回定検でのR/V-ISTを1回目として、2回目の検査は検査間隔内の延長の考えを用いて、第16回定検にて実施する。	
		冷却材出口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面) ベアメタル検査	100%	3 C 10年間	A	B	C	D	A					SA2	・R/VH口管台の検査頻度については、8回定検でのR/V-ISTを1回目として、2回目の検査は検査間隔内の延長の考えを用いて、第13回定検にて実施する。	
		原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	1箇所	PT	定検毎に100% (可能範囲)	1 C	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	SA2			
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	5年間			100%		100%				SA2			

クラス1機器供用期間中検査GN3-1 (保全重要度：高)
2. 加圧器(2/2)

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(1.0年間)						備考	
								第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回		第15回
B5.40	B-F	サージ用管台とセーフドとの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	UT・PT	管台数の25%(2箇所)	1箇所							SA2 ・UT及びPTについてはNISA基金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※2)対応)
		スプレインライ用管台とセーフドとの溶接継手													
		安全弁用管台とセーフドとの溶接継手													
		逃がし弁用管台とセーフドとの溶接継手									1箇所				
B7.20	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	25%	16本	VT-1	25%(4本)	1本	1本			2本	SA2 ・漏えい検査時実施		
B8.20	B-H	スカート取付溶接継手	体積	7.5%	1ヶ所	UT	7.5%					7.5%	SA2		
B15.20	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—	
FL41	F-A	支持構造物(スカート、基礎等を含む。)	VT-3	25%	24箇所	VT-3	25%(6箇所)						6箇所	SA2	

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるN1基金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	玄海原子力発電所3号機検査計画						備考	
									第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回		第15回
—	—	サージ用管台とセーフドとの溶接継手	体積及び表面	100%	6箇所	UT・PT	100%	7年間	1箇所							SA2 ・8回定検よりNISA文書対応 8回定検以降については縦波斜角を追加する ・第13回定検管台取替(690系N1基金(化))により第14回定検以降は維持規格側で管理
		スプレインライ用管台とセーフドとの溶接継手														
		安全弁用管台とセーフドとの溶接継手														
		逃がし弁用管台とセーフドとの溶接継手										1箇所				
—	—	サージ用管台とセーフドとの溶接継手	ペリアメタル検査	5年毎に100%	6箇所	ペリアメタル検査	5年毎に100%	5年間	1箇所						SA2 ・8回定検よりNISA文書対応 ・第13回定検管台取替(690系N1基金(化))により第14回定検以降は維持規格側で管理	
		スプレインライ用管台とセーフドとの溶接継手														
		安全弁用管台とセーフドとの溶接継手														
		逃がし弁用管台とセーフドとの溶接継手										3箇所				

クラス1機器供用期間中検査 G.N3-1 (保全重要度：高)
3. 蒸気発生器(U/I)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※1)										SA77s	備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査範囲	第9回	第10回	第11回			第12回	第13回
B2.40	B-B	管板と水室鏡との間溶接継手	体積	代表1基の25%	1ヶ/4基×4基	UT	代表1基の25%	A:5%	A:5%	A:5%	A:5%	A:5%	A:5%	SA2	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面丸み部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×4基	UT	代表1基の25% (1箇所)	A:1箇所						SA2	
B5.70	B-F	冷却材出入口管台とベアリングとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×4基	UT・PT	代表1基の溶接継手数の25% (1箇所)						A:1箇所	SA2	・UT及びPTについてHNI基金使用部位に係る検査対象 (亀裂の検出(※2)対応) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
B7.30	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×4基	VT-1	代表1基の25% (8本)	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	SA2	・漏えい検査時実施
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所/基×4基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)						A:1箇所	SA2	
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	-	
B16.20	B-Q	伝熱管(コック690)	体積	100%	4基	ECT		-	-	-	-	-	-	SA2	・別要領書により実施。
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、スワート、基礎) (ボルト含む)	VT-3	代表1基の25%	4箇所/基×4基	VT-3	代表1基の25% (1箇所)				A:1箇所			SA2	

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるN1基金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	玄海原子力発電所3号機検査計画										SA77s	備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査範囲	第9回	第10回	第11回			第12回	第13回	第14回
-	-	冷却材出入口管台とサーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25% (1箇所)	2箇所/基×4基	UT (垂直及び縦波斜角)	代表1基の溶接継手数の25% (1箇所)	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	A:1箇所	SA2	超音波探傷試験の代替試験必要箇所

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	玄海原子力発電所3号機検査計画										SA77s	備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	検査範囲	第9回	第10回	第11回			第12回	第13回	第14回
-	-	冷却材出入口管台とサーフエンドとの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	2箇所/基×4基	ECT	UT実施箇所100%							A:1箇所	SA2	・超音波探傷試験の代替措置計画に基づく検査対象箇所 (亀裂の検出(※)対応)

クラス1機器供用期間中検査GN3-1 (保全重要度：高)
4. 配管(2/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考		
項目番号	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回	第15回
B9.31	一次冷却材管	体積	25%	9箇所	UT	25% (3箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所	SA2
	一次冷却材管	表面	25%	32箇所	PT	25% (8箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			2箇所	SA2
B9.32	余熱除去ポンプ入ロライン(2)	表面	25%	1箇所	PT	100%* (1箇所)	-	-	-	-	1箇所		1箇所	SA2
	高温側低圧注入ライン	表面	25%	2箇所	PT	25% (1箇所)					1箇所			SA2
	低温側低圧注入ライン	表面	25%	3箇所	PT	25% (1箇所)	1箇所							SA2
	一次冷却材管	表面	25%	24箇所	PT	25% (6箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所	SA2
	加圧器補助スプレライン	表面	25%	7箇所	PT	25% (2箇所)	1箇所	1箇所	1箇所				1箇所	-
B9.40	加圧器補助スプレライン	表面	25%	7箇所	PT	25% (2箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所				SA2
	封水注入ライン	表面	25%	62箇所	PT	25% (16箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所			2箇所	SA2
	高温側高圧補助注入ライン	表面	25%	29箇所	PT	25% (8箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			2箇所	SA2
	低温側高圧補助注入ライン	表面	25%	4箇所	PT	25% (1箇所)			1箇所					SA2
B10.20	余熱除去ポンプ入ロライン(2)	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)	-	-	-	-	4箇所		1箇所	SA2
B15.50	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	-

原子炉冷却材圧カバウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考		
項目番号	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回	第15回
-	余熱除去ポンプ入ロライン(2) 配管と管台との溶接継手	表面	100%	1箇所	PT	100% (1箇所)	-	-	-	-			1箇所	SA2

クラス1機器供用期間中検査 G N 3 - 1 (保全重要度：高)
4. 配管(3/5)

項目 番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		検査の 対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数			検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考
	7箇 所	2箇 所				RH MS	VT-3	25%			第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	SA77s			
FL10 F-A	加圧器サージライン	7	2	RH	VT-3	25%		1箇所									SA2				
		10	6	MS	VT-3	25%				1箇所							SA2				
			2	SH														1箇所			
	加圧器スプレイライン	65	41	20	RH	VT-3	25%		2箇所	2箇所											
				3	MS				1箇所												
				1	SH																
					CH																
	加圧器補助スプレイライン	47	42	3	RH	VT-3	25%		1箇所	1箇所	2箇所										
				1	MS																
				1	SH																
					AN					1箇所											
	加圧器補助スプレイライン	22	18	4	RH	VT-3	25%		1箇所	1箇所											
			0	MS																	
			0	AN																	
										1箇所	1箇所							SA2			

・13回配管工事に伴う変更

クラス1機器供用期間中検査 G N 3 - 1 (保全重要度：高)
4. 配管 (5/5)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)			玄海原子力発電所3号機検査計画 (10年間)										備考
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	
FL10	F-A	低温側低圧注入ライン	VT-3	25%	RH	VT-3	25% (5箇所)	19箇所	1箇所	1箇所			1箇所		
					MS									1箇所	
					HS					1箇所					
FL10	F-A	高温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	RH	VT-3	25% (11箇所)	41箇所	1箇所	1箇所			2箇所		
					MS									1箇所	
					AN			0箇所							
FL10	F-A	低温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	RH	VT-3	25% (4箇所)	14箇所	1箇所	1箇所			1箇所		
					MS										
					AN			0箇所							

SA177S

SA2

SA2

SA2

クラス1機器供用期間中検査GN3-1 (保全重要度：高)
 5.1 次台到材ボンプ(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電用原千力政備規格 JSME S.NA1-2008, 2012 (※1)		玄海原千力発電所3号機検査計画(10年間)										SA775	備考	
			検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回			第15回
B6.180	B-G-1	ケーシングボルト	体積	代表1台の25%	24本×4台	UT	代表1台の25% (6本)							C:6本		SA2	
B6.190	B-G-1	フランジ表面	VT-1	代表1台の25%	24箇所×4台	VT-1	代表1台の25% (6箇所)							C:6箇所		SA2	・開放時に実施 ・ボルト穴廻り
B6.200	B-G-1	ケーシングボルト用ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	24個×4台	VT-1	代表1台の25% (6個)							C:6個		SA2	
B12.20	B-L-2	ケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	4台	VT-3	代表1台の100%							C:100%		SA2	・開放時に実施
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	-	
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚ハブプレート、基礎ボルト含む。)	VT-3	代表1台の25%	3箇所×4台	VT-3	代表1台の25% (4箇所)						A:1箇所			SA2	

クラス1機器供用期間中検査 G N 3 - 1 (保全重要度：高)
6. 弁(2/3)

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					SA775	備考		
								第9回	第10回	第11回	第12回	第13回			第14回	第15回
B7.70	B-G-2	蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D)	VT-1	代表1台の25%	8台	VT-1	代表1台の100%							SA2	・漏えい検査時に実施 (第1逆止弁を選択)	
			VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%							SA2	・漏えい検査時に実施 (第1逆止弁を選択) ※1. 第9サイクルは第2逆止弁051Aの分解点検時に実施。	
			VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%	1台(050A)						SA2	・使用時に実施	
B12.50	B-M-2	加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057) 余熱除去ポンプ吸入ライン(1) (3PCV-420, 430) 余熱除去ポンプ吸入ライン(2) (3V-RH-002A, B) 蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D) 高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C) 低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-3	代表1台	3台	VT-3	代表1台		1台(055)					SA2	・分解点検時に実施	
			VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台		1台(420)					SA2	・分解点検時に実施 ・RCPB範囲拡大に伴う名称の変更	
			VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台				2台(002A, B)			1台(002A)	SA2	・分解点検時に実施 ・RCPB範囲拡大に伴う追加 ・14回以降は維持費格を適用
			VT-3	代表1台	8台	VT-3	代表1台							1台(136B)	SA2	・分解点検時に実施
			VT-3	代表1台	4台	VT-3	代表1台								SA2	・分解点検時に実施
B15.70	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)		100%	100%	100%	100%		-		
			VT-3	代表1台	4台	VT-3	代表1台							1台(050B)	SA2	・分解点検時に実施

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度：高)
 1. 余熱除去冷却器(1/1)

余熱除去冷却器 (管側)		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)												
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	SA77s	備考
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-A/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	B:7.5%					SA2	
C1.30	C-A	管側胴と管側管板との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	17-A/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%		B:7.5%				SA2	
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)					B入口1箇所	SA2	

クラス2機器供用期間中検査GN3-5 (保全重要度：高)
2. 配管(1/5)

項目番号	カテゴリ	東海原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008 玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回		第17回	
C3.20	C-C	余熱除去ポンプ吸入ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)	1箇所					SA2	
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			SA2	
		余熱除去冷却器出口ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所				SA2	
		高温側低圧注入ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			SA2	
		低温側低圧注入ライン	表面	7.5%	3箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			SA2	
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)	1箇所					SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	3箇所	PT	7.5% (1箇所)					1箇所	SA2	
		低温側高圧補助注入ライン接続管	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所				SA2	
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%	7箇所	PT	7.5% (1箇所)					1箇所	SA2	
		高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)						SA2	
C5.11	C-F	余熱除去ポンプ吸入ライン	体積及び表面	7.5%	12箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)	1箇所					SA2	
		余熱除去ポンプ吸入ライン	表面	7.5%	41箇所	PT	7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所			SA2		
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)					SA2		
		余熱除去冷却器出口ライン	体積及び表面	7.5%	61箇所	UT・PT	7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所		1箇所		SA2	
		高温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%	19箇所	UT・PT	7.5% (2箇所)		1箇所				SA2	
		低温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%	39箇所	UT・PT	7.5% (3箇所)			1箇所			SA2	
		高圧注入ポンプ出口ライン	体積及び表面	7.5%	43箇所	UT・PT	7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所		1箇所		SA2	

クラス2機器供用期間中検査GN3-5 (保全重要度：高)
2. 配管(2/5)

項目番号	カテゴリ	東海原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008 玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回		第17回	
C5.11	C-F	燃料取替用水タンク出口ライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			SA2	
		格納容器再循環サブ出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)						SA2	・“接近不可”のため検査は実施不可となるが個別評価フローに基づき問題ないことを確認している。
C5.12	C-F	余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)	1箇所					SA2	
		高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	56箇所	PT	7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所			SA2	
C5.21	C-F	高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所				SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	47箇所	PT	7.5% (4箇所)	1箇所	1箇所			1箇所	SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	19箇所	PT	7.5% (2箇所)					1箇所	SA2	
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%	14箇所	PT	7.5% (2箇所)					1箇所	SA2	
C5.30	C-F	封水注入ライン	表面	7.5%	15箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所				SA2	
		高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	26箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所			1箇所	SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	24箇所	PT	7.5% (2箇所)					1箇所	SA2	
		封水注入ライン	表面	7.5%	16箇所	PT	7.5% (2箇所)	1箇所					SA2	
		格納容器再循環サブ出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)					SA2		

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度：高)
 2. 配管(3/5)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S N A I - 2 0 0 8		玄海原子力発電所 3 号機 検査計画 (10年間)										備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数				検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回		第16回	第17回	SA7x
FL.21	F-A	余熱除去ポンプ入口ライン	VT-3	7.5%	RH	22箇所	45箇所	VT-3	7.5% (4箇所)	1箇所		1箇所					SA2
					MS	8箇所				1箇所							
					HS	10箇所								1箇所			
					SH	5箇所											
		余熱除去ポンプ出口ライン	VT-3	7.5%	RH	15箇所	32箇所	VT-3	7.5% (3箇所)	1箇所							SA2
					MS	3箇所											
					HS	12箇所								1箇所			
					SH	2箇所											
		余熱除去冷却器出入口ライン	VT-3	7.5%	RH	6箇所	20箇所	VT-3	7.5% (2箇所)							SA2	
					HS	14箇所							1箇所				
		余熱除去冷却器出口ライン	VT-3	7.5%	RH	35箇所	54箇所	VT-3	7.5% (5箇所)	1箇所		1箇所					SA2
					HS	16箇所											
					SH	2箇所											
					AN	1箇所											

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)
 3. ポンプ(1/1)

充てんポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					SA775	備考
								第13回	第14回	第15回	第16回	第17回		
C3.30	C-C	ポンプ支持脚部材取付け溶接継手	表面	7.5%	16箇所×3台	PT	7.5% (4箇所)	A:1箇所		A:1箇所	B:1箇所	B:1箇所	SA2	
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5% (2本)			A:2本			SA2	
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)			A:1箇所			SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)			A:1箇所			SA2	

余熱除去ポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					SA775	備考
								第13回	第14回	第15回	第16回	第17回		
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)				A:1箇所		SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				A:1箇所		SA2	

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度：高)
4. 弁(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)														
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	SA/7ス	備考	
					4箇所	HS										4箇所
F1.43	F-A	余熱除去冷却器出入口ライン (3HCY-603, 613)	VT-3	代表1台の 7.5%	4箇所	HS	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)	1箇所 (603)				SA2		
		余熱除去冷却器出入口ライン (3FCV-604, 614)	VT-3	代表1台の 7.5%	4箇所	HS	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (614)			SA2		
		高温側高圧補助注入ライン (3V-SI-067A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	3箇所	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (067B)			SA2	
		低温側高圧補助注入ライン連絡管 (3V-SI-066A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	3箇所	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (066A)		SA2	
		封水注入ライン (3V-SI-026A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	4箇所	RH	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (026A)	SA2		

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度: 高)

5. クラス2機器漏えい検査(1/4)

項目番号	カテゴリー	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	体積制御タンク及び出入ロライン	定常運転圧力 (0.11MPa) 以上	VT-2			○			
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A 充てんポンプ出口ロライン	定常運転圧力 (17.5MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.50 C7.70			B 充てんポンプ出口ロライン	定常運転圧力 (17.5MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.50 C7.70			C 充てんポンプ出口及び封水注入ライン	定常運転圧力 (17.5MPa) 以上	VT-2		○				
C7.10, C7.30 C7.70			抽出ライン (1)	定常運転圧力 (15.0MPa) 以上	VT-2		○				
C7.10, C7.30 C7.70			抽出ライン (2)	定常運転圧力 (2.1MPa) 以上	VT-2		○				
C7.30, C7.70			抽出ライン (3)	定常運転圧力 (0.45MPa) 以上	VT-2		○				
C7.30, C7.70			体積制御タンク入口ロライン	定常運転圧力 (0.24MPa) 以上	VT-2		○				
C7.10, C7.30 C7.70			A ほう酸ポンプ入口ロライン	定常運転圧力 (0.007MPa) 以上	VT-2	●					
C7.10, C7.30 C7.70			B ほう酸ポンプ入口ロライン	定常運転圧力 (0.007MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.50 C7.70			A ほう酸ポンプ出口ロライン	機能試験圧力 (0.787MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.50 C7.70			B ほう酸ポンプ出口ロライン	機能試験圧力 (0.787MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.70			ほう酸混合器及び出入ロライン	機能試験圧力 (0.788MPa) 以上	VT-2		○				
C7.30, C7.70			RCP封水注入戻りライン	定常運転圧力 (0.10MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	安全注入系統	A, B 高圧注入ポンプ入口ロライン	定常運転水位 燃料取替用水タンク水位 96%以上(水張り)	VT-2				○		
C7.30, C7.50 C7.70			A 高圧注入ポンプ出口ロライン (1)	機能試験圧力 (9.47MPa) 以上	VT-2		○				
C7.30, C7.70			A 高圧注入ポンプ出口ロライン (2)	機能試験圧力 (9.47MPa) 以上	VT-2		○				
C7.30, C7.50 C7.70			B 高圧注入ポンプ出口ロライン (1)	機能試験圧力 (9.47MPa) 以上	VT-2				○		
C7.30, C7.70			B 高圧注入ポンプ出口ロライン (2)	機能試験圧力 (9.47MPa) 以上	VT-2				○		
C7.30, C7.70			A 格納容器再循環サブ出口ロライン	最高使用圧力 (0.393MPa) 以上	VT-2					○	
C7.30, C7.70			B 格納容器再循環サブ出口ロライン	最高使用圧力 (0.393MPa) 以上	VT-2					○	
C7.10, C7.30 C7.70			A 蓄圧タンク及び出入ロライン	定常運転圧力 (4.4MPa) 以上	VT-2	●					
C7.10, C7.30 C7.70			B 蓄圧タンク及び出入ロライン	定常運転圧力 (4.4MPa) 以上	VT-2	●					
C7.10, C7.30 C7.70			C 蓄圧タンク及び出入ロライン	定常運転圧力 (4.4MPa) 以上	VT-2	●					
C7.10, C7.30 C7.70			D 蓄圧タンク及び出入ロライン	定常運転圧力 (4.4MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.70			蓄圧タンクテストライン	機能試験圧力 (9.47MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.70			蓄圧タンクN ₂ 供給ライン	定常運転圧力 (4.4MPa) 以上	VT-2			○			

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)
5. クラス2機器漏えい検査(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考	
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回		
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	余熱除去系統	A 余熱除去ポンプ入口ライン	原子炉停止時冷却運転圧力 (2.75MPa) 以上	VT-2	●						
C7.30, C7.50 C7.70			B 余熱除去ポンプ入口ライン	原子炉停止時冷却運転圧力 (2.75MPa) 以上	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A 余熱除去ポンプ出口ライン (1)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa) 以上	VT-2		●					
C7.30, C7.70			A 余熱除去ポンプ出口ライン (2)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa) 以上	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B 余熱除去ポンプ出口ライン (1)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa) 以上	VT-2			○				
C7.30, C7.70			B 余熱除去ポンプ出口ライン (2)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa) 以上	VT-2			○				
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	格納容器スプレイポンプ入口ライン	A 格納容器スプレイポンプ入口ライン	燃料取替用水タンク水位 96%以上 (水張り)	VT-2	●						
C7.30, C7.50 C7.70			B 格納容器スプレイポンプ入口ライン	燃料取替用水タンク水位 96%以上 (水張り)	VT-2	●						
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A 格納容器スプレイポンプ出口ライン (1)	機能試験圧力 (1.79MPa) 以上	VT-2			○				
C7.30, C7.70			A 格納容器スプレイポンプ出口ライン (2)	機能試験圧力 (1.79MPa) 以上	VT-2			○				
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B 格納容器スプレイポンプ出口ライン (1)	機能試験圧力 (1.79MPa) 以上	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B 格納容器スプレイポンプ出口ライン (2)	機能試験圧力 (1.79MPa) 以上	VT-2				○			
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	よう素除去薬品タンク及び出入口ライン	よう素除去薬品タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa) 以上	VT-2	●						
C7.30, C7.70			A よう素除去薬品タンク出口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa) 以上	VT-2	●						
C7.30, C7.70			B よう素除去薬品タンク出口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa) 以上	VT-2	●						
C7.10, C7.30 C7.70			燃料取替用水タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa) 以上	VT-2							
C7.30, C7.70			燃料取替用水タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa) 以上	VT-2							
C7.10, C7.30 C7.70			原子炉キャビティ浄化入口ライン	燃料取替用水タンク水位 96%以上 (水張り)	VT-2			●				
C7.30, C7.70	C-H	燃料取替用水系統	原子炉キャビティ浄化入口ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	●C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70			原子炉キャビティ浄化出口ライン	原子炉停止時水位 EL+10.87m以上 (水張り)	VT-2	●						
C7.10, C7.30 C7.70			A 蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa) 以上	VT-2			○				
C7.10, C7.30 C7.70			B 蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa) 以上	VT-2				●			
C7.10, C7.30 C7.70			C 蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa) 以上	VT-2					○		
C7.10, C7.30 C7.70			D 蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa) 以上	VT-2						○	
C7.30, C7.70	C-H	主蒸気系統	A 蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa) 以上	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B 蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa) 以上	VT-2							
C7.30, C7.70			C 蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa) 以上	VT-2						○	
C7.30, C7.70			D 蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa) 以上	VT-2							○

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)
 5. クラス2機器漏えい検査(3/4)

項目番号	カテゴリー	検査対象箇所		検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考				
		系統名	ライン名称		検査圧力	第13回	第14回	第15回	第16回		第17回			
C7.30.C7.70	C-H	一次冷却材系統	加圧器逃がしタンクガス分析ライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替 ・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70			加圧器逃がしタンクN ₂ 供給ライン	-	-	-	-	-	-	-				
C7.30.C7.70			加圧器逃がしタンクPMW供給ライン	定常運転圧力 (1.0MPa)以上	●									
C7.30.C7.70	C-H	蒸気発生器ブローダウン系統	A蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上	●									
C7.30.C7.70			B蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上		●								
C7.30.C7.70			C蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上		●								
C7.30.C7.70			D蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上			○							
C7.30.C7.70			A蒸気発生器ブローダウンサンプリングライン	定常運転圧力 (4.3MPa)以上	●									
C7.30.C7.70			B蒸気発生器ブローダウンサンプリングライン	定常運転圧力 (4.3MPa)以上	●									
C7.30.C7.70			C蒸気発生器ブローダウンサンプリングライン	定常運転圧力 (4.3MPa)以上	●									
C7.30.C7.70			D蒸気発生器ブローダウンサンプリングライン	定常運転圧力 (4.3MPa)以上			○							
C7.30.C7.70			蒸気発生器満水保水管出口ライン	最高使用圧力 (0.393MPa)以上	●									
C7.30.C7.70			格納容器冷却材ドレンタンクガス分析ライン	-	-	-	-	-	-	-		-	・C種漏えい率検査で代替	
C7.30.C7.70			C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンクN ₂ 供給ライン	-	-	-	-	-		-	-	・C種漏えい率検査で代替
C7.30.C7.70					格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	定常運転圧力 (1.27MPa)以上			○					
C7.30.C7.70	格納容器ポンプボンプ出口ライン	定常運転圧力 (0.245MPa)以上							○					
C7.30.C7.70	C-H	空気サンプリング系統	格納容器空気サンプリング取出しライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70			格納容器空気サンプリング戻りライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70	C-H	空調用冷水系統	制御棒位置指示装置凝露室冷却ユニット 冷却水入口ライン	定常運転圧力 (0.59MPa)以上				○						
C7.30.C7.70			制御棒位置指示装置凝露室冷却ユニット 冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.59MPa)以上						○				
C7.30.C7.70	C-H	一次系脱塩水系統	格納容器脱塩水入口ライン	定常運転圧力 (0.7MPa)以上				○						
C7.30.C7.70			加圧器気相部液相部、Aルーブ高温側 サンプリングライン	定常運転圧力 (15.0MPa)以上			○							
C7.30.C7.70			Bルーブ高温側サンプリングライン	定常運転圧力 (15.0MPa)以上			○							
C7.30.C7.70	C-H	試料採取系統	蓄圧タンク(A, B, C, D)サンプリングライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上				○						
C7.30.C7.70			事故時サンプリング水ドレン戻りライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70	C-H	換気空調系統	事故時サンプリング空気ドレン戻りライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70			格納容器換気排気ライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70	C-H	換気空調系統	格納容器換気給気ライン	-	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替			
C7.30.C7.70														

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)
 5. クラス2機器漏えい検査(4/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考	
		システム名	ライン名称		検査圧力	第13回	第14回	第15回	第16回		第17回
C7.30, C7.70	C-H	換気空調系統	A 格納容器換気水素バージ給気ライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			B 格納容器換気水素バージ給気ライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			A 格納容器減圧ライン	VT-2	-	-	-	-	-	-	-
C7.30, C7.70			B 格納容器減圧ライン	VT-2	-	-	-	-	-	-	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70	C-H	補助蒸気系統	格納容器補助蒸気ライン	VT-2				○			
C7.30, C7.70	C-H	所内用空気系統	格納容器所内用空気ライン	VT-2					○		
C7.30, C7.70	C-H	消火用水系統	格納容器消火用水ライン	VT-2							
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットA, B 冷却水入ロライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットA 冷却水出口ロライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットB 冷却水出口ロライン	VT-2		●					
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットC, D 冷却水入ロライン	VT-2							
C7.30, C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	格納容器再循環ユニットC 冷却水出口ロライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットD 冷却水出口ロライン	VT-2		●					
C7.30, C7.70			制御棒駆動装置冷却水出口ロライン	VT-2						○	
C7.30, C7.70			一次冷却ポンプ及び余剰抽出冷却器冷却水入ロライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			一次冷却ポンプ及び余剰抽出冷却器冷却水出口ロライン	VT-2							
C7.30, C7.70	C-H	制御用空気系統	制御用空気Aヘッダライン	VT-2	●						
C7.30, C7.70			制御用空気Bヘッダライン	VT-2							

クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査 GN3-9-9（保全重要度：高）
 クラス2管特別検査(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SA/77s	備考		
						検査方法	検査範囲	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回					
		配管の円周方向溶接部																	
		抽出ライン	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)	2箇所											
		充てんライン	体積	25%	33箇所	UT	25% (9箇所)	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所						SA2		
	-	再生熱交換器連絡管																	
		抽出ライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所										
		充てんライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)			1箇所									

第2サイクル

重大事故等クラス2機器供用期間中検査GN3-201 (保全重要度：高)
 1. 原子炉装置(17.2)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲
発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※1)				
北海道電力 発電所3号機 検査計画 (10年間)				
E2.111	B-B	上部胴と下部胴との周溶接継手 下部胴とトランジションングとの周溶接継手 トランジションングと下部胴との周溶接継手	体積	100%
E3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%
E3.106	B-C	上部筒板と上部蓋フランジとの溶接継手	体積	100%
E3.10	B-D	冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%
E3.20	B-D	冷却材出口管台と胴との溶接継手 冷却材入口管台内面の丸みの部分 冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積 体積 体積	100% 100% 100%
E5.10	B-F	冷却材入口管台とセーフティとの溶接継手 冷却材出口管台とセーフティとの溶接継手	体積及び表面 体積及び表面	100% 100%
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャー	VT-1	100%
B7.10	B-G-2	T/Cハウジングのマーマンカップリング	VT-1	25%

クラス1 機器供用期間中検査で管理

※1 第15回定検以降は維持規格JSME S NAI-2012 (2013,2014年追補含む) を適用

重大事故等クラス2機器供用期間中検査GN3-201 (保全重要度：高)
 1. 原子炉容器(2/2)

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
B14.10	B-0	制御駆動装置のソケットの溶接継手及びT/Cのソケットの溶接継手	体積及び表面	最外周の25%	北海道電力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%	
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	約3年毎に100%	
G1.40	G-P-1	炉心傾域外の炉心支持金物	VT-3	100%	
G1.40	G-P-1	上部炉心支持構造物	VT-3	100%	
G1.50	G-P-2	下部炉心支持構造物	VT-3	100%	

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるNi基金金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
		冷却材入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面 ベアメタル検査	100%	北海道電力発電所3号機検査計画 クラス1機器供用期間中検査で管理
		冷却材出口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面 ベアメタル検査	100%	
		原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	
		原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査GN3-201(保全重要度:高)
2. 加圧器(1/2)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)					
玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					
B2.11	B-B	上部胴と上部鏡との周溶接継手	体積	5%	クラス1機器供用期間中検査で管理
		下部胴と下部鏡との周溶接継手	体積	5%	
		上部胴の長手溶接継手	体積	10%	
B2.12	B-B	中間胴の長手溶接継手	体積	10%	
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	
		上部胴と中間胴との周溶接継手	体積	5%	
B2.13	B-B	中間胴と下部胴との周溶接継手	体積	5%	
		サージ用管台と容器との溶接継手			
B3.30	B-D	スプレイライオン管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	
		安全弁用管台と容器との溶接継手			
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			
		サージ用管台内面の丸みの部分			
B3.40	B-D	スプレイライオン管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	
		安全弁用管台内面の丸みの部分			
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			

重大事故等クラス2機器供用期間中検査GN3-201(保全重要度:高)
2. 加圧器(2/2)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		検査方法	検査範囲	備考
		検査の対象箇所	検査方法			
B5.40	B-F	サージ用管台とセーフティとの溶接継手	体積及び表面	VT-1	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理
		スプレイライオン用管台とセーフティとの溶接継手				
		安全弁用管台とセーフティとの溶接継手				
		逃がし弁用管台とセーフティとの溶接継手				
B7.20	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	25%		
B8.20	B-H	スカート取付溶接継手	体積	7.5%		
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎等を含む。)	VT-3	25%		

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるN1基金金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所		検査方法	検査範囲	備考
		検査の対象箇所	検査方法			
-	-	サージ用管台とセーフティとの溶接継手	体積及び表面	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		スプレイライオン用管台とセーフティとの溶接継手				
		安全弁用管台とセーフティとの溶接継手				
		逃がし弁用管台とセーフティとの溶接継手				
-	-	サージ用管台とセーフティとの溶接継手	ベアメタル検査	5年毎に100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		スプレイライオン用管台とセーフティとの溶接継手				
		安全弁用管台とセーフティとの溶接継手				
		逃がし弁用管台とセーフティとの溶接継手				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 3. 蒸気発生器(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
B2.40	B-B	管板と水室鏡との間溶接継手	体積	代表1基の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面丸みみの部分	体積	代表1基の25%		
B5.70	B-F	冷却材出入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%		
B7.30	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	代表1基の25%		
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%		
B16.20	B-Q	伝熱管(クワッド690)	体積	100%		
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、ベースプレート、基礎)	VT-3	代表1基の25%		

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるN+1基金金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画	備考
—	—	冷却材出入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面 ベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%(1箇所) 代表1基の溶接継手数の25%(1箇所) —	クラス1機器供用期間中検査で管理	

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画	備考
—	—	冷却材出入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 4. クラス1配管(1/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考			
B7.50	B-G-2		封水注入ライン	VT-1	25%	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理			
			一次冷却材管	体積	25%				
			加圧器サージライン	体積	25%				
			加圧器安全弁ライン	体積	25%				
			加圧器逃がしライン	体積	25%				
			B9.11	B-J			余熱除去ポンプ入口ライン(1)	体積	25%
							余熱除去ポンプ入口ライン(2)	体積	25%
							蓄圧注入ライン	体積	25%
							高温側低圧注入ライン	体積	25%
			B9.21	B-J			低温側低圧注入ライン	体積	25%
加圧器逃がしライン	表面	25%							
加圧器逃がしライン	表面	25%							
先てんライン	表面	25%							
封水注入ライン	表面	25%							
余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	25%							
B9.21	B-J		高温側高圧補助注入ライン	表面	25%				
			低温側高圧補助注入ライン	表面	25%				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 4. クラス1配管(2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)					
B9.31	B-J	一次冷却材管	体 横	25%	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理
		一次冷却材管	表 面	25%	
B9.32	B-J	余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表 面	25%	
		高温側低圧注入ライン	表 面	25%	
		低温側低圧注入ライン	表 面	25%	
		一次冷却材管	表 面	25%	
		クロスパレットライン、抽出ライン、 余剰抽出ライン	表 面	25%	
B9.40	B-J	封水注入ライン	表 面	25%	
		高温側高圧補助注入ライン	表 面	25%	
		低温側高圧補助注入ライン	表 面	25%	
B10.20	B-K	余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表 面	7.5%	

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
	-	余熱除去ポンプ入口ライン (2) 配管と管台との溶接継手	表 面	100%	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 4. クラス1配管(3/3)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
F1.10 F-A	クラス1機器供用期間中検査で管理	加圧器サージライン	VT-3	25%	
		加圧器逃がしライン	VT-3	25%	
		クロスバードレフク、抽出ク、余剰抽出ク	VT-3	25%	
		充てんライン	VT-3	25%	
		封水注入ライン	VT-3	25%	
		余熱除去ポンプ入口ライン(1)	VT-3	25%	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	VT-3	25%	
		蓄圧注入ライン	VT-3	25%	
		高温側低圧注入ライン	VT-3	25%	
		低温側低圧注入ライン	VT-3	25%	
		高温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	
		低温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 5.1 次査割材ポンプ(L/L)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		検査範囲	備考
	検査の対象箇所	検査方法		
B6.180	B-G-1	ケーシングボルト	体 種 代表1台の 25%	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理
B6.190	B-G-1	フランジ表面	VT-1 代表1台の 25%	
B6.200	B-G-1	ケーシングボルト用ナット及びワッシャ	VT-1 代表1台の 25%	
B12.20	B-L-2	ケーシングの内表面	VT-3 代表1台の 100%	
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚ベースプレート、基礎) ボルト含む。	VT-3 代表1台の 25%	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
6. クラス1弁(1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
		圧力保持用ボルト締付け部(ボルト)			
B6.210	B-G-1	余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420,430)	体積	代表1台の25%	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A,B)	体積	代表1台の25%	
		圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)			
B6.220	B-G-1	余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420,430)	VT-1	代表1台の25%	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A,B)	VT-1	代表1台の25%	
		圧力保持用ボルト締付け部(ナット、ワッシャ)			
B6.230	B-G-1	余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420,430)	VT-1	代表1台の25%	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A,B)	VT-1	代表1台の25%	
		圧力保持用ボルト締付け部(ボルト、継ぎボルト、ナット)			
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055,056,057)	VT-1	代表1台の25%	
		加圧器逃がしライン (3V-RC-054A,054B)	VT-1	代表1台の25%	
		加圧器逃がしライン (3PCV-452A,452B)	VT-1	代表1台の25%	
B7.70	B-G-2	加圧器ボルトヘッドレグ/ク、抽出/ク、 余剰抽出/ク (3V-RC-019A~D)	VT-1	代表1台の25%	
		加圧器ボルトヘッドレグ/ク、抽出/ク、 余剰抽出/ク (3LCV-451,452)	VT-1	代表1台の25%	
		加圧器ボルトヘッドレグ/ク、抽出/ク、 余剰抽出/ク (3V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%	
		充てんライン (3V-CS-233,235)	VT-1	代表1台の25%	

クラス1機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 6. クラス1弁(2/3)

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	備考
B7.70	B-G-2	蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 1.36A~D)	VT-1	代表1台の 25%	北海道電力発電所3号機検査計画(10年間) クラス1機器供用期間中検査で管理
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-1	代表1台の 25%	
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-1	代表1台の 25%	
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面			
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-3	代表1台	
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-3	代表1台	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-3	代表1台	
		蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 1.36A~D)	VT-3	代表1台	
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-3	代表1台	
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-3	代表1台	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査GN3-201(保全重要度:高)
6.クラス1弁(3/3)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	北海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法					
F1.41	F-A	加圧器安全弁ライン	VT-3	代表1台の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理			
		(3V-RC-055,056,057)						
		加圧器遮がしライン	VT-3	代表1台の25%				
		(3V-RC-054A,B)						
		加圧器遮がしライン	VT-3	代表1台の25%				
		(3PCV-452A,B)						
冷却ポンプドレインライン、抽出ライン、余剰抽出ライン	VT-3	代表1台の25%						
(3LCV-451,452)								
余熱除去ポンプ入口ライン(1)	VT-3	代表1台の25%						
(3PCV-420,430)								
余熱除去ポンプ入口ライン(2)	VT-3	代表1台の25%						
(3V-RH-002A,B)								

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 G N 3 - 2 0 1 (保全重要度：高)

7. 容器(1/1)

余熱除去冷却器 (管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 J S M E S N A 1 - 2 0 0 8		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考
項目番号	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C1.20	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ヶ所/基×1基	UT				7.5%			
C1.30	管側胴と管側管板との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ヶ所/基×1基	UT						7.5%	
C2.21	管側出入口管台と管側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT			1箇所				

クラス2機器供用期間中検査で管理

原子炉補機冷却水冷却器 (胴側)

発電用原子力設備規格 維持規格 J S M E S N A 1 - 2 0 0 8		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考
項目番号	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C1.10	胴側胴と胴側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ヶ所/基×1基	UT				7.5%			
C1.10	胴側胴の周継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ヶ所/基×1基	UT						7.5%	
C2.21	胴側出入口管台と胴側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT			1箇所				
C2.22	胴側出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT						1箇所	
C3.10	胴と当板との溶接継手	表面	代表1基の溶接継手数の7.5%	12箇所×1基	PT							
F1.43	支持脚	VT-3	代表1基の7.5%	3箇所×1基	VT-3				1箇所			

格納容器スプレイ冷却器 (管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 J S M E S N A 1 - 2 0 0 8		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考
項目番号	検査対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C1.10	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ヶ所/基×2基	UT			A:7.5%				
C1.20	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ヶ所/基×2基	UT					A:7.5%		
C4.10	カラーボルト	体積	代表1基の7.5%	36本×2基	UT			A:1本	A:1本	A:1本		
C4.10	全ネジボルト	体積	代表1基の7.5%	12本×2基	UT			A:1本				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管(1/6)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNAI-2008										玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)						備考
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回					
C3. 20	C-C	原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)					1箇所				1箇所		
		原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)											
		A格納容器再循環ユニット入口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所					
		格納容器再循環ユニット出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所									
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%														
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%														
		余熱除去冷却器出口ライン	表面	7.5%														
		高温側低圧注入ライン	表面	7.5%														
		低温側低圧注入ライン	表面	7.5%														
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%														
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%														
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%														
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%														
		高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%														
C5. 11	C-F	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回					
		余熱除去冷却器出口ライン (CCWS)	表面	7.5%	5箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所								
		A、B原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)									1箇所		
		A、B原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	13箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所									
		A原子炉補機冷却水冷却器入口ライン	体積及び表面	7.5%	2箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)					1箇所						
主蒸気逃がしライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)										1箇所			

クラス2機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
8. 配管 (2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S N A I - 2 0 0 8		玄海原子力発電所3号機検査計画 (10年間)										備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回		第17回	第18回
C5.11	C-F	余熱除去ポンプ入口ライン	積及び表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理									
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%										
		余熱除去冷却器出口ライン	積及び表面	7.5%										
		高温側低圧注入ライン	積及び表面	7.5%										
		低温側低圧注入ライン	積及び表面	7.5%										
		高圧注入ポンプ出口ライン	積及び表面	7.5%										
		燃料取替用水タンク出口ライン	表面	7.5%										
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%										
C5.12	C-F	A, B原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所			
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	17箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所				1箇所	
		余熱除去冷却器出口ライン (CCWS)	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (4箇所)			1箇所				
		A原子炉補機冷却水冷却器入口ライン	積及び表面	7.5%	1箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)					1箇所		
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理									

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 8. 配管 (3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S N A I - 2 0 0 8		検査の対 象 箇 所		検査方法		検査範囲		備 考
項目番号	カテゴリ	検査の対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	検査範囲	検査範囲		
C5.21	C-F	高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間) クラス2機器供用期間中検査で管理			
		高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%				
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%				
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%				
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%				
		封水注入ライン	表面	7.5%				
		高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%				
C5.30	C-F	低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%				
		封水注入ライン	表面	7.5%				
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管 (4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008		玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)																
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数			検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	備考		
					6箇所	RH 3箇所 AN 3箇所	VT-3										7.5% (1箇所)	
F1.21	F-A	原子炉補機冷却水ポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	6箇所	RH 3箇所 AN 3箇所	VT-3	7.5% (1箇所)										
					24箇所	RH 21箇所 AN 3箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所								
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ 入口ライン	VT-3	7.5%	1箇所	AN 1箇所	VT-3	7.5% (1箇所)						1箇所				
					36箇所	RH 36箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所								
		余熱除去冷却器出口ライン (CCWS)	VT-3	7.5%	57箇所	RH 56箇所 AN 1箇所	VT-3	7.5% (5箇所)										
					36箇所	RH 36箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所								
		格納容器再循環ユニット 出口ライン	VT-3	7.5%	44箇所	RH 38箇所 MS 3箇所 AN 3箇所	VT-3	7.5% (4箇所)										
					20箇所	HS 6箇所 SH 2箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所								
		格納容器再循環ユニット出口 海水放出ライン	VT-3	7.5%	44箇所	RH 38箇所 MS 3箇所 AN 3箇所	VT-3	7.5% (4箇所)										
					20箇所	HS 6箇所 SH 2箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所								
		格納容器スプレイポンプ 入口ライン	VT-3	7.5%	20箇所	RH 12箇所 HS 6箇所 SH 2箇所	VT-3	7.5% (2箇所)										
					20箇所	HS 6箇所 SH 2箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所								

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管 (5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008		玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)															
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数			検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	備考	
					RH	HS	SH										
F1.21	F-A	格納容器スプレイポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	12箇所	RH	6箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所						
					4箇所	HS	4箇所										
					2箇所	SH	2箇所										
		格納容器スプレイ冷却器 入口ライン	VT-3	7.5%	14箇所	RH	14箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所			1箇所			
					20箇所	RH	19箇所										
		格納容器スプレイ冷却器 出口ライン	VT-3	7.5%	12箇所	RH	12箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所						
					1箇所	RH	1箇所										
		格納容器スプレイ系統～余熱 除去系統間のタイライン	VT-3	7.5%	25箇所	RH	19箇所	VT-3	7.5% (2箇所)			1箇所					
					5箇所	MS	5箇所										
					1箇所	AN	1箇所										
常設電動注入ポンプ出口ライン	VT-3	7.5%	19箇所	RH	19箇所	VT-3	7.5% (2箇所)					1箇所					
			92箇所	RH	91箇所											AN	1箇所
炉心注入ライン	VT-3	7.5%	4箇所	RH	4箇所	VT-3	7.5% (1箇所)					1箇所	1箇所	2箇所			
			4箇所	RH	4箇所												
主蒸気逃がしライン	VT-3	7.5%	4箇所	RH	4箇所	VT-3	7.5% (1箇所)						1箇所				
			4箇所	RH	4箇所												

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
8. 配管(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008		検査範囲		検査方法	検査の 対象 箇所	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)		備 考
項目番号	カテゴリ	検査方法	検査範囲					
F1.21	F-A			VT-3	7.5%	余熱除去ポンプ入口ライン		
				VT-3	7.5%	余熱除去ポンプ出口ライン		
				VT-3	7.5%	余熱除去冷却器出入口ライン		
				VT-3	7.5%	余熱除去冷却器出口ライン		
				VT-3	7.5%	高温側高圧補助注入ライン		
				VT-3	7.5%	低温側低圧注入ライン		
				VT-3	7.5%	高圧注入ポンプ 出口ライン		
				VT-3	7.5%	低温側高圧補助注入ライン		
				VT-3	7.5%	低温側高圧補助注入ライン連絡管		
				VT-3	7.5%	高圧補助注入ライン		
				VT-3	7.5%	高温側低圧注入ライン		
				VT-3	7.5%	格納容器再循環ポンプ出口ライン		
				VT-3	7.5%	燃料取替用水タンク出口ライン		
		VT-3	7.5%	封水注入ライン				

クラス2 機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

9. ボンプ(1/1)

充てんポンプ		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008			玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C3.30	C-C	ポンプ支持脚部材取付け溶接継手	表面	7.5%							
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%							
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%							
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%							

クラス2機器供用期間中検査で管理

余熱除去ポンプ		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008			玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%							
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%							

クラス2機器供用期間中検査で管理

原子炉補機冷却水ポンプ		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008			玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考		
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回		第16回	第17回
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	4箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)		A:1箇所				

格納容器スプレイポンプ		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008			玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考		
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回		第16回	第17回
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				A:1箇所		

常設電動注入ポンプ		発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008			玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考		
項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回		第16回	第17回
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×1台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)						1箇所

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 10. 弁(1/1)

項目番号	カテゴリー	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008		玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回			
F1.43	F-A	格納容器再循環ユニット出口ライン (3-TCV-2430, 2431)	VT-3	代表1台の 7.5%	2箇所 RH	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (2430)						
		主蒸気速がしライン (3FCV-3610, 3620, 3630, 3640)	VT-3	代表1台の 7.5%	8箇所 RH MS	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)									
		余熱除去冷却器出入口ライン (3HCY-603, 613)	VT-3	代表1台の 7.5%												
		余熱除去冷却器出入口ライン (3FCV-604, 614)	VT-3	代表1台の 7.5%												
		高温側高圧補助注入ライン (3V-SI-067A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%												
		低温側高圧補助注入ライン連絡管 (3V-SI-066A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%												
		封水注入ライン (3V-SI-026A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%												

クラス2機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考		
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回			
B15.10	B-P	一次冷却材系統	原子炉容器	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
B15.20			加圧器	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
B15.30			蒸気発生器	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
B15.50			クラス1配管	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
B15.60			一次冷却材ポンプ	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
B15.70			クラス1弁	SAM時の使用圧力	VT-2	●	○	○	○	○	○	○		
C7.30, C7.70	C-H	化学体積制御系統	B充てんポンプ自己冷却水供給ライン	SAM時の使用圧力	VT-2	●								
C7.30, C7.70			B充てんポンプ自己冷却水戻りライン	SAM時の使用圧力	VT-2			○						
C7.30, C7.70			体積制御タンク及びび出入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2			○						
C7.10, C7.30			A充てんポンプ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2		●							
C7.50, C7.70			B充てんポンプ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.50			C充てんポンプ出口及び封水注入ライン	SAM時の使用圧力	VT-2			○						
C7.10, C7.30			Aほう酸ポンプ入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2							○		
C7.10, C7.30			Bほう酸ポンプ入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2								○	
C7.30, C7.50			Aほう酸ポンプ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.50			Bほう酸ポンプ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.70			B高压注入ポンプ海水排水ライン	SAM時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.70			A, B 高压注入ポンプ入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2						○			
C7.30, C7.50			A 高压注入ポンプ出ロライン (1)	SAM時の使用圧力	VT-2				○					
C7.30, C7.70			A 高压注入ポンプ出ロライン (2)	SAM時の使用圧力	VT-2				○					
C7.30, C7.50	B 高压注入ポンプ出ロライン (1)	SAM時の使用圧力	VT-2					○						
C7.30, C7.70	B 高压注入ポンプ出ロライン (2)	SAM時の使用圧力	VT-2						○					
C7.30, C7.70	A 格納容器再循環サンブ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2							○				
C7.30, C7.70	B 格納容器再循環サンブ出ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2								○			
C7.10, C7.30	A 蓄圧タンク及びび出入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2			●								
C7.10, C7.30	B 蓄圧タンク及びび出入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2			●								
C7.10, C7.30	C 蓄圧タンク及びび出入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2								○			
C7.10, C7.30	D 蓄圧タンク及びび出入ロライン	SAM時の使用圧力	VT-2								○			

重大事故等クラス2機器使用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考	
		系統名	ライン名称		検査圧力	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回		第18回
C7.30, C7.70			格納容器スプレイ系統～余熱除去系統間のタ イライン	検査圧力				○				
C7.30, C7.70			A余熱除去ポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.70			B余熱除去ポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力		●						
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	C-H	余熱除去系統	A余熱除去ポンプ出口ロライン(1)	SA時の使用圧力							○	
C7.30, C7.70			A余熱除去ポンプ出口ロライン(2)	SA時の使用圧力							○	
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ロライン(1)	SA時の使用圧力				○				
C7.30, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ロライン(2)	SA時の使用圧力				○				
C7.30, C7.70			可搬型ポンプ用送水ライン(1)	SA時の使用圧力				○				
C7.30, C7.70			可搬型ポンプ用送水ライン(2)	SA時の使用圧力				○				
C7.30, C7.70			A格納容器スプレイポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力							○	
C7.30, C7.70			B格納容器スプレイポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力							○	
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	C-H	格納容器スプレイ系統	A格納容器スプレイポンプ出口ロライン(1)	SA時の使用圧力				○				
C7.30, C7.70			A格納容器スプレイポンプ出口ロライン(2)	SA時の使用圧力				○				
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B格納容器スプレイポンプ出口ロライン(1)	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.70			B格納容器スプレイポンプ出口ロライン(2)	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.70			使用済燃料ピット補給用給水ライン(1)	SA時の使用圧力		●						
C7.30, C7.70	C-H	使用済燃料ピット浄化 冷却系統	使用済燃料ピット補給用給水ライン(2)	SA時の使用圧力		●						
C7.30, C7.70			常設電動注入ポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	常設電動注入ポンプ出口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.10, C7.30 C7.70			燃料取替用水タンク及び出入ロライン	SA時の使用圧力								
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.10, C7.30 C7.70			B蒸気発生器給水入口ロライン	SA時の使用圧力								
C7.10, C7.30 C7.70			C蒸気発生器給水入口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.10, C7.30 C7.70			D蒸気発生器給水入口ロライン	SA時の使用圧力							○	
C7.10, C7.30 C7.70			補助給水ポンプ入口ロライン	SA時の使用圧力						○		電継管含む
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	補助給水系統	A電動補助給水ポンプ出口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.50 C7.70			B電動補助給水ポンプ出口ロライン	SA時の使用圧力						○		
C7.30, C7.50 C7.70			タービン動補給水ポンプ出口ロライン	SA時の使用圧力							○	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(3/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考				
		系統名	ライン名称		検査圧力	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回		第18回			
C7.30, C7.70	C-H	主蒸気系統		A 蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2		○								
C7.30, C7.70				B 蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2		●								
C7.30, C7.70				C 蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2				○						
C7.30, C7.70				D 蒸気発生器蒸気出口ライン	VT-2						○				
C7.30	C-H	換気空調系統		中央制御室換気空調ライン	VT-2						○		技術基準規則第58条第2項のただし書による「他の方法」として外観検査を実施		
C7.30, C7.70				アニュラス空気浄化ライン	VT-2							○			
C7.30, C7.70				代替緊急時対策所加圧ライン	VT-2							○			
C7.30, C7.70				A 原子炉補機冷却水冷却器海水供給ライン	VT-2				○						
C7.30, C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統		A 格納容器再循環ユニット屋外放出口ライン	VT-2					○					
C7.30, C7.70				B 格納容器再循環ユニット屋外放出口ライン	VT-2							○			
C7.30, C7.70				原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン	VT-2							○			
C7.30, C7.70				A, B 原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	VT-2								○		
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	C-H	原子炉補機冷却海水系統		A, B 原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	VT-2								○		
C7.30, C7.70				C, D 原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	VT-2							○			
C7.10, C7.30 C7.70				原子炉補機冷却水サージタンク及び出入口ライン	VT-2										
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70				A, B 海水ポンプ出口ライン	VT-2								○		
C7.30, C7.70				C, D 海水ポンプ出口ライン	VT-2							○			

重大事故等クラス2機器使用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(4/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考	
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回		
C7.30, C7.70	C-H	制御用空気系統	A	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			ア	ニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.70	C-H	制御用空気系統	事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2			○					
C7.30, C7.70			事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2				○				
C7.30, C7.70	C-H	ディーゼル発電機始動用空気系統	A	制御用空気圧縮機出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			○				
C7.30, C7.70			B	制御用空気圧縮機出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.10	C-H	ディーゼル発電機始動用空気系統	A	ディーゼル発電機始動用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2			○				
C7.10			B	ディーゼル発電機始動用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2						○	
C7.30, C7.70	C-H	一次系サンプリング系統	事故時サンプリングライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2					○			
C7.10, C7.30, C7.70			事故時サンプリングライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2							○	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)
 1.2. クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
-	-	配管の円周方向溶接部			クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査で管理	
		充てんライン	体積	25%		
		再生熱交換器連絡管				
		充てんライン連絡管	体積	25%		

第2サイクル

重大事故等クラス3機器漏えい検査 GN3-228-N1 (保全重要度：高)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査方法	設備数	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年)							備考				
		ライン(設備)名	機器名			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		2025	2026	2027	2028
D2.30	D-B		サクシヨユニット(3, 4号機共用)	VT-2	5												
D2.30	D-B		可搬型ディーゼル注入ポンプ入口ライン給水用5mホース出口接続口～可搬型ディーゼル注入ポンプ(3, 4号機共用)	VT-2	6					○							
D2.30	D-B		No.5,6可搬型ディーゼル注入ポンプ～可搬型ディーゼル注入ポンプ出口ライン送水用4mホース入口接続口(3, 4号機共用)	VT-2	2						○						
D2.30	D-B		接続用中継ユニット(3, 4号機共用)	VT-2	5							○					
D2.30	D-B		接続用中継ユニット出口接続口～接続用中継ユニット出口ライン使用済燃料ピットスプレイ用5mホース入口接続口(3, 4号機共用)	VT-2	5								○				
D2.30	D-B		代替緊急時対策所加圧ライン	VT-2	25												○
D2.30	D-B		原子炉補機冷却水サージタンク用～原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用3.8mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	2												○
D2.30	D-B		窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)制御用空気ライン	VT-2	3												○
D2.30	D-B		中容量発電機重燃料油サービスタタンク(3, 4号機共用)	VT-2	2												○
D2.30	D-B		高圧発電機重燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	4												○
D2.30	D-B		直流電源用発電機燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	6												○
D2.30	D-B		代替緊急時対策所用発電機燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	3												○
D2.30	D-B		水中ポンプ用発電機燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	10												○
D2.30	D-B		使用済燃料ピット監視装置空気供給システム用発電機燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	4												○
D2.30	D-B		可搬型ディーゼル注入ポンプ燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	6												○
D2.30	D-B		移動式大容量ポンプ重燃料タンク(3, 4号機共用)	VT-2	4												○

添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）

1. 定期事業者検査の判定方法

(1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い表-1に記載する方法に基づき、対象設備に対して定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1のうち、①、②の検査は、設備の点検にあわせて、または点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙1 点検計画(計画期間中における点検の実施状況等) 参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月※(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査を実施すべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

(2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1)のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月(定期事業者検査終了からの期間)以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス3機器漏えい検査
- ・構造健全性検査
- ・炉内計装用シングルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査
- ・主蒸気・主給水配管検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・中央制御室の居住性確認検査

○また、第16サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間(13ヶ月)に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査
- ・燃料集合体外観検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

表－１ 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等 に関する規則第56条	検査の方法	
① 開放、分解、非破壊検査そ の他の各部の損傷、変形、 摩耗及び異常の発生状況 を確認するために十分な 方法	分解検査及び開放 検査	機器等を分解、開放した状態で、き裂、変形及び摩耗 等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等を分解又は開放しない状態で漏えい又はその 形跡、き裂、変形等の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	一般社団法人日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格」(JSME S NA-1-2008/2012/2013 追補/2014 追補)に規定されている超音波探傷試験、渦流探傷試 験、浸透探傷試験、目視試験等により、機器等の内外 表面及び内部欠陥の有無等を確認する。
	漏えい(率)検査	系統及び機器等の点検完了後、所定の圧力において、 漏えいの有無又は漏えい率*を確認する。
② 試運転その他の機能及び 作動の状況を確認するた めに十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定**、 校正、設定値確認検査などを行い、機器等の特性を確 認する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の点検完了後、作動試験、試運転、イ ンターロック試験等を行い、機器単体又は系統の機 能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の点検完了後に、定格出力近傍で原子力発電所 の運転を行い、発電用原子炉施設の運転状態が正常で あること及び各種パラメータが妥当な値であることを 確認する。

※：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※※：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の検査の方法にて実施する具体的な定期事業者検査は点検計画(添付書類三 別紙1)のとおり。なお、当該点検計画に含まれる簡易点検は定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経験・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。

添付書類五 前回の施設定期検査申請内容（添付書類三、四、五）から
の変更内容

1. 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更

別紙－１のとおり

2. 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更

別紙－２のとおり

3. 添付書類四 定期事業者検査の判定方法に関する変更（一定の期間を含む）

重大事故等クラス３機器漏えい検査を追加
制御棒クラスタ検査を削除

添付書類二

発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更箇所

1. 保全活動管理指標（系統レベル）

No.	系統名	変更理由	該当ページ
1	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備	原子力規制検査に係るリスク情報活用のための確率論的リスク評価（PRA）によって、重大事故等対処設備についてリスク重要度の評価を行った。 これを受け、リスク重要度「高」の要求機能については、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	8
2	1次系フィードアンドブリードをするための設備		
3	炉心注入をするための設備		
4	原子炉格納容器スプレイをするための設備		
5	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備		
6	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備		
7	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備		
8	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備		
9	水素爆発による原子炉周辺建屋等の破損を防止するための設備		
10	使用済燃料ピットの冷却等のための設備		
11	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備		
12	電源設備		
13	計測設備		
14	中央制御室		

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
重大事故等対処設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	<720時間/2サイクル	
	1次系のフリードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	高圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <720時間/2サイクル	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	炉心注入 代替炉心注入 (B 充てんポンプ(自己冷却)) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 (B 格納容器スプレイポンプ) <720時間/2サイクル	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	原子炉格納容器スプレイ — 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却及び代替補機冷却 <720時間/2サイクル	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉格納容器の破壊を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉周辺建屋等の損傷を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	—	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル	
	重大事故等の収束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<2回/サイクル	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク (ピット)、補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取扱用水タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	
	電源設備 (SA-3)	<1回/サイクル	電源設備 <720時間/2サイクル 重大事故等対処用変圧器受電盤 重大事故等対処用変圧器盤 <240時間/2サイクル 燃料貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	
	計測設備	<1回/サイクル	<720時間/2サイクル — 記録機能	
	中央制御室	<1回/サイクル	中央制御室非常用循環系 <72時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	

添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更箇所

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(燃料取扱設備) 新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫の安全重要度の変更を踏まえ、保全重要度を「高」から「低」に変更した。	1/104
2	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 1次冷却材ポンプ用電動機	保全活動への影響を考慮して、1次冷却材ポンプ用電動機の保全重要度を「低」から「高」に変更した。	3/104
3	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・余熱除去ポンプ 2台	実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の改正で第五十五条第1項2号及び第五十六条1項3号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求ではなくなったことから、点検計画の項目を削除した。	17/104
4	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 蓄圧タンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「65M」から「130M」に変更した。	17/104
5	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「13M」から「26M」に変更した。	22/104
6	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 冷却材脱塩塔入口フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更した。	22/104
7	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更した。	22/104
8	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 封水ストレーナ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「39M」から「78M」に変更した。	22/104
9	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用発電機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、普通点検の頻度を「26M」から「39M」、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更した。	34, 35/104
10	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、分解点検の頻度を「26M」から「39M」に変更した。	35/104
11	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	52/104
12	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備 一式	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	52/104
13	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-003 プロパン気化器前逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	52/104
14	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-007 予熱器出口逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
15	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZIE-009 焼却炉逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
16	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-009 気化器出口安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
17	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-005 灰取出ボックス逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
18	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCF-S01 加圧用洗浄タンク安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
19	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZSA-123 1次Ce/Fパルスジェット洗浄装置逆洗用空気溜安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
20	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-011 冷却水膨張タンク室素逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
21	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-014 室素供給ライン逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
22	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-006 灰取出ボックス逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
23	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZWO-011 焼却炉廃液廃油バーナ逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
24	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-001 燃焼空気逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/104
25	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-012 冷却水膨張タンク真空破壊弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	53/114
26	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置) 雑固体焼却炉建屋ドレンサンプタンク	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	54/104
27	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置) 焼却炉廃液受入タンク室	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うことから、点検計画の項目を追加した。	54/104
28	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-052 3号C/V給気ラインアニュラス入口第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	55/104
29	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-053 3号C/V給気ラインアニュラス入口第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	55/104
30	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-058 3号C/V排気ラインアニュラス出口第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	55/104

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
31	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-059 3号 C/V排気ラインアニュラス出口第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	55/104
32	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-101A、101B 3A、3B アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	56/104
33	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-104A、104B 3A、3B アニュラス戻りダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	57/104
34	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-310A、310B 3A、3B 安全補機室空気浄化ファン入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	58/104
35	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-311A、311B 3A、3B 安全補機室空気浄化ファン出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	58/104
36	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-301 3号 安全補機室給気第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/104
37	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-302 3号 安全補機室給気第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/104
38	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-307 3号 安全補機室排気第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/104
39	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-308 3号 安全補機室排気第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/104
40	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-532A、532B 3A、3B SWGR空調ユニット入口連絡ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	59/104
41	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-533A、533B 3A、3B SWGR空調ユニット入口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	60/104
42	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-534A、534B 3A、3B SWGR空調ユニット出口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	60/104
43	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-535A、535B 3A、3B SWGR給気連絡ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	60/104
44	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-610 中央制御室排気ファン入口第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	63/104

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
45	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-611 中央制御室排気ファン入口第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更した。	63/104
46	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) ・格納容器スプレイポンプ 2台	実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の改正で第五十五条第1項二号及び第五十六条1項三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求ではなくなったことから、点検計画の項目を削除した。	69/104
47	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈並びに実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲に変更となったことから、検査範囲を「5%」から「100%」に変更した。	73/104
48	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B、3C 低圧第1給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「39M」から「78M」に変更した。	80/104
49	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B、3C 低圧第2給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「39M」から「78M」に変更した。	80/104
50	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B 低圧第3給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「26M」から「78M」に変更した。	80/104
51	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B 低圧第4給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「26M」から「78M」に変更した。	80/104

2. 点検計画 重大事故等対処設備

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス2機器(供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈並びに実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲に変更となったことから、検査範囲を「5%」から「100%」に変更した。	10/15
2	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス3機器(供用期間中検査対象) 一式	技術基準第58条第2項の要求を受け2021年度より、定期事業者検査を実施することから、点検計画の項目に追加した。	10/15

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉本体 (炉心)	再使用予定の燃料集合体 1式※	外漏点検	高	1C	GR3-2 燃料集合体外漏検査	※：炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外漏点検	高	1C		※：炉心設計による
原子炉本体 (原子炉容器)	燃料集合体 198体	外漏点検	高	1C	GR3-3 燃料集合体炉内配置検査	※：炉心設計による
	内通物 1. 制御棒クラスター 2. バーナブルボイズ 3. フラミンググアバイス 4. 2次中性子源					
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	GR3-81 炉物理検査 GR3-4 原子炉停止弁検査	定検起動後 定検起動後
	原子炉容器本体	開放点検	高	13M		
	燃料移送装置	分解点検	高	13M		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M		
	燃料取替クレーン制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C		
	使用済燃料ピットクレーン	分解点検	高	13M		一部プラント運転中
	使用済燃料ピットクレーン制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C		一部プラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備)	1. 燃料移送装置 (1)フライングフレーム) 2台 2. 燃料取替クレーン 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	GR3-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱クレーン	機能・性能試験	低	1C	GR3-75 燃料取扱装置機能検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	GR2-95 燃料取扱装置機能検査 (動作・インターローック試験等)	
	1. 燃料取扱クレーン 2. 新燃料エレベータ	機能・性能試験	低	1C		
	原子炉キャビティ	外漏点検	高	1C		
	燃料取扱キャナル (原子炉格納容器内/燃料取扱機内)	外漏点検	高	1C		
	キャスクピット	外漏点検	高	1C		
	新燃料貯蔵庫	外漏点検	低	1C		
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 燃料位置ラック	外漏点検	低	1C	GR2-95 燃料取扱装置機能検査 (動作・インターローック試験等)	
	使用済燃料ピット浄化装置設備	機能・性能試験	高	1C	GR2-202 使用済燃料貯蔵庫浄化系機能検査	使用済燃料ピット含む
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵庫浄化設備)	簡易点検 (油入替他)		低	1Y		プラント運転中
	3.A 使用済燃料ピットポンプ	分解点検	低	4F		プラント運転中
	3.A 使用済燃料ピットポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	3.B 使用済燃料ピットポンプ	簡易点検 (油入替他)	低	1Y		プラント運転中
		分解点検	低	4Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3.D 蒸気発生器伝熱管 3.352本		非破壊試験	高	20M	GR3-6 蒸気発生器伝熱管本体種検査	
		分解点検	高	10年間		---部プラント運転中
3.A 1次冷却ポンプ		機能・性能試験	高	1C	GR3-03 1次冷却ポンプ機能検査	---部定期検動後
		簡易点検 (油入警他) 分解点検	高	13M 52M		
3.B 1次冷却ポンプ		分解点検	高	10年間		---部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	GR3-03 1次冷却ポンプ機能検査	---部定期検動後
3.B 1次冷却ポンプ用電動機		簡易点検 (油入警他) 分解点検	高	13M 52M		
		分解点検	高	10年間		---部プラント運転中
3.C 1次冷却ポンプ		機能・性能試験	高	1C	GR3-03 1次冷却ポンプ機能検査	---部定期検動後
		簡易点検 (油入警他) 分解点検	高	13M 52M		
3.C 1次冷却ポンプ用電動機		分解点検	高	10年間		---部プラント運転中
		機能・性能試験	高	1C	GR3-03 1次冷却ポンプ機能検査	---部定期検動後
3.D 1次冷却ポンプ		簡易点検 (油入警他) 分解点検	高	13M 52M		
		分解点検	高	10年間		---部プラント運転中
3.D 1次冷却ポンプ用電動機		機能・性能試験	高	1C	GR3-03 1次冷却ポンプ機能検査	---部定期検動後
		簡易点検 (油入警他) 分解点検	高	13M 52M		
3.A 1次冷却ポンプメカニカルシール		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
3.B 1次冷却ポンプメカニカルシール		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
3.C 1次冷却ポンプメカニカルシール		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
3.D 1次冷却ポンプメカニカルシール		分解点検	高	20M	GR3-91 1次冷却ポンプメカニカルシール分解検査	---部プラント運転中
		開放点検	高	13M		
加圧器本体		非破壊試験	高	78M	GR3-110 炉内計装用シンプルチューブ体種検査	
3W-RC-065 3号 加圧器安全弁A		分解点検	高	13M	GR3-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験	高	1C	GR3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
3W-RC-066 3号 加圧器安全弁B		機能・性能試験	高	1C	GR3-8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検	高	13M	GR3-10 加圧器安全弁分解検査	
3W-RC-067 3号 加圧器安全弁C		漏えい試験	高	1C	GR3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験	高	1C	GR3-8 加圧器安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉 注水設備)	3V-RH-C72 3号 AM用代書再循環ポンプ出口弁	駆動点検 分解点検 電動機分解点検	高	150M 150M 150M		
	3V-RH-C73 3号 AM用代書再循環ポンプ出口第二逆止弁	分解点検 電動機簡易点検	高	150M 1C		
	1. 高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・低圧注入ポンプ 2台 ・電動機冷却ポンプ 18個 2. 蓄圧注入系 ・蓄圧タンク 4基	機能・性能試験	高	1C	GR3-16 非常用炉心冷却系機能検査	
	高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・低圧注入ポンプ 2台 ・電動機冷却ポンプ 18個	機能・性能試験	高	6ヶ月	GR3-162 非常用炉心冷却系機能検査	オンライン運転中
	3号 AM用代書再循環ポンプ	簡易点検 (油入警報)		13M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検 (油コック取替)	高	52M		(振動診断: 1ヶ月)
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検		104M	GR3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GR3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検	高	78M		(振動診断: 1ヶ月)
	3号 AM用代書再循環ポンプ	簡易点検 (油入警報)		13M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検 (油コック取替)	高	52M		(振動診断: 1ヶ月)
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検		104M	GR3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GR3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	3号 AM用代書再循環ポンプ	分解点検	高	78M		(振動診断: 1ヶ月)
	3号 AM用代書再循環ポンプ	開放点検	高	130M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	開放点検	高	150M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	開放点検	高	150M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	開放点検	高	150M		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	外漏点検	高	1C		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	外漏点検	高	1C		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	外漏点検	高	1C		
	3号 AM用代書再循環ポンプ	外漏点検	高	1C		
3V-SI-002A 3号 AM用代書再循環ポンプ入口弁	駆動点検 分解点検 電動機分解点検	高	150M 150M 150M			
3V-SI-002B 3号 AM用代書再循環ポンプ入口弁	駆動点検 分解点検 電動機分解点検	高	150M 150M 150M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術					
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	3W-SI-172C 3 C 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	0R3-86 1次系安全弁検査						
		漏えい試験		10C							
		機能・性能試験		10C							
		分解点検		130M							
		漏えい試験		10C							
		機能・性能試験		10C							
	3 A 充てんポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	0R3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断; 切替毎)					
				分解点検			30M				
				機能・性能試験			1C	0R3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査			
				簡易点検 (油入替他)			13M				
				分解点検			52M				
				機能・性能試験			13M				
	3 A 充てんポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	0R3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断; 切替毎)					
				分解点検			30M				
				機能・性能試験			1C	0R3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査			
				簡易点検 (油入替他)			13M				
				分解点検			52M				
				機能・性能試験			13M				
3 B 充てんポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	0R3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断; 切替毎)						
			分解点検			30M					
			機能・性能試験			1C	0R3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査				
			簡易点検 (油入替他)			13M					
			分解点検			52M					
			機能・性能試験			13M					
3 C 充てんポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M	0R3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断; 切替毎)						
			分解点検			30M					
			機能・性能試験			1C	0R3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査				
			簡易点検 (油入替他)			13M					
			分解点検			52M					
			機能・性能試験			13M					
3 C 充てんポンプ用電動機	簡易点検 (油入替他)	高	13M	0R3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断; 切替毎)						
			分解点検			30M					
			機能・性能試験			1C	0R3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査				
			簡易点検 (油入替他)			13M					
			分解点検			52M					
			機能・性能試験			13M					
			3号 体積制御タンク			開放点検	高	130M			
								開放点検			130M
								開放点検			130M
								開放点検			130M
								外漏点検			1C
								開放点検			130M
開放点検	20M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	78M										
3号 非再生冷却器	開放点検	高	130M								
			開放点検			130M					
			開放点検			130M					
			開放点検			130M					
			外漏点検			1C					
			開放点検			130M					
			開放点検			20M					
			開放点検			30M					
			開放点検			30M					
			開放点検			30M					
			開放点検			78M					
			3号 余剰抽出冷却器			開放点検	高	130M			
開放点検	130M										
開放点検	130M										
開放点検	130M										
外漏点検	1C										
開放点検	130M										
開放点検	20M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	78M										
3号 再生熱交換器	開放点検	高		130M							
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			外漏点検	1C							
			開放点検	130M							
			開放点検	20M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	78M							
			3号 射水冷却器	開放点検		高	130M				
開放点検	130M										
開放点検	130M										
開放点検	130M										
外漏点検	1C										
開放点検	130M										
開放点検	20M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	78M										
3号 冷却材フィルタ	開放点検	高			130M						
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			外漏点検	1C							
			開放点検	130M							
			開放点検	20M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	78M							
			3号 冷却材温度計入口フィルタ	開放点検	高	130M					
開放点検	130M										
開放点検	130M										
開放点検	130M										
外漏点検	1C										
開放点検	130M										
開放点検	20M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	78M										
3号 射水注入フィルタ	開放点検	高				130M					
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			外漏点検	1C							
			開放点検	130M							
			開放点検	20M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	78M							
			3号 射水注入フィルタ	開放点検	高	130M					
開放点検	130M										
開放点検	130M										
開放点検	130M										
外漏点検	1C										
開放点検	130M										
開放点検	20M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	30M										
開放点検	78M										
3号 射水ストレーナ	開放点検	高				130M					
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			開放点検	130M							
			外漏点検	1C							
			開放点検	130M							
			開放点検	20M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	30M							
			開放点検	78M							

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の 漏えいを監視する装置)	3 D 海水ポンプ	簡易点検 (フラットヘッド取替他)	高	13M	6R3-121 2次系ポンプ分解検査	保温材施工時副配管部	
		分解点検		20M			
		外観点検		4C			
		機能・性能試験		2C			6R3-122 2次系ポンプ機能検査
		簡易点検 (油入替他)		13M			
		普通点検 (軸受点検)		20M			(振動診断：切替毎)
		分解点検		62M			
		開放点検		13M			
		開放点検		13M			
		開放点検		13M			
3 D 海水ポンプ用電動機	3S-SW-507A 3 A 海水ストレーナ 3S-SW-507B 3 B 海水ストレーナ 3S-SW-507C 3 C 海水ストレーナ 3S-SW-507D 3 D 海水ストレーナ	簡易点検	高	1300M	6R3-123 2次系弁検査		
		分解点検		65M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
		分解点検		65M			6R3-123 2次系弁検査
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
		分解点検		65M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
3V-SW-570A 3 A C W冷却器海水第二出口止弁	3V-SW-590B 3号 海水供給母管連絡弁 B	簡易点検	高	1300M	6R3-85 1次系弁検査		
		分解点検		1300M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
		分解点検		1300M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
		分解点検		1300M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
海水配管 (屋外)	海水配管 (屋内)	簡易点検	高	30M	6R3-79 格納容器ランプ水位上昇率測定装置及び格納容器内循環流量 測定装置等より検出器機能検査		
		開放点検		65M			
		機能・性能試験		1C			
		機能・性能試験		1C			6R3-20 制御機駆動系統検査 6R3-107 制御機クラスタ動作検査
		外観点検		1C			6R3-108 制御機クラスタ検査
		特性試験		13M			6R3-109 制御機位置指示装置設定値検査
		簡易点検 (油入替他)		13M			
		普通点検 (軸受点検)		30M			
		分解点検		65M			
		制御機系統施設 (制御機駆動装置)		3 A MGセット用発電機			簡易点検
分解点検	1300M						
電動機分解点検	1300M						
電動機点検	1300M						
分解点検	1300M						
電動機分解点検	1300M						
電動機点検	1300M						
分解点検	1300M						
電動機分解点検	1300M						
電動機点検	1300M						
原子炉格納容器内の一次冷却材の 漏えいを監視する装置)	1. 停止グループ制御機クラスタ 24本 2. 制御グループ制御機クラスタ 29本 1式※	機能・性能試験	高	1C	6R3-20 制御機駆動系統検査 6R3-107 制御機クラスタ動作検査		
		機能・性能試験		1C			
		外観点検		1C			6R3-108 制御機クラスタ検査
		特性試験		13M			6R3-109 制御機位置指示装置設定値検査
		簡易点検 (油入替他)		13M			
		普通点検 (軸受点検)		30M			
		分解点検		65M			
		電動機分解点検		1300M			
		電動機点検		1300M			
		分解点検		1300M			

※：炉心設計による

(振動診断：1ヶ月)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
計油筒システム施設 (ほう機注入機を有する設備)	3 B MGセット用発電機	簡易点検 (油入警報)	低	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		普通点検 (軸受点検)		39M		
		分解点検		63M		
	3 A MGセット用電動機	分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A ほう機ポンプ	簡易点検 (油入警報)	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	GN2-21 ほう機ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	GN3-56 ほう機ポンプ機能検査	
	3 A ほう機ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断: 1ヶ月)
		簡易点検 (油入警報)	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)
	分解点検	39M		GN3-21 ほう機ポンプ分解検査		
	3 B ほう機ポンプ	機能・性能試験	高	1C		(振動診断: 1ヶ月)
分解点検		39M		GN3-56 ほう機ポンプ機能検査		
3 B ほう機ポンプ用電動機	分解点検	高	39M		(振動診断: 1ヶ月)	
	開放点検	高	130M			
3 B ほう機タンク	開放点検	高	130M			
	開放点検	高	63M			
3号 ほう機フィルタ	開放点検	高	150M			
	駆動部点検	低	190M		(振動診断: 1ヶ月)	
分解点検	190M					
3FCV-220B 3号 ほう機補給ライン流量制御弁	機能・性能試験	低	10C		(振動診断: 1ヶ月)	
	駆動部点検		190M	GN3-85 1次系弁検査		
3FCV-220B 3号 ほう機混合器VCT出口制御弁	分解点検	低	130M		(振動診断: 1ヶ月)	
	機能・性能試験		10C	GN3-85 1次系弁検査		
3FCV-223A 3号 1次系統水補給ライン流量制御弁	駆動部点検	高	190M		(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		130M			
3FCV-223B 3号 ほう機混合器VCT入口制御弁	機能・性能試験	低	10C		(振動診断: 1ヶ月)	
	駆動部点検		190M	GN3-85 1次系弁検査		
3V-CS-402A 3 A B A T入口弁	分解点検	低	39M		(振動診断: 1ヶ月)	
	機能・性能試験		3C	GN2-85 1次系弁検査		
	駆動部点検	低	130M		(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C		GN3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-AC-3761	機器汚浄水タンク出口ラインエアブロー逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3762	機器汚浄水タンク出口ラインエアブロー逆止弁	分解点検	低	10Y	6R2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3817	機器汚浄水タンク移送ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3643	凝縮水ポンプ出口ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-2680	酸液ドレン受入タンク液位計逆止弁	分解点検	低	10Y	6R2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3681	酸液ドレン受入タンク出口ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3682	酸液ドレン受入タンク逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3684	酸液ドレン受入ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3688A	A. 洗剤機ノズル汚浄用配管水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3757	機器汚浄水タンク水位計出口ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3812	機器汚浄水上澄水タンク出口ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3833	機器汚浄水タンク水位計逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3814	機器汚浄水上澄水タンク水位計逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-5310A	A. 酸液受入タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5310B	B. 酸液受入タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5312	酸液受入タンク入口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5313A	A. 酸液受入タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5313B	B. 酸液受入タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5314A	A. 酸液受入タンクサンプライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5314B	B. 酸液受入タンクサンプライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5320	予備濃縮タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5322	予備濃縮タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5323	予備濃縮サンプライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5340	上澄水タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5342	上澄水タンク出口ライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5343	上澄水サンプライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5380	前処理液 B h 逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5382	前処理液サンプライン逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5407	濃縮蒸餾装置釜内水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5409	濃縮蒸餾タンク水位計逆止弁 (脱塩水)	分解点検	低	10Y	6R2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DM-5410	濃縮蒸餾タンク水位計ブロー逆止弁	分解点検	低	10Y	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
韓国仕様追加設備	機能・性能試験	機能・性能試験	低	1C	6R3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
韓国仕様追加設備 一式	分解・開放点検	分解・開放点検	低	2Y~10Y		プラント運転中
ZFG-003	プロパン気化器前室がし弁	分解点検	低	10Y		プラント運転中
		漏えい試験	低	10F	6R3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		機能・性能試験	低	10F		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
放射線薬物の薬液施設 (原子炉格納容器本体外の薬液物貯蔵 設備又は薬液物処理装置からの液体 及び放射線薬物の溜えい係出装置 又は自動警報装置)	ZCA-007 予熱器出口逆がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZIE-009 蒸気逆がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZPE-009 酸化器出口安全弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZPX-005 灰取出ボックス逆がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR2-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZQT-501 加圧用除沫タンク安全弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZSA-123 1次Ce/Fバルブスジェット流浄装置逆流防止空気逆安全弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZNP-011 冷却水除沫タンク蒸気逆がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZNP-014 蒸気供給ライン逆がし弁	分解点検 漏えい試験 機能・性能試験	低	10Y 10F 10F	GR3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
	ZEX-006 次取出口ボックス逆止弁	分解点検	低	10Y	GR3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	ZWO-011 蒸気逆がし弁	分解点検	低	10Y	GR3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	ZCA-001 燃焼空気逆止弁	分解点検	低	10Y	GR2-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	ZNP-012 冷却水除沫タンク蒸気逆流弁	分解点検	低	10Y	GR3-88 1次系逆止弁検査	プラント運転中
補助燃焼タンクアップタンク	機能・性能試験	低	1C	GR3-69 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
格納容器サブ	機能・性能試験	低	1C	GR3-69 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
冷却材貯蔵タンク蒸	機能・性能試験	低	1C	GR3-69 1次系逆止弁検査	プラント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	A, B 使用済樹脂貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C	GN2-69 液体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能 プラント運転中		
	C 使用済樹脂貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	廃液貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	廃液溜水タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	洗浄排水処理設備室	機能・性能試験	低	1C			
	廃棄物処理建屋サンプタンク	機能・性能試験	低	1C			
	廃棄物処理建屋A 廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	廃棄物処理建屋B 廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	廃棄物処理建屋予備濃縮液タンク室	機能・性能試験	低	1C			
	機器洗浄水タンク	機能・性能試験	低	1C			
	種別体部計測建屋トレンサンブタンク	機能・性能試験	低	1F			
	器具(戸前)廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1F			
	格納容器内面レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M			GN3-209 エリアモニタ機能検査
	1. エリアモニタ 14台 2. プロセスモニタ 21台	特性試験 機能・性能試験	低	13M 1C			GN3-77 放射線監視装置機能検査
放射線管理施設 (換気設備)	1. モニタリングステーション * 1台 2. モニタリングポスト * 2台 * (1-4号機共用、重大事故等時のみ3,4号機共用) 3. モニタリングカー (フィールドモニタ) 1式	特性試験	低	13M	GN3-63 野外モニタ機能検査		
	3V-HC-305A 3号 C/V水素ハージ船気ライン外隔離弁A	駆動点検 分解点検	高	130M 130M			
	3V-HC-305B 3号 C/V水素ハージ船気ライン外隔離弁B	機能・性能試験 駆動点検	高	10C 130M	GN3-85 1次系弁検査		
	3V-HC-307A 3号 C/V水素ハージ船気ライン内隔離弁A	機能・性能試験 駆動点検 分解点検	高	10C 130M 130M	GN3-85 1次系弁検査		
	3V-HC-307B 3号 C/V水素ハージ船気ライン内隔離弁B	機能・性能試験 駆動機分解点検	高	10C 130M	GN3-85 1次系弁検査		
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	GN3-78 1次系換気空調設備検査		
	3.A 格納容器結気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中	
	3.A 格納容器結気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中	
	3.B 格納容器結気ファン	分解点検	低	6Y		プラント運転中	
	3.B 格納容器結気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3.A 格納容器排気ファン	簡易点検 (油入警報)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
	3.A 格納容器排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
		簡易点検 (油入警報)	低	2Y		プラント運転中
	3.B 格納容器排気ファン	分解点検		低		
		簡易点検 (油入警報)	低		4Y	
	3.B 格納容器排気ファン用電動機	分解点検		低	6Y	
		開放点検	低		8Y	
	3.A 格納容器排気ファン用電動機	開放点検		低	6Y	
		開放点検	低		6Y	
	3.B 格納容器排気ファン用電動機	開放点検		低	6Y	
		開放点検	低		6Y	
	3.A 格納容器排気フィルタユニット	開放点検		低	6Y	
		開放点検	低		6Y	
	3.B 格納容器排気フィルタユニット	開放点検		低	6Y	
		開放点検	低		6Y	
	3V-VS-051 3号 C/V排気ライン外隔離弁	駆動点検		高	130M	
		分解点検	130M			
	3V-VS-055 3号 C/V排気ライン内隔離弁	駆動点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	3V-VS-056 3号 C/V排気ライン内隔離弁	駆動点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	3V-VS-057 3号 C/V排気ライン外隔離弁	駆動点検	高	130M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-060A 3号 C/V排気ファン出口ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-060B 3号 C/V排気ファン出口ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-061 3号 C/V排気ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-051A 3号 C/V排気ファン出口ダンパ	駆動点検	低	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-051B 3号 C/V排気ファン出口ダンパ	駆動点検	低	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-052 3号 C/V排気ラインアニュラス入口第一ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-053 3号 C/V排気ラインアニュラス入口第二ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-058 3号 C/V排気ラインアニュラス出口第一ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	3D-VS-059 3号 C/V排気ラインアニュラス出口第二ダンパ	駆動点検	高	52M		
		分解点検		130M		
	格納容器再循環装置	機能・性能試験	低	1C	103-78 1次系排気空調設備検査	
		分解点検	低	39M		
	3.A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
		分解点検	低	39M		
	3.B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M		
		分解点検	低	39M		
	3.C 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M		
		分解点検	低	39M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	3.D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	3M		
	3.D 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	3M		
	3.A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		冷却コイル点検含む
	3.B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		冷却コイル点検含む
	3.C 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		冷却コイル点検含む
	3.D 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M		冷却コイル点検含む
	格納容器空気浄化装置	機能・性能試験	低	1C	GR3-78 1次系熱気空調設備検査	
	3.A 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M		
	3.A 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M		
	3.B 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M		
	3.B 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M		
	3号 格納容器空気浄化フィルタユニット	開放点検	低	20M		
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	GR3-38 アニュラス循環排気系機能検査	(振動診断：1ヶ月)
	3.A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M		
	3.A アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M		
	3.B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M		
	3.B アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M		(振動診断：1ヶ月)
	3.A アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	開放点検	高	20M		
		機能・性能試験	高	2C	GR3-39 アニュラス循環排気系フィルタ—性能検査	
	3.B アニュラス空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	20M		
		機能・性能試験	高	2C	GR3-39 アニュラス循環排気系フィルタ—性能検査	
	3.B アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	開放点検	高	1C		
	3F-VS-101A	機能点検	高	13M		
	3.A アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-VS-101B	機能点検	高	13M		
	3.B アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-VS-102A	機能点検	高	13M		
	3.A アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3.B アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-VS-101A	駆動部点検	高	52M		
	3.A アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3F-VS-101B	駆動部点検	高	52M		
	3.B アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3F-VS-102A	分解点検	高	52M	GR3-219 可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
	3.A アニュラス空気浄化全量排気弁	駆動部点検	高	130M		
	3F-VS-102B	分解点検	高	52M	GR3-219 可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
	3.B アニュラス空気浄化全量排気弁	駆動部点検	高	130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3V-VS-103A 3 A アニユラス空弁浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
		駆動部点検		130M		
3V-VS-103B 3 B アニユラス空弁浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	可燃性ガス濃度制御系主要部分解検査	
		駆動部点検		130M		
3D-VS-104A 3 A アニユラス戻りダンパ		駆動部点検	高	52M		
		駆動部点検	高	52M		
3D-VS-104B 3 B アニユラス戻りダンパ		駆動部点検	高	52M		
		機能・性能試験	高	1C	0R3-78 1次系酸素空間設備検査	定検停止中又はプラント運転中
補助建屋空調装置		簡易点検(油入警他)	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		6Y		
3 A 補助建屋排気ファン		分解点検	低	4Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		2Y		
3 B 補助建屋排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		4Y		
3 B 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	2Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		6Y		
3 C 補助建屋排気ファン		分解点検	低	4Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		2Y		
3 A 補助建屋排気ファン		分解点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		4Y		
3 A 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	2Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		6Y		
3 B 補助建屋排気ファン		分解点検	低	4Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		2Y		
3 B 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		4Y		
3 C 補助建屋排気ファン		分解点検	低	2Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		6Y		
3 C 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y		プラント運転中
		簡易点検(油入警他)		2Y		
3 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検		4Y		
3 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検		4Y		
3 A 補助建屋排気ユニット		開放点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検		4Y		
3 B 補助建屋排気ユニット		開放点検	低	6Y		プラント運転中
		簡易点検		4Y		
3D-VS-105 3号排気筒入口第一ダンパ		駆動部点検	高	52M		
		駆動部点検	高	52M		
3D-VS-201A 3 A A/B給気ファン出口ダンパ		駆動部点検	低	52M		
		駆動部点検	低	52M		
3D-VS-201B 3 B A/B給気ファン出口ダンパ		駆動部点検	低	52M		
		駆動部点検	低	52M		
3D-VS-201C 3 C A/B給気ファン出口ダンパ		駆動部点検	低	52M		
		駆動部点検	低	52M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 () 内は適用する設備診断技術
	3D-VS-207A 3 A. A/B排気ファン出口ダンパ	駆動点検	低	52M		
	3D-VS-207B 3 B. A/B排気ファン出口ダンパ	駆動点検	低	52M		
	3D-VS-207C 3 C. A/B排気ファン出口ダンパ	駆動点検	低	52M		
	安全補機室空気浄化設備	機能・性能試験	高	1C	GN3-78 1次系熱気空調設備検査	
	3 A. 安全補機室空気浄化ファン	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	3 A. 安全補機室空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	3 B. 安全補機室空気浄化ファン	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	3 B. 安全補機室空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断：1ヶ月)
	3号 安全補機室空気浄化ユニット	開放点検	高	20M		
	3号 安全補機室空気浄化ユニット	機能・性能試験	高	1C	GN3-94 1次系熱気空調設備検査 (熱気空調系の分解等)	
	3号 安全補機室空気浄化ユニットA電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C		
	3号 安全補機室空気浄化ユニットB電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C		
	3F-VS-302 3号 安全補機室空気浄化ユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-VS-303 3号 安全補機室空気浄化ユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3D-VS-310A 3 A. 安全補機室空気浄化ファン入口ダンパ	駆動点検	高	52M		
	3D-VS-310B 3 B. 安全補機室空気浄化ファン入口ダンパ	駆動点検	高	52M		
	3D-VS-311A 3 A. 安全補機室空気浄化ファン出口ダンパ	駆動点検	高	52M		
	3D-VS-311B 3 B. 安全補機室空気浄化ファン出口ダンパ	駆動点検	高	52M		
	3 A. 安全補機室冷却ファン	分解点検	高	52M	GN3-94 1次系熱気空調設備検査 (熱気空調系の分解等)	
	3 B. 安全補機室冷却ファン	分解点検	高	39M		
	3 A. 安全補機室冷却ファン用電動機	分解点検	高	52M	GN3-94 1次系熱気空調設備検査 (熱気空調系の分解等)	
	3 B. 安全補機室冷却ファン用電動機	分解点検	高	39M		
	3 A. 安全補機室冷却ユニット	開放点検	高	20M		
	3 B. 安全補機室冷却ユニット	開放点検	高	20M		
	3F-VS-211A 3 A. 充てんポンプハルバ操作エリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中
	3F-VS-211B 3 B. 充てんポンプハルバ操作エリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中
	3F-VS-212A 3 A. 充てんポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	20M		
	3F-VS-212B 3 C. 充てんポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	20M		
	3F-VS-213A 3 A. 充てんポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中
	3F-VS-213B 3 C. 充てんポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中
3F-VS-214 3号 充てんポンプハルバ操作エリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
3F-VS-215 3号 充てんポンプハルバ操作エリア排気防火ダンパ	機能点検	高	20M		プラント運転中	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3F-VS-017A 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプA	3F-VS-017A 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプA	機能点検	高	2Y		プラント運転中
		機能点検	高	2Y		プラント運転中
3F-VS-017B 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプB	3F-VS-017B 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプB	機能点検	高	20M		
		機能点検	高	20M		
3F-VS-018A 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプA	3F-VS-018A 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプA	機能点検	高	20M		
		機能点検	高	20M		
3F-VS-018B 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプB	3F-VS-018B 3号 B 充てんポンプ駆動気防火ダンプB	機能点検	高	2Y		プラント運転中
		機能点検	高	2Y		プラント運転中
3F-VS-023 3号 封水注入フィルタエリアA系排気防火ダンプ	3F-VS-023 3号 封水注入フィルタエリアB系排気防火ダンプ	機能点検	高	20M		
		機能点検	高	20M		
3F-VS-024 3号 封水注入フィルタエリアA系排気防火ダンプ	3F-VS-024 3号 封水注入フィルタエリアB系排気防火ダンプ	機能点検	高	20M		
		機能点検	高	20M		
3F-VS-025 3号 封水注入フィルタエリアA系排気防火ダンプ	3F-VS-025 3号 封水注入フィルタエリアB系排気防火ダンプ	機能点検	高	20M		
		機能点検	高	20M		
3F-VS-301A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	3F-VS-301A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-302 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	3F-VS-302 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-307 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	3F-VS-307 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-308 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	3F-VS-308 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-303A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	3F-VS-303A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-303B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	3F-VS-303B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-304A 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンプA	3F-VS-304A 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンプA	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-304B 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンプB	3F-VS-304B 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンプB	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-305A 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンプA	3F-VS-305A 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンプA	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-305B 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンプB	3F-VS-305B 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンプB	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-306A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	3F-VS-306A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-306B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	3F-VS-306B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-312A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	3F-VS-312A 3号 安全補機駆動装置第一ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3F-VS-312B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	3F-VS-312B 3号 安全補機駆動装置第二ダンプ	機能点検	高	190M		
		機能点検	高	190M		
3A 安全補機駆動装置空調ファン	3A 安全補機駆動装置空調ファン	簡易点検 (油入確認)	高	20M		(振動診断; 切替毎)
		分解点検	高	52M		
3A 安全補機駆動装置空調ファン用電動機	3A 安全補機駆動装置空調ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断; 切替毎)
		簡易点検 (油入確認)	高	20M		(振動診断; 切替毎)
3B 安全補機駆動装置空調ファン	3B 安全補機駆動装置空調ファン	分解点検	高	52M		(振動診断; 切替毎)
		簡易点検 (油入確認)	高	20M		(振動診断; 切替毎)
3B 安全補機駆動装置空調ファン用電動機	3B 安全補機駆動装置空調ファン用電動機	分解点検	高	52M		(振動診断; 切替毎)
		開放点検	高	20M		
3B 安全補機駆動装置空調ユニット	3B 安全補機駆動装置空調ユニット	開放点検	高	20M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-532A 3号 SWGR空調ユニット入口連絡ダンプ	3F-VS-532A 3号 SWGR空調ユニット入口連絡ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		
3F-VS-532B 3号 SWGR空調ユニット入口連絡ダンプ	3F-VS-532B 3号 SWGR空調ユニット入口連絡ダンプ	機能点検	高	52M		
		機能点検	高	52M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 () 内は適用する設備診断技術	
機器又は系統名	3D-VS-533A 3 A. SWGR空調ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3D-VS-533B 3 B. SWGR空調ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3D-VS-534A 3 A. SWGR空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3D-VS-534B 3 B. SWGR空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3D-VS-535A 3 A. SWGR給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3D-VS-535B 3 B. SWGR給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M			
	3F-VS-531A 3 A. インバータ室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-531B 3 B. インバータ室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-532A 3 A. インバータ室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-532B 3 B. インバータ室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-533A 3 A. インバータ室給気第三防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-533B 3 B. インバータ室給気第三防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-534A 3 A. E.P.燃室給気防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-534B 3 B. E.P.燃室給気防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-535A 3 A. SWGR給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-535B 3 B. SWGR給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-536A 3 A. E.P.燃室戻り防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-536B 3 B. E.P.燃室戻り防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-537A 3 A. SWGR燃戻り第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-537B 3 B. SWGR燃戻り第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-538A 3号 インバータ室 (A) 防火シャッター吸込口	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-538B 3号 インバータ室 (B) 防火シャッター吸込口	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-539A 3 A. SWGR燃戻り第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-539B 3 B. SWGR燃戻り第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-540A 3 A. 継電器室給気第一防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-540B 3 B. 継電器室給気第一防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-541A 3 A. 継電器室戻り防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-541B 3 B. 継電器室戻り防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-544A 3 A. 継電器室給気第二防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-544B 3 B. 継電器室給気第二防火兼消流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-547 3号 A. 継電器室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3F-VS-548 3号 A. 継電器室戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中	
	3 A. 中間補機空調ファン	簡易点検 (油入等他) 分解点検	高	20M 52M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	3F-Y8-004 3号 中央制御室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-Y8-005 3号 中央制御室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-Y8-006 3号 中央制御室非常用循環F/U入口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-Y8-009 3号 中央制御室非常用循環F/U出口防火ダンパ	機能点検	高	13M		
	3F-Y8-005A 3.A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3F-Y8-005B 3.B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3FD-2841 3.A 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3FD-2842 3.A 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3FD-2851 3.B 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3FD-2852 3.B 中央制御室非常用循環ファン流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	中央制御室排気ファン	分解点検	低	65M	6N3-04 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	中央制御室排気ファン用電動機	分解点検	低	39M		
	D-Y8-010 中央制御室排気ファン入口第一ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	D-Y8-011 中央制御室排気ファン入口第二ダンパ	駆動部点検	高	52M		
	3.A ほう殿ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M		
	3.A ほう殿ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M		
	3.B ほう殿ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M		
	3.B ほう殿ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M		
	3.A ほう殿ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C		
	3.B ほう殿ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C		
	3F-Y8-201 3号 ほう殿ポンプ室給気加熱コイル	機能点検	高	2Y		プラント運転中
	3F-Y8-204 3号 ほう殿ポンプ室給気系防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中
	3F-Y8-210A 3.A ほう殿ポンプ室空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M		
	3F-Y8-210B 3.B ほう殿ポンプ室空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M		
	3.A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	3.A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	3.B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	3.B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	3.C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	3.C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	3.D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M		
	3.D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M		
	3F-Y8-401A 3.A/D/G 蒸気炉防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
原子炉格納施設 (圧力減衰設備その他の安全設備)	通常用エアロック	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
		分解点検(クレンジング及び駆動部)		65M		
	非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
		分解点検(クレンジング及び駆動部)		65M		
	機器出入口	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	配管貫通部 8個、電線貫通部 46個	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	原子炉格納容器隔離弁 52個	漏えい試験	高	1C	GR3-44 原子炉格納容器局部漏えい検査	定期事業者検査は3Cで2回実施
		開放点検		13M		
	原子炉格納容器スプレイ系 ・格納容器スプレイポンプ 2台 ・モータ駆動弁 6個 ・常設電動注入ポンプ 1台	機能・性能試験	高	1C	GR3-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		開放点検		13M		
	1格納容器系スプレイポンプ 2台	機能・性能試験	高	6ヶ丹	GR3-137 運転中上気機器機能検査	メンテナンス運転中
		開放点検		13M		
	3 A 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入警報)	高	13M		
		分解点検(弁コック取替)		52M		
3 A 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検(油入警報)	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		78M			
3 B 格納容器スプレイポンプ	簡易点検(油入警報)	高	13M			
	分解点検(弁コック取替)		52M			
3 B 格納容器スプレイポンプ用電動機	簡易点検(油入警報)	高	13M		(振動診断: 1ヶ月)	
	分解点検		78M			
3 A 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M			
	開放点検		130M			
3 B 格納容器スプレイ冷却器	開放点検	高	130M			
	開放点検		130M			
3号より蒸発去薬品タンク	開放点検	高	130M			
	開放点検		130M			
3W-CPT-101 よう蒸発去薬品タンク真空送給弁	開放点検	低	130M		GR3-88 1次系真空破壊弁検査	
	開放点検		130M			
3W-CPT-102 よう蒸発去薬品タンク真空送給弁	開放点検	低	130M		GR3-88 1次系真空破壊弁検査	
	開放点検		130M			
3W-CPT-001A 3 A C/VスプレイポンプRWST側入口弁	開放点検	高	130M			
	開放点検		130M			
	電動機分解点検			130M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉施設 (その他設備)	3V-SS-608 3号 C/V 薬田気ガスサンプルラライン薬蒸供給ライン逆止弁	分解点検 駆動部点検	低	130M	GN3-87 1次系逆止弁検査	
	3V-SS-091 3号 C/V 薬田気ガスサンプルラライン外漏漏弁	分解点検 機能・性能試験	高	130M 65M 5C	GN3-85 1次系弁検査	
原子炉施設 (その他設備)	クラス1機器 (使用期間中検査対象) 1式	非破壊試験 漏えい試験	高	10年間 1C	GN3-1 クラス1機器使用期間中検査	
	Ni 基合金溶接部 1式	外漏点検 (6ヶ所)	高	7年間, 10年間 3C 5年間, 10年間 1C	GN3-1 クラス1機器使用期間中検査	
	クラス2機器 (使用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	GN2-5 クラス2機器使用期間中検査	
	クラス2管 (原子炉格納容器内) のうち 一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1式	漏えい試験	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	C/V E.L. -4, 7m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	GN3-99 クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査
	C/V E.L. 3, 7m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	C/V E.L. 11, 3m以上 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	A/B E.L. -18, 0m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	A/B E.L. -18, 0m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	A/B E.L. -18, 0m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	R/B E.L. -13, 0m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
	A/B E.L. -11, 0m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査	
A/B E.L. -11, 0m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. -13, 0m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. -11, 0m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. -5, 2m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. -3, 5m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. -3, 5m (中間床) 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. -5, 2m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. -3, 5m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. 3, 7m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. 3, 7m (RST/B EL. 0.0m) 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. -3, 7m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
A/B E.L. 3, 7m 【管外】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		
R/B E.L. 11, 3m 【管内】	外漏点検	高	10C	GN2-103 炉筒健全性検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	検査名	備考 () 内は適用する設備診断技術
第1段 湿分離加熱器 (D)		開放点検 (目視)	低	20M	6N3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		20M		
第2段 湿分離加熱器 (A)		開放点検 (目視)	低	20M	6N3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		20M		
第2段 湿分離加熱器 (B)		開放点検 (目視)	低	20M	6N2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		20M		
第2段 湿分離加熱器 (C)		開放点検 (目視)	低	20M	6N3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		20M		
第2段 湿分離加熱器 (D)		開放点検 (目視)	低	20M	6N3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		20M		
A 湿分離器		開放点検 (目視)	低	13M	6N2-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		13M		
B 湿分離器		開放点検 (目視)	低	13M	6N3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		13M		
3 A 低圧第1 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 B 低圧第1 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 C 低圧第1 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 A 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 B 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 C 低圧第2 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 A 低圧第3 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	20M	6N2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 B 低圧第3 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	20M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 A 低圧第4 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	6N3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		
3 B 低圧第4 給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	6N2-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉施設 (その他設備)	No. 3 移動式大容量ポンプ車 (3,4号機共用)	簡易点検 (油入事化)	高	1Y	GN-226 可搬型圧水炉取組設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分断点検又は取替		10Y		
		機能・性能試験		1F		
		簡易点検 (油入事化)		1Y		
		分断点検又は取替		10Y		
		機能・性能試験		1F		
	放水砲 (3,4号機共用) 2台	外觀点検	高	1F	GN-226 可搬型圧水炉取組設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		外觀点検		1C		
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
非常用電源設備	3 A 静的無励磁式水素再結合装置	外觀点検	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
	3 B 静的無励磁式水素再結合装置	外觀点検	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
3 C 静的無励磁式水素再結合装置	外觀点検	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
3 D 静的無励磁式水素再結合装置	外觀点検	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
3 E 静的無励磁式水素再結合装置	外觀点検	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
	機能・性能試験		1C			
	機能・性能試験		3C			
原子炉施設 (その他設備)	電気式水素燃焼装置 1,4個 (予備含む)	普通点検 (燃料成分測定他)	高	1C	GN-51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
		機能・性能試験		1C		
		機能・性能試験		3C		
	静的無励磁式水素再結合装置動作監視装置	機能・性能試験	低	13M	GN-73 計測制御系監視機能検査	
		機能・性能試験		13M		
		機能・性能試験		13M		
		機能・性能試験		13M		
		機能・性能試験		13M		
		機能・性能試験		13M		
重大事故等クラス2機器 (使用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	GN-201 重大事故等クラス2機器使用期間中検査		
	非破壊試験		5年間			
	非破壊試験		10年間			
	非破壊試験		5年間			
	非破壊試験		10年間			
	非破壊試験		5年間			
重大事故等クラス3機器 (使用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	GN-228 重大事故等クラス3機器見え検査	プレストレストコンクリート格納容器使用 期間中検査	
	非破壊試験		5年間			
	非破壊試験		10年間			
	非破壊試験		5年間			
	非破壊試験		10年間			
	非破壊試験		5年間			
大容量空冷式発電機ガスタービン	簡易点検	高	1C	GN-220 その他非常用発電装置の分解検査		
	普通点検		39M			
	普通点検		130M			
	普通点検		1C			
	普通点検		39M			
	普通点検		130M			

添付書類六 前回の施設定期検査申請内容（添付書類三及び四）についての評価結果

玄海原子力発電所 第3号機

保全の有効性評価の結果に関する説明書

これまでの保全活動で得られた情報をもとに継続的な改善につなげるよう、保全の有効性評価を実施した。

前保全サイクルにおける保全の有効性評価の結果については添付－1のとおり。

また、これら評価の結果等を踏まえ、保全内容の変更を行ったものは添付－2のとおり。

添付－1 保全の有効性評価結果

添付－2 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

参 考 保全活動管理指標の実績

保全の有効性評価結果

保安規定、保修基準、土木建築基準に基づき、有効性評価を実施。

定期的な評価のインプット			総合評価
分類 1	分類 2	対象期間	
a. 保全活動管理指標の監視結果	①プラントレベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	2019.2.1 ～ 2020.4.30	プラントレベルの保全活動管理指標は全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
	②系統レベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	MPFF: 2019.2.1 ～ 2020.4.30 UA: 2010.9.1 ～ 2020.4.30	系統レベルの保全活動管理指標は全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
b. 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績	③点検状況記録シート、工事記録（特記事項・気付き事項）、点検・検査報告書、回転機器振動診断（定期診断）工事記録	2019.2.1 ～ 2020.4.30	点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、点検・検査報告書、回転機器振動診断（定期診断）工事記録の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなく、保全は有効に機能していると評価した。
c. トラブルなど運転経験	④当該プラントのトラブル及び不適合	2019.2.1 ～ 2020.4.30	不適合報告書、是正処置報告書の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
d. 高経年化技術評価及び安全性向上評価結果	⑤自社他プラントの高経年化技術評価及び安全性向上評価結果	2019.2.1 ～ 2020.4.30	玄海2号機の高経年化技術評価（長期保守管理方針）及び玄海3号機の安全性向上評価の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
e. 他プラントのトラブル及び経年劣化に係るデータ	⑥社内他プラントの不適合情報	2019.2.1 ～ 2020.4.30	予防処置情報反映事項調査票の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
	⑦国内情報(NUCIA情報)		
	⑧海外情報	2019.2.1 ～ 2020.4.30	⑨通達等の文書
f. リスク情報、科学的知見	⑩リスク情報	2019.2.1 ～ 2020.4.30	保全へ反映すべき情報はなかった。
	⑪電力共同研究・技術開発	2019.2.1 ～ 2020.4.30	保全へ反映すべき情報はなかった。

g. その他	⑫以上に該当しない 情報	2019. 2. 1 ～ 2020. 4. 30	社内方針決定文書等の内容を確認し評価を行った結果、保全重要度、点検頻度の変更等を行うこととし、点検計画へ反映する。 別紙－ 1 参照 使用済燃料貯蔵設備増強工事及び高圧第 7 給水加熱器取替工事等については、補修、取替え及び改造計画へ反映する。
--------	-----------------	--------------------------------	---

1. 方針決定文書等によって、保全方式又は頻度の変更等を行う機器

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者 検査)
設計基準事故対処設備等			
1	原子炉施設 (その他設備) クラス1 機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈並びに実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲に変更する。 原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」に変更する。	GN3-1 クラス1 機器供用期間 中検査
2	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備) 新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫については、PS-2に整理していたが、「安全機能を有する電気・機械装置の重要度分類指針」(JEAG4612-2010)の規定を踏まえ、PS-3に見直したことに伴い、保全重要度を「高」から「低」に変更する。	
3	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 1次冷却材ポンプ用電動機	1次冷却材ポンプ用電動機については、ポンプ本体と保全重要度が相違しており、保全活動に影響を及ぼす可能性があることから保全重要度を「低」から「高」に変更する。	
4	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 蓄圧タンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「65M」から「130M」に変更する。	
5	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 冷却材フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「13M」から「26M」に変更する。	
6	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 冷却材脱塩塔入口フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
7	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 封水注入フィルタ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
8	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 封水ストレーナ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「78M」に変更する。	
9	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用発電機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、普通点検の頻度を「26M」から「39M」、分解点検頻度を「52M」から「65M」に変更する。	
10	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用電動機	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、分解点検の頻度を「26M」から「39M」に変更する。	
11	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-052 3号 C/V給気ラインアニュラス入口第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者 検査)
12	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-053 3号 C/V給気ラインアニュラス入口第 二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
13	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-058 3号 C/V排気ラインアニュラス出口第 一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
14	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-059 3号 C/V排気ラインアニュラス出口第 二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
15	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-101A、101B 3 A、3 B アニュラス空気浄化ファン入 口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
16	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-104A、104B 3 A、3 B アニュラス戻りダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
17	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-301 3号 安全補機室給気第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
18	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-302 3号 安全補機室給気第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
19	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-307 3号 安全補機室排気第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
20	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-308 3号 安全補機室排気第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
21	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-310A、310B 3 A、3 B 安全補機室空気浄化ファン入 口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
22	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-311A、311B 3 A、3 B 安全補機室空気浄化ファン出 口ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者 検査)
23	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-532A、532B 3 A、3 B SWGR空調ユニット入口連 絡ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
24	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-533A、533B 3 A、3 B SWGR空調ユニット入口ダ ンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
25	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-534A、534B 3 A、3 B SWGR空調ユニット出口ダ ンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
26	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-535A、535B 3 A、3 B SWGR給気連絡ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
27	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-610 中央制御室排気ファン入口第一ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
28	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-611 中央制御室排気ファン入口第二ダンパ	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部 点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	
29	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3 A、3 B、3 C 低圧第1給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点 検（非破壊）の頻度を「39M」から「78M」に変更す る。	
30	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3 A、3 B、3 C 低圧第2給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点 検（非破壊）の頻度を「39M」から「78M」に変更す る。	
31	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3 A、3 B 低圧第3給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点 検（非破壊）の頻度を「26M」から「78M」に変更す る。	
32	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3 A、3 B 低圧第4給水加熱器	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にト ラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点 検（非破壊）の頻度を「26M」から「78M」に変更す る。	
33	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水 設備) 高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・余熱除去ポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等 に関する規則」の改正で第五十五条第1項二号及び 第五十六条1項三号が削除され、「運転中主要機器 機能検査」は法令要求ではなくなったことから、点 検計画の項目を削除する。	GN3-137 運転中主要機器機能検 査

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者 検査)
34	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) ・格納容器スプレイポンプ 2台	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項二号及び第五十六条1項三号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求ではなくなったことから、点検計画の項目を削除する。	GN3-137 運転中主要機器機能検査
35	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-67 固体廃棄物処理系焼却炉機能検査
36	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備 一式	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	
37	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-003 プロバン気化器前逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
38	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-007 予熱器出口逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
39	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZIE-009 焼却炉逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
40	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-009 気化器出口安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
41	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-005 灰取出ボックス逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
42	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCF-S01 加圧用洗浄タンク安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
43	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZSA-123 1次Ce/Fパルスジェット洗浄装置逆 洗用空気溜安全弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
44	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-011 冷却水膨張タンク窒素逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査
45	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-014 窒素供給ライン逃がし弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-86 1次系安全弁検査

No.	系統・機器名	評価結果又は理由	備考 (関連する定期事業者 検査)
46	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-006 灰取出ボックス逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-87 1次系逆止弁検査
47	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZWO-011 焼却炉廃液廃油バーナ逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-87 1次系逆止弁検査
48	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-001 燃焼空気逆止弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-87 1次系逆止弁検査
49	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-012 冷却水膨張タンク真空破壊弁	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-88 1次系真空破壊弁検査
50	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射 性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報 装置) 雑固体焼却炉建屋ドレンサンプタンク	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査
51	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備からの流体状の放射 性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報 装置) 焼却炉廃液受入タンク室	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととし点検計画の項目を追加する。	GN3-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査
(重大事故対処設備等)			
1	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈並びに実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲に変更する。 原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」に変更する。	GN3-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査
2	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス3機器 (供用期間中検査対象) 一式	技術基準第58条第2項の要求を受け2021年度より、定期事業者検査を実施することから、点検計画に追加する。	GN3-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査

保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

1. 保全活動管理指標への反映

No.	系統・機器名	保全活動管理指標への反映			評価			備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後	インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	
1	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回	「その他」	原子力規制検査に係るリスク情報活用のための確率的リスク評価(PRA)によって、重大事故等対処設備についてリスク重要度の評価を行った。	リスク重要度「高」の要求機能については、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更する。	
2	1次系フィードアンドブリードをするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
3	炉心注入をするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
4	原子炉格納容器スプレイをするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
5	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
6	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
7	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
8	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
9	水素爆発による原子炉周辺建屋等の破損を防止するための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
10	使用済燃料ピットの冷却等のための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
11	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
12	電源設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
13	計測設備	予防可能故障回数目標値	2回	1回				
14	中央制御室	予防可能故障回数目標値	2回	1回				

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は点検内容の変更			インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価 項目 ※	
		項目	変更前	変更後					
(設計基準事故対処設備等)									
1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取扱設備) 新燃料貯蔵庫	保全重要度	高	低	その他	新燃料貯蔵庫については、P S-2に整理していたが、「安全機能を有する電気・機械装置の重要度分類指針」(JEA4612-2010)の規定を踏まえ、P S-3と判断した。	新燃料貯蔵庫の安全重要度の変更を踏まえ、保全重要度を「高」から「低」に変更する。	—	
2	原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 1次冷却材ポンプ用電動機	保全重要度	低	高	その他	1次冷却材ポンプ用電動機については、ポンプ本体と保全重要度が相違しており、保全活動に影響を及ぼすことが考えられることから、保全重要度の変更を検討した。	保全活動への影響を考慮して、1次冷却材ポンプ用電動機の保全重要度を「低」から「高」に変更する。	—	
3	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3 A、3 B、3 C、3 D 蓄圧タンク	開放点検 頻度	65M	130M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「65M」から「130M」に変更する。	①	
4	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 冷却材フィルタ	開放点検 頻度	13M	26M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「13M」から「26M」に変更する。	①	
5	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 冷却材脱塩塔入口フィルタ	開放点検 頻度	26M	39M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更する。	①	
6	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3 A、3 B 封水注入フィルタ	開放点検 頻度	26M	39M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「26M」から「39M」に変更する。	①	
7	原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備) 3号 封水ストレーナ	開放点検 頻度	39M	78M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「39M」から「78M」に変更する。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット 情報の項目	事象の概要	評価 評価内容	4つの評価 項目 ※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は 点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
8	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用発電機	普通点検 頻度	26M	39M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、普通点検の頻度を 「26M」から「39M」、分解点検頻度を 「52M」から「65M」に変更する。	①	
		分解点検 頻度	52M	65M					
9	計測制御系統施設 (制御棒駆動装置) 3 A、3 B MGセット用電動機	分解点検 頻度	26M	39M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、分解点検の頻度を 「26M」から「39M」に変更する。	①	
10	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-052 3号 C/V給気ラインアニュ ラス入口第一ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
11	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-053 3号 C/V給気ラインアニュ ラス入口第二ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
12	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-058 3号 C/V排気ラインアニュ ラス出口第一ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
13	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-059 3号 C/V排気ラインアニュ ラス出口第二ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
14	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-101A、101B 3 A、3 B アニュラス空気浄 化ファン入口ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
15	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-104A、104B 3 A、3 B アニュラス戻りダ ンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
16	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-301 3号 安全補機室給気第一ダン パ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
17	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-302 3号 安全補機室給気第二ダン パ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
18	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-307 3号 安全補機室排気第一ダン パ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
19	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-308 3号 安全補機室排気第二ダン パ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
20	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-310A、310B 3 A、3 B 安全補機室空気浄 化ファン入口ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
21	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-311A、311B 3 A、3 B 安全補機室空気浄 化ファン出口ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
22	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-532A、532B 3 A、3 B SWGR空調ユ ニット入口連絡ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
23	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-533A、533B 3 A、3 B SWGR空調ユ ニット入口ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
24	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-534A、534B 3 A、3 B SWGR空調ユ ニット出口ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	
25	放射線管理施設 (換気設備) 3D-VS-535A、535B 3 A、3 B SWGR給気連絡 ダンパ	駆動部点検 頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検 頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと 及び過去にトラブルがなかったこと等 を総合的に評価し、駆動部点検の頻度 を「39M」から「52M」に変更する。	①	

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価項目※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は点検内容の変更							
		項目	変更前	変更後					
26	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-610 中央制御室排気ファン入口第一ダンパ	駆動部点検頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	①	
27	放射線管理施設 (換気設備) D-VS-611 中央制御室排気ファン入口第二ダンパ	駆動部点検頻度	39M	52M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、駆動部点検の頻度を「39M」から「52M」に変更する。	①	
28	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B、3C 低圧第1給水加熱器	開放点検(非破壊)頻度	39M	78M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「39M」から「78M」に変更する。	①	
29	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B、3C 低圧第2給水加熱器	開放点検(非破壊)頻度	39M	78M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「39M」から「78M」に変更する。	①	
30	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B 低圧第3給水加熱器	開放点検(非破壊)頻度	26M	78M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「26M」から「78M」に変更する。	①	
31	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B 低圧第4給水加熱器	開放点検(非破壊)頻度	26M	78M	その他	保全計画の最適化として点検頻度の見直しを検討した。	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検(非破壊)の頻度を「26M」から「78M」に変更する。	①	
32	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 高圧及び低圧注入系 ・高圧注入ポンプ 2台 ・余熱除去ポンプ 2台	点検及び試験の項目	機能・性能試験頻度 6か月	—	その他	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項2号及び第五十六条1項3号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求ではなくなった。	「運転中主要機器機能検査」については、法令要求ではなくなったことから、点検計画の項目を削除する。	—	GN3-137 運転中主要機器機能検査
33	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設備) ・格納容器スプレイポンプ 2台	点検及び試験の項目	機能・性能試験頻度 6か月	—	その他	2020年4月1日の「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の改正で第五十五条第1項3号が削除され、「運転中主要機器機能検査」は法令要求ではなくなった。	「運転中主要機器機能検査」については、法令要求ではなくなったことから、点検計画の項目を削除する。	—	GN3-137 運転中主要機器機能検査
34	原子炉施設 (その他設備) クラス1機器(供用期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	他プラントのトラブル及び経年劣化に係るデータ、その他	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈並びに実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈の一部改正に伴い、原子炉容器の一般溶接継手の試験程度要求量については、全ての溶接継手の試験可能な範囲に変更する。	原子炉容器溶接継手の検査範囲を「5%」から「100%」に変更する。	④	GN3-1 クラス1機器供用期間中検査
35	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備	点検及び試験の項目	—	機能・性能試験頻度 1C	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-67 固体廃棄物処理系統却炉機能検査
36	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) 雑固体焼却設備 一式	点検及び試験の項目	—	分解・開放点検頻度 2Y~10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	—	
37	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-003 プロパン気化器前逃がし弁	点検及び試験の項目	—	分解点検頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-86 1次系安全弁検査
			—	漏えい試験頻度 10F					
			—	機能・性能試験頻度 10F					
38	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-007 予熱器出口逃がし弁	点検及び試験の項目	—	分解点検頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-86 1次系安全弁検査
			—	漏えい試験頻度 10F					
			—	機能・性能試験頻度 10F					

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				
		点検計画の保全方式又は点検内容の変更			インプット情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価項目※	備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後					
39	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZIE-009 焼却炉逃がし弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
40	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZPG-009 気化器出口安全弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
41	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-005 灰取出ボックス逃がし弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
42	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCF-S01 加圧用洗浄タンク安全弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
43	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZSA-123 1次Ce/Fパルスジェット洗浄装置逆洗用空気溜安全弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
44	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-011 冷却水膨張タンク窒素逃がし弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
45	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-014 窒素供給ライン逃がし弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-86 1次系安全弁検査
			-	漏えい試験 頻度 10F					
			-	機能・性能 試験 頻度 10F					
46	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZEX-006 灰取出ボックス逆止弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-87 1次系逆止弁検査
47	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZWO-011 焼却炉廃液廃油バーナ逆止弁	点検及び試験の項目	-	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画認可に伴い、玄海2号機の点検計画から削除し、玄海3号機の点検計画で管理を行うこととした。	点検計画の項目を追加する。	-	GN3-87 1次系逆止弁検査

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)	
		点検計画の保全方式又は 点検内容の変更			インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価 項目 ※		
		項目	変更前	変更後						
48	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZCA-001 燃焼空気逆止弁	点検及び試験の項目	—	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画 認可に伴い、玄海2号機の点 検計画から削除し、玄海3号 機の点検計画で管理を行うこ ととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-87 1次系逆止弁検査	
49	放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備) ZNP-012 冷却水膨張タンク真空破壊弁	点検及び試験の項目	—	分解点検 頻度 10Y	その他	玄海1/2号機廃止措置計画 認可に伴い、玄海2号機の点 検計画から削除し、玄海3号 機の点検計画で管理を行うこ ととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
50	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃 棄物処理設備からの液体状の放射性廃棄物の漏 えい検出装置又は自動警報装置) 雑固体焼却炉建屋ドレンサンプ タンク	点検及び試験の項目	—	機能・性能 試験 頻度 1F	その他	玄海1/2号機廃止措置計画 認可に伴い、玄海2号機の点 検計画から削除し、玄海3号 機の点検計画で管理を行うこ ととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-69 流体状の放射性廃棄物の漏え いの検出装置及び警報装置機 能検査	
51	放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃 棄物処理設備からの液体状の放射性廃棄物の漏 えい検出装置又は自動警報装置) 焼却炉廃液受入タンク室	点検及び試験の項目	—	機能・性能 試験 頻度 1F	その他	玄海1/2号機廃止措置計画 認可に伴い、玄海2号機の点 検計画から削除し、玄海3号 機の点検計画で管理を行うこ ととした。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-69 流体状の放射性廃棄物の漏え いの検出装置及び警報装置機 能検査	
(重大事故対応設備等)										
1	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス2機器(供用 期間中検査対象) 原子炉容器 ・上部胴と下部胴の周溶接継手 ・下部胴とトランジションリングの 周溶接継手 ・トランジションリングと下部鏡板 の周溶接継手	検査範囲	5%	100%	他プラントの トラブル及び 経年劣化に係 るデータ、そ の他	実用発電用原子炉及びその附 属施設の技術基準に関する規 則の解釈並びに実用発電用原 子炉及びその附属施設におけ る破壊を引き起こす亀裂その 他の欠陥の解釈の一部改正に 伴い、原子炉容器の一般溶接 継手の試験程度要求量につい ては、全ての溶接継手の試験 可能な範囲に変更する。	原子炉容器溶接継手の検査範囲を 「5%」から「100%」に変更する。	④	GN3-201 重大事故等クラス2機器供用 期間中検査	
2	原子炉施設 (その他設備) 重大事故等クラス3機器(供用 期間中検査対象) 一式	点検及び試験の項目	—	漏えい試験 頻度 10年間	その他	技術基準第58条第2項の要求を 受け2021年度より、定期事業 者検査を実施することから、 点検計画に追加する。	点検計画の項目を追加する。	—	GN3-228 重大事故等クラス3機器漏え い検査	

※点検頻度の変更に適用した評価方法
 ①点検及び取替結果の評価
 ②劣化トレンドによる評価
 ③類似機器等のベンチマークによる評価
 ④研究成果等による評価

3. 補修、取替え及び改造計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容		評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		補修、取替え、改造工事の計画 (工事計画書届出認可対象工事 またはその他主要工事)	インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	
1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備) 使用済燃料ピット	使用済燃料貯蔵設備増強工事	その他	使用済燃料の貯蔵容量の増加を図る必要がある。	使用済燃料の貯蔵容量の増加を図るため、使用済燃料ピットの使用済燃料ラックをボロン添加ステンレス鋼製に変更するとともに稠密化を実施する。	GN3-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査
2	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 第1段 湿分離加熱器(A)、(B)、(C)、(D) 第2段 湿分離加熱器(A)、(B)、(C)、(D)	湿分離加熱器管束取替工事	その他	蒸気発生器2次側への鉄持込みの低減等を目的として高pH運転の導入を図る。	3号第15回定検において、ステンレス製の管束へ取替えを実施する。	GN3-129 蒸気タービン開放検査
3	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する熱交換器) 3A、3B 高圧第7給水加熱器	高圧第7給水加熱器取替工事	その他	蒸気発生器2次側への鉄持込みの低減等を目的として高pH運転の導入を図る。	3号第15回定検において、ステンレス製加熱管を採用した給水加熱器への取替えを実施する。	GN3-126 2次系熱交換器検査
4	原子炉補機冷却設備 1次系海水配管	1次系海水配管取替工事	その他	エポキシ塗料系ライニング施工箇所の信頼性及び耐久性向上を図る。	3号第15回定検において、耐久性に優れた高耐久性ポリエチレンライニング鋼管への取替えを実施する。	
5	計測制御系統施設 計測装置 炉外核計装装置	炉外中性子束検出器取替工事	その他	炉外中性子束検出器の定期取替を実施し、安全性の向上を図る。	3号第15回定検において、炉外中性子束検出器の取替を実施する。	GN3-106 核計装設備検査
6	計測制御系統施設 計測装置	特殊测温抵抗体取替工事	その他	一次冷却材温度等の計測装置の検出器について予防保全の観点より取替えを行う。	3号第15回定検において、一次冷却材温度等の取替を実施する。	GN3-35 プラント状態監視設備機能検査 GN3-73 計測制御系監視機能検査
7	計測制御系統施設 計測装置	原子炉保護装置用伝送器取替工事	その他	加圧器水位等の計測装置の検出器について予防保全の観点より取替えを行う。	3号第15回定検において、加圧器水位等の検出器の取替を実施する。	GN3-34 安全保護系設定値確認検査 GN3-73 計測制御系監視機能検査
8	計測制御系統施設 計測装置	制御用地震計取替工事	その他	原子炉非常停止信号用の地震計の検出器について予防保全の観点より取替えを行う。	3号第15回定検において、地震計の検出器の取替を実施する。	GN3-34 安全保護系設定値確認検査
9	計測制御系統施設 計測装置	所内電源保護装置修繕のうちRCP電源監視盤修繕	その他	原子炉非常停止信号用の保護リレーについて予防保全の観点より取替えを行う。	3号第15回定検において、原子炉非常停止信号用の保護リレーの取替を実施する。	GN3-34 安全保護系設定値確認検査
10	計測制御系統施設 計測装置	主蒸気止め弁リミットスイッチ取替工事 (2次系本体付帯作業)	その他	原子炉非常停止信号用の主蒸気止め弁のリミットスイッチについて予防保全の観点より取替えを行う。	3号第15回定検において、主蒸気止め弁リミットスイッチの取替を実施する。	GN3-73 計測制御系監視機能検査
11	放射線管理施設 エリア・プロセスモニタ	放射線監視装置点検	その他	エリア・プロセスモニタについて、安全性の向上の観点より取替を実施する。	3号第15回定検において、エリア・プロセスモニタの取替を実施する。	GN3-77 放射線監視装置機能検査
12	低温再熱蒸気管	低温再熱蒸気管取替工事	その他	配管の減肉が確認されたため、減肉箇所の配管の取替を実施する。	3号第15回定検において、減肉箇所の配管の取替を実施する。	GN3-127 2次系配管検査
13	低圧給水加熱器 ドレンポンプ吐出管	低圧給水加熱器 ドレンポンプ吐出管取替工事	その他	配管の減肉が確認されたため、減肉箇所の配管の取替を実施する。	3号第15回定検において、減肉箇所の配管の取替を実施する。	GN3-127 2次系配管検査

保全活動管理指標の実績

1. プラントレベル (評価対象期間：2019年2月1日～2020年4月30日)

項 目	目標値	実績値
計画外自動停止回数	1回／7000臨界時間未満	0回
計画外出力変動回数	2回／7000臨界時間未満	0回
工学的安全施設の 計画外作動回数	1回未満	0回

2. 系統レ<A (MPFF回収評価対象期間：2019年 2月 1日～2020年 4月30日、UA時間評価対象期間：2010年 9月1日～2020年 4月30日) ※評価対象期間で変更があった系統については、備考欄に示す。

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		実績	目標値	非稼働時間 (UA時間)	実績	備考
		日標準	実績					
1次冷却系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉冷却材圧力バウンダリの緩衝機能 (MS-3)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	<2時間/2サイクル/基	—	—	—
	安全弁及び逆がし弁の吹止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	<2時間/2サイクル/基	—	—	—
化学体積制御系統	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	本體界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口管のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	<240時間/2サイクル/基	—	—	—
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
安全注入系統	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	本體界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
除熱去系統	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉停止後の除熱機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
原子炉格納容器スプレッドシステム	放射線物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	アクシデントマネジメント (AM) 対応機能 (代替措置)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	アクシデントマネジメント (AM) 対応機能 (放射線容器内注水)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—
	アクシデントマネジメント (AM) 対応機能 (代替措置)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	—	—	—

評価対象期間：平成22年9月1日～平成30年9月15日

評価対象期間：平成22年9月1日～平成30年9月15日

システム名	要求機能	予防可能故障回数 (MPF上回数)		非待機時間 (U/A時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (直稼働系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	アグンデントマネジメント (AM) 対応機能 (代書再停機、格納容器内自然冷却装置)	<2回/サイクル	0回/サイクル	720時間/2サイクル	0時間/2サイクル	整備対象期間:平成22年04月1日~平成30年04月15日
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
制御用空気系統	安全上特に重要な機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <1時間/2サイクル B.トレイン <1時間/2サイクル	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
燃料取扱設備	燃料取扱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<1時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	燃料取扱機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	【燃料取扱用タンク】 【燃料取扱用タンク以外】 【燃料取扱用タンク以外】 0時間/2サイクル	【燃料取扱用タンク】 0時間/2サイクル 【燃料取扱用タンク以外】 0時間/2サイクル	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (FS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射能物質を貯蔵する機能 (放射能物質を貯蔵する機能) (FS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
燃料取扱設備 (格納容器再循環系)	燃料を安全に取り扱う機能 (FS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	アグンデントマネジメント (AM) 対応機能 (格納容器内自然冷却装置)	<2回/サイクル	0回/サイクル	720時間/2サイクル	0時間/2サイクル	整備対象期間:平成22年04月1日~平成30年04月15日
換気空調設備 (格納容器前非気系)	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (アニュウス空気浄化系)	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル トレイン共通:240時間/2サイクル同時故障	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル トレイン共通:240時間/2サイクル同時故障	
換気空調設備 (非気系)	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル トレイン共通:240時間/2サイクル同時故障	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル トレイン共通:240時間/2サイクル同時故障	
換気空調設備 (安全補機置換給排気系)	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	---	---	
	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (放射線取扱給排気系)	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	放射能物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼働系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	A.トレイン <240時間/2サイクル B.トレイン <240時間/2サイクル	A.トレイン 0時間/2サイクル B.トレイン 0時間/2サイクル	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPF上回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
換気空調設備 (安全庫機間用真空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中間庫機間真空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	原子炉停止後の除熱機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (アイーゼル送風機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (補助送風機非真空系)	放射能物質の閉じ込み機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
換気空調設備 (ほう露ポンプ真空調系)	未燃界種補機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中央制御室真空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中央制御室非真空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能 (直稼調運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
炉内構造物	炉心形状の維持機能 (炉心支持機能) (FS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (制御棒クランプ閉鎖機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
燃料集合体及び非核燃料炉心構成品	炉心形状の維持機能 (FS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉格納容器	未燃界種補機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	放射性物質の閉じ込み機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (原子炉格納容器バウンダリ機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<4時間/2サイクル/半 <24時間/2サイクル/エアロック	0時間/2サイクル/半 0時間/2サイクル/エアロック	
1次系ポンプシステム	事故時のプラント状態の把握機能 (1次冷却材ほう露濃度センシング機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
主蒸気及び再熱蒸気系統 (SG-高圧タービン)	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気安全弁】 <8時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	【主蒸気安全弁】 0時間/2サイクル/基 【主蒸気安全弁】 0時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 0時間/2サイクル/基	
	異常状態の検知機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	

システム名	要求機能	予防可能故障回数 (MPF上回数)		非待機時間 (U/A時間)	備考
		目標値	実績		
給水系統 (HP/HT~SG)	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1) 異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【M】補助給水ポンプAトレイ 0時間/2サイクル 【M】補助給水ポンプBトレイ 0時間/2サイクル 【M】補助給水ポンプAトレイ 0時間/2サイクル 【M】補助給水ポンプBトレイ 0時間/2サイクル 【電水タンク】 0時間/2サイクル	【M】補助給水ポンプAトレイ 0時間/2サイクル 【M】補助給水ポンプBトレイ 0時間/2サイクル 【電水タンク】 0時間/2サイクル
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<168時間/2サイクル	—
S/Gプロセッサ及びサンプリング系統	事故時のフランク状態の把握機能 (FAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—
海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイ <240時間/2サイクル Bトレイ <240時間/2サイクル	Aトレイ 0時間/2サイクル Bトレイ 0時間/2サイクル
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル
非常用ディーゼルの発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (駆動機運系) (MS-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—
主回路線図 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
主回路線図 (R/C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
計測用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への相電圧電源源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【直圧母線】 レ/母線 <2時間/2サイクル/母線 【整流機】 <240時間/2サイクル/基 【整流機・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	【直圧母線】 レ/母線 0時間/2サイクル/母線 【整流機】 0時間/2サイクル/基 【整流機・充電器同時故障】 0時間/2サイクル/基
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
電源共用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線
炉内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル
制御駆動装置 (機械系)	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル
		<2回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル
制御駆動装置 (電気系)	通称反応度の印加防止機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—
制御駆動装置 (電気系)	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—
制御駆動装置 (電気系)	制御界線機能 (原子炉停止系のうち制御による系の駆動機運系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—
制御駆動装置 (電気系)	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【原子炉トリップ監視器】 <1時間/2サイクル/トレイ	【原子炉トリップ監視器】 0時間/2サイクル/トレイ
		<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—

システム名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFR回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
ディーゼル発電機始動用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (ディーゼル機関の始動用空気系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機燃油系統	安全上特に重要な関連機能 (ディーゼル機関の燃油系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能 (ディーゼル機関の潤滑油系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能 (ディーゼル機関の冷却水系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 2時間/2分/2サイクル Bトレイン 0時間/2分/2サイクル	3A温水循環ポンプのグラントリローを量減少に伴う点検のために当該設備を閉鎖したことにより、トレインセゼル機関及び船舶給排水を供給できなかった。このことから非待機時間をカウントした。
気体燃料物量測定系統	原子炉冷却炉圧力バウングリに直接接続されていないものであって、放射線物質を貯蔵する機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【原子炉保護系統検出回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系統信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル (手動トリップ) <6時間/2サイクル/チャンネル (自動トリップ) ただし、中間階級による自動トリップは、2時間/2サイクル/チャンネル (P-trip) <1時間/2サイクル/チャンネル (P-trip)	【原子炉保護系統検出回路】 0時間/2分/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系統信号部】 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (手動トリップ) 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (自動トリップ) 【ディーゼル機関検出回路】の信号発信 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (P-trip) 【中央制御室非常目録発生作動検出回路への信号発信】 0時間/2分/2サイクル/チャンネル	
炉外時計装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	【工学的安全施設作動検出回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル (手動起動) <6時間/2サイクル/チャンネル (自動起動) 【ディーゼル機関検出回路】の信号発信 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (P-trip) 【中央制御室非常目録発生作動検出回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	【工学的安全施設作動検出回路】 0時間/2分/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設作動信号部】 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (手動起動) 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (自動起動) 【ディーゼル機関検出回路】の信号発信 0時間/2分/2サイクル/チャンネル (P-trip) 【中央制御室非常目録発生作動検出回路への信号発信】 0時間/2分/2サイクル/チャンネル	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
消火用水系統	アゲンダントマネジメント (AO) 対応機能 (格納容器内注水)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル	0時間/2分/2サイクル	
中央制御室減速時間停置	制御室外からの安全停止機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル	0時間/2分/2サイクル	詳細対象期間:平成22年04月1日～平成30年02月15日
原子炉周辺警報	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遅へい及び放出低減機能 (アニュラス部を構成する機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉補助循環	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
取水設備	安全上特に重要な関連機能 (海水供給機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
緊急安全対策用蓄電池	全交信警報喪失時対応機能 海水冷却機能喪失時対応機能 使用済燃料ヒート交換機能喪失時対応機能	<2回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル	400時間/2分/2サイクル	詳細対象期間:平成22年04月1日～平成30年02月15日 計画的な点検作業等のため閉鎖したことにより、交信警報喪失時対応機能で緊急安全対策用蓄電池の交換作業を併行して実施できなかった。このことから非待機時間をカウントした。

系統名	要求機能	予防可能設備回数 (MPF上回数)		非待機時間 (U.A.時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対応設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	<720時間/2サイクル	0時間/2サイクル	詳細対象期間:平成30年2月15日~
	1次系のフューードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	蒸圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <72時間/2サイクル	蒸圧注入ポンプ 0時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 0時間/2サイクル	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	炉心注入 代管炉心注入 (B系でんポンプ(自己冷却)) <720時間/2サイクル (可搬型燃料注入ポンプ) <72時間/2サイクル (B格納容器スプレイトポンプ) <72時間/2サイクル	炉心注入 代管炉心注入 (B系でんポンプ(自己冷却)) 0時間/2サイクル 代管炉心注入 (可搬型燃料注入ポンプ) 0時間/2サイクル 代管炉心注入 (B格納容器スプレイトポンプ) 0時間/2サイクル	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 0時間/2サイクル	
	原子炉格納容器スプレイトをするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	原子炉格納容器スプレイト <720時間/2サイクル	原子炉格納容器スプレイト 0時間/2サイクル	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ重による 原子炉格納容器内自然対流冷却及び代管補機冷却 <120時間/2サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 0時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ重による 原子炉格納容器内自然対流冷却及び代管補機冷却 0時間/2サイクル	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	—	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	<72時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	水素発生による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	水素濃度監視<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	水素濃度監視<0時間/2サイクル 水素濃度監視<0時間/2サイクル	
	水素発生による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	<72時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	—	—	
	発電所外への放射能物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	重大事故等の発生に必要な水の供給設備 (SA-2)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	中閉受槽、取水用水中ポンプ 復水タンク(ヒート)補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	中閉受槽、取水用水中ポンプ 復水タンク(ヒート)補給用水中ポンプ 0時間/2サイクル 燃料取替用タンク、復水タンク 0時間/2サイクル	
	電源設備 (SA-3)	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	電源設備 <720時間/2サイクル 重大事故等対応用変圧器受電盤 <240時間/2サイクル 燃料貯蔵タンクローリ <48時間/2サイクル	電源設備 0時間/2サイクル 重大事故等対応用変圧器受電盤 重大事故等対応用変圧器受電盤 0時間/2サイクル 燃料貯蔵タンクローリ 0時間/2サイクル	
	制御設備	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	<720時間/2サイクル 監視機能	0時間/2サイクル 監視機能	
中央制御室	<2回/4サイクル	0回/4サイクル	中央制御室非常用電源系 可燃型照明、放射線計測機、酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	中央制御室非常用電源系 可燃型照明、放射線計測機、酸化炭素濃度計 0時間/2サイクル		

システム名	要求機能	予防可能故障回数 (MPF上回数)		非待機時間 (U/A時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等の処設備	監視設定設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	-	-	詳細対象期間:平成30年2月15日~
	緊急時対策所 (代替緊急時対策所) (SA-3)	<2回/サイクル	0回/サイクル	代替機器からの送電 <720時間/2サイクル 居住性の確保 <240時間/2サイクル 代替緊急時対策所エリアモニタ	代替機器からの送電 0時間/2サイクル 居住性の確保 0時間/2サイクル 代替緊急時対策所エリアモニタ	
	通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	その他の設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	

添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

1. 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)の変更

なし